滿洲日報

五月二十日發行

大連市東公園町三十一番地　滿洲日報社
編輯人 鈴木喜代治
印刷人 橋本村盛
發行人 本武昇

總辭職は時期の問題

黑田事件の急進展 危機一髪に瀕す

環境刻々現内閣に非

【東京特電二十日發】黑田次官問題の急進展から齋藤内閣の總辭職は今や時期の問題と觀られるに至つた、眞相の分明を待ち高橋藏相の進退並に内閣の執るべき態度を決定してもおそくないと三長老閣僚の方針は決定したが、その後の情勢によれば問題は單に黑田次官に止まらず、更に進展して大藏省大久保銀行局長、大野特銀課長等の辭任も確定的と觀られるに至り、三長老の方針如何に拘らず形勢は益々不利に展開し來りつゝありこれに加ふるに政民兩黨とも反政府的立場を明かにするやうになり、また今日まで現内閣を支持して來た軍部でさへも傍觀的態度に轉向し一方反齋藤内閣の諸勢力は此處を先途と猛然倒閣運動を開始し全く八方塞りの狀態に陷つた、元老重臣の意向は依然齋藤内閣の存續を希望してゐるものゝ如くであるが形勢茲に至つては如何ともし難く閣滿裡に挂冠を望む以外に方法なきものと觀られ齋藤首相も數日中の推移を見たうへ重大決意をなすものと觀らる

罪を天下に謝せ

倒閣運動の口火

國民同盟聲明發表

【東京二十日發國通】國民同盟は十九日午後四時麻布の安達總裁邸に參集緊急總務會を開き黑田次官の召喚と共に早晚一大波瀾を生ぜんとする情勢にあるを以てこれに善處するため來る二十一日本部において全體會議を開く事に決定更に左の聲明書を發表して同八時散會した

聲明書

政府は第六十五議會に官吏に不正なしと言明せるに拘らず事實は斯くの如し、政府部内においては黑田次官のみならず、他にも疑雲に包まる者少からず、元來大藏省の事務は國民の經濟整調に關係する事大なり、故に嚴正公平寸毫も私曲あるを許さず政府は夙に言論機關に對し記事の禁止をなし自家の非を蔽はんとすれどもその非行の續發するを如何にせん、ひとり大藏當局のみならず文部省内に於ても近時聞くに堪へざる臭案の存するを知らず剰へ專任文相さへ決定する能はず、今日の世相をかの五・一五事件發生の直前と比較するに却つて險惡なるを見る、今にして改むる無くんば世相は益々惡化し不祥事件の繰返へされん事を恐る、政府は直ちに責を負ひ罪を天下に謝すべし

大久保銀行局長 身邊危ふし

特銀課長遂に召喚

【東京二十日發國通】大藏省特別銀行課長大野龍太氏は今回の事件に關聯し二十日午前七時二十分警視廳刑事同行の上麹町の自邸より東京地方檢事局に召喚別館調室で久保内檢事の取調べを受けてゐる

【東京二十日發國通】帝人疑獄は黑田大藏次官の起訴收容に依り最高潮に達し二十日は日曜に拘らず黑田主任檢事以下係檢事全部登廳黑田次官の下僚たる特銀課長大野龍太、銀行監理官相田岩夫、銀行檢査官補志戸本次助の諸氏を各自宅から午前八時半前後檢事局に召喚調室で取調べを開始したが夕刻までには收賄の嫌疑で收容される筈である斯くて大久保銀行局長の身邊も愈々急を告ぐるに至つた黑田次官以下銀行局幹部が同罪連坐の嫌疑を受くるが如きは綱紀問題として最も重大視され責任の地位にある高橋藏相の進退は愈々注目さるゝに至つた

株式處分と背任罪

【東京特電二十日發】某重大事件の中心内容が銀行の所有株賣却に關する背任行爲であることは疑ひない、然し今度の事件をそのまゝ他會社の株式處分の場合に當嵌めて推論することは出來ないが、かゝる場合背任罪を構成するか否かは法律解釋として頗る疑義の多い點である、最近インフレ景氣に乘つて多數の銀行會社は所有株の處分及び市場公開を行つて居り、現に滿鐵の如き大量處分をなさんとしてゐる際とて今回の事件に對する法律解釋は極めて重大なる意義を有つものとして財界各方面とも司法當局の態度を注視してゐる

總辭職を見越し 宇垣内閣期待

民政黨政府を見限る

【東京二十日發國通】民政黨では若槻總裁も現内閣が自ら倒れんとするのを何も民政黨が強ひてつッかい棒をする必要はないとの意見を持つに至つたし又幹部も現内閣に愛想をつかし黑田次官問題から早晚齋藤内閣も投出すものとの見解有力化したので總辭職後の對策を愼重考慮するに至つたが民政黨としては依然宇垣内閣の出現を期待するもの多く今のところ黨の對策はこれに傾いてゐる

衆議院議員團

【羅津特電十九日發】衆議院滿洲國派遣議員團濱田國松代議士一行十五名は十九日午前八時五十分の自動車に分乘し朝鮮一の鷹泉朱乙を出發し午後羅津着、滿鐵羅津建設事務所に立ち寄り桑原所長より將來における北滿特產物の移動系統及び羅津築港策を聽取し續いて羅津商工會主催の茶會に臨み午後五時雄基へ向つた、團長濱田代議士は語る

羅津はわが生命線を支へる地として日本國民が選んだので、日滿經濟統制上國家はこの地に滿鐵をして國家最高政策を工作させてゐるが、一萬六千の羅津市民は只單に國家施設を待つのみでなく國民の先驅者として國家的見地に立脚し羅津開發に盡力しなければならぬと思ふ

北支那方面の親日空氣濃厚

大淵滿鐵理事歸連談

滿鐵大淵理事は北支那方面視察中であつたが二十日正午入港の天津丸で天津から歸連した、船中語る

北平に三日、天津に一日滯在したが自分は大正八年に一度北支に行つたきり十五年振りの見物で北京には黃郛氏初め支那側要人不在の爲め誰にも會はなかつた、支那側では日本人の往來に對し極度に神經を尖らして居るので自分などの如き漫然たる旅行者にも種々なデマを飛ばされ弱つた、行きは奉山線を經由し北寧線を通つたが山海關の連絡は非常に都合よく北寧線の設備サーヴイスも完全だ、北支方面は親日空氣が濃厚なることは特に痛感した

拓務事務擴充

漸次主動的位置に代位

【東京特電二十日發】事變直後恰も軍政狀態に在りし當時の滿洲の政治經濟的工作が治安維持を中心として軍部の聯關を主要さしたとは實際的要求に基くもので全く一時の過渡的事態であつたが、以後滿洲國建設の諸施設が著るしく進捗し各種事態の正常化さるゝに至り、拓務省の所管事務は觀者に擴充強化さるゝに至つた、尤も現地においては三位一體制に依りて此間の關係は明瞭を缺く實情ではあるが對滿關東廳の外務民政と滿鐵及びその業務を監督する職關を主とし共に從來軍部で處理されたものも漸次他の機關に移され政府各省間において拓務、外務兩省の管掌事項が頗る擴大滿洲に臨んだ拓務省が事態の變化に伴ひ一般的政治經濟策の基本方針に鑑して主動的立場におけ指導の任に當るやうになつたことはその正常化を促進する上に一の合理性を有することゝなつた、勿論軍部の軍事的職關は現在も將來も重要性を有するから、陸軍、拓務兩省間にはそれ等の事項に關して遺憾なき諒解を經ることゝし、一般的方策について既に林陸相、

第三國の干涉排擊 更生策に好意的援助

有吉公使 廿三日東京發 歸任

【東京特電二十日發】有吉駐支公使は來る二十三日東京發歸任の途につく事となつたが同公使の攜行すべき帝國の對支方針の大綱は次の如きものと確聞する

一、帝國政府は今後共東亞全局の平和維持增進のために支那と共に責任を分ち第三者の干涉或は對支援助の名目にして政治的色彩を帶びるものは右の精神に鑑み排擊す

一、日支懸案の解決こそ眞の日支親善、東亞平和確立の前提である、支那にして若し誠意を示せば如何なる懸案の解決にも努力援助を惜しまず、但し支那の政治的經濟的復活發展は偏へに友邦の自力更生に委かすべきものと信ず

一、帝國政府は友邦が動き來るまでは依然靜觀主義を持し友邦の要請については常に好意ある指導を與へ一地區との交涉は極力避けて南京政府を援け友邦の繁榮、統一、治安の維持恢復に協力せんとす

島の匂ひ

滿務局理事 木村正身

北鐵讓渡交涉 氣永が第一

青木周三氏來連談

元鐵道次官貴族院議員青木周三氏は北鮮經由來滿十九日夜着連尾の家に投宿したが往訪の記者に語る

大達茂雄氏

廿三日東京發

噂の主下山

馮玉祥之眾へ

總局九年度豫算 承認を受く

竹中理事攜行近く東上

綿布輸出不變

新京稅關設置

七月一日實施

日滿爲替規則

扶桑丸船客

人事

七寶の杜 (3)

小島政二郎

岩田專太郎 畫

女の職業 (一)

全力を傾注して御歡待申上げよ
秩父御名代宮殿下御渡滿に 入江次官の謹話

【新京特電二十日發】入江宮内府次官は謹んで語る

滿洲帝國が建國以來僅か二年有餘にして列國にその獨立を事實上承認せしめたことは世界史上稀に見る所である、これは友邦日本官民の援助によること言を俟たぬ、即ち日本に於ては上天皇陛下より下一般民衆に至るまで、身を忘れ私を捨てこの世界的大事業に盡して頂いてゐるが、殊に日本皇室におかせられては滿洲國皇帝陛下を初め滿洲國に絶大なる御同情を寄せられその現れとして今回

秩父宮殿下 を御名代として康德皇帝御即位慶祝の爲に御差遣に相成ると拜察し、この至大な御同情に對し康德皇帝に於かせられても深く御感激の御模樣に拜してゐる、陛下に於かせられても能ふる努力を傾注して殿下を御歡待申上げよと沈宮相に御下命された次第である、滿洲國としてはなほ草創の際で設備萬端非常に不完全な點が多いことを遺憾とするが、誠意の點では皇帝陛下を初め奉り國民一般は溢れるばかりの熱意で、從つて吾々も皇帝の意を奉體し誠心誠意御歡待の準備にいそしんでゐる、この空前の盛儀に際して何分の經驗に乏しく

行屆かぬ點 がありはしないかとそれのみを懸念してゐる次第である、御親書並びに勳章捧呈の御儀式の次第なども前例ないことであるが出來るだけ嚴肅に行はれるやう愼重に研究中である

風薫るさつきの空に
跳ねよ踊れよけふを限りに
霽れて絶好の運動日和

けふの日曜は午前中暗雲低迷し雨もよひであつたが正午近くより陽光かゞやき薫風さわやかに渡つて絶好の運動日和となり、あちこちの運動競技は豫定通りのプログラムを進行、宛ら運動シーズン幕明きの觀を呈した卽ち大連では大連醫院、關東廳旅順醫院、滿鐵衞生研究所の對抗競技、工專運動會、滿倶對奉天滿倶野球、鐵路總局タイピスト對滿鐵タイピストバレーボール大廣場小學校運動會等々何れの運動場も悉く人の山を築いて歡呼の聲が湧いた、なほ撫順では實業と撫順滿倶の野球戰が催されたが新京の日滿教育聯合運動會は雨のため延期となつた

上、白衣の處女の排球戰…大連醫院にて 中左、同應援團、中右、大廣場小學校運動會、下、工專運動會の棒倒し

醫院對抗戰
看護婦さんも混へて賑かな應援振

大連醫院、關東廳醫院及び滿鐵衞生研究所の三ケ所對抗競技會は女子排球及び男子庭球、スポンヂ野球の三競技爭覇を以て二十日午前十時より大連醫院々庭において擧行、醫長も博士もまた事務員も日頃の謹嚴さはなんのその、白衣の處女の聲援を受けて力戰、時々珍プレーが現れ、又女子の排球は男子も及ばぬ元氣さ「頼んだア」はまだ〳〵優しい方「何に糞」のかけ聲まで飛び出し應援の白衣軍に輕患者までが雜つての聲援、日頃のうつとうしい院庭もこの日ばかりは朗か、午前中女子の排球で連年連敗の大連醫院が關東廳醫院軍を壓倒して大勝、優勝旗を獲得、世話人の醫長や醫員の奧さん達、看護婦長等の喜び方この上もなし排球戰の戰績左の如し

▲大連醫院3―0關東廳醫院（午前十時三十分開始―十一時三十分閉戰、審判篠崎（主審）北河（副審）兩氏）

大連 21―13 21―11 21―11 關東廳

（大連）田手澤 崎原下 川島島 前衛 福井運 中衛 田西山 後衛 早田福 條田原 中口賀 尾木
（關東）北淺親 田瀬古 則原綱

怖いオヂさんの目が光り出す
遊歩地帶に風紀班

若葉のシーズンから眞夏にかけて海水浴場や公園地帶に繰り擴げられるエロ風景、それに花の蜜に蟻ひ寄るが如き痴漢の出沒に、例年のことながら風紀警察の眼が光り出した、大連署では今年は特に風紀取締班の增員を行ひ、これを數班に分ち靜ケ浦海水浴場を中心として老虎灘遊覽地帶、中央公園から春日池及び若草山、彌生ケ池の一帶にかけて密行、警邏の方法を以つて徹底的風紀取締を期することゝなつた なほ大遊覽地帶たる星ケ浦を管内に持つ沙河口署でも近く風紀班を組織し活動を開始する筈である

市吏員の親睦會
十八番續出

大連市役所四百の吏員は十九日午後一時南華園で親睦會を催したが「蛋呑み競走」「パン喰競走」「家鴨追ひ」等の競技に興じたるのち開宴して直に餘興に入り、拍手喝采抱腹哄笑裡に十數番の十八番續出五十嵜、恩田兩市議も飛入りで朗かな隱し藝を披露し岡野助役以下の審査員を面喰はせ、次で福引に打興じ六時非常の盛會裡に解散した

總局女子軍惜くも二敗

來征の奉天、鐵路總局、タイピストプール、チーム對滿鐵本社タイピストプール及び對雲雀クラブの兩排球戰は二十日午前九時半より滿鐵本社裏コートに於いて擧行したが奉天側力鬪の効なく兩戰とも惜敗した

▲文書課3―0鐵路總局（午前九時半開始―十時三十五分閉戰、審判秋月（主審）高江（副審）兩氏）

文書課 22―2[illegible] 21―16 21―13 鐵路總局

（文書）浦施尾 野山田 泉下 林 前衛 北布中 中衛 大磯池 後衛 今山 尾羽川 原本島 田部島
（總局）松池田 中松岡 永矢中

▲雲雀クラブ3―0鐵路總局（午前十時四十五分開始―十一時三十分閉戰、審判高江（主審）秋月（副審）兩氏）

雲雀倶 21―19 21―19 21―10 鐵路總局

（雲雀）上施門 頭山鄕 上下 林 前衛 川布龍 中衛 [illegible]磯本 後衛 井山 尾羽永 原上島 田部島
（總局）松池光 中井岡 永矢中

日滿運動會
雨で中止さる

【新京特電二十日發】新京日滿教育聯合會春季大會は二十日午前九時より新京商業講堂で、名譽顧問鄭國務總理大臣以下日滿要人各關係者、吉林、ハルビン、四平街、公主嶺、鄭家屯の各代表者等約三百餘名列席の下に盛大に開催された

定刻會長金璧東氏開會の辭を述べ、日滿兩國歌合唱會務報告等あつて後鄭顧問の講演あり、次いで南滿教育會新京支部長矢澤國彥氏の挨拶あり、同十時半閉會したが十一時より校庭に於て日滿對抗競技大會を開き終了後西公園で會食の豫定であつたが雨天の爲中止し散會した

鹽谷課長離連

關東廳海務局庶務課長鹽谷末吉氏は今般の船舶安全法の實施に伴ふ海事法規の改正に關し、主務省並びに關係方面と打合せのため二十日出帆のうすりい丸で上京したが出帆前語る

船員事務運航方法の決定と關東廳による海員免狀の授與は多年の懸案であつたが今回船舶安全法の施行に伴ひ廣範圍の海事法規の改正がある筈であるからこの際關係官廳と折衝してこれ等諸問題を解決して來やうと思ふ

支那強硬に反對し決定を見ずに散會
きのふの憲法委員會

【マニラ十九日發國通】憲法委員會は十九日午後に引續き午後九時半より更に協議を重ねたが、支那の態度強硬で遂に何等決定に至らず散會した、從つて委員會は二十日の會議に此の旨報告する筈で本會議では相當の波瀾が豫想されてゐる

日本危し
極東大會成績

【マニラ十九日發國通】極東大會成績表（十九日）左の如し

	日本	比	支	蘭印
庭球	一	一	〇	〇
排球	一	三	二	ナシ
籠球	一	二	二	ナシ
野球	二	三	〇	ナシ
蹴球	一	一	二	一
千六百リレー	三	五	二	〇
五種競技	五	三	一	二

河津選手元氣

【マニラ十九日發國通】第三日の自由型はレースらしきレースとならず日本の全勝に終つたが、濁石千五百米は水溫高きため各選手ともレースを終つた後は風呂から上つたやうに逆上せてゐた、それにも拘らず世界に少き十九分臺の記錄を作成したのは日本選手のみに可能なことであらう、背泳では瀨川選手不振を傳へられクリスチャンセンの擡頭が懸念されてゐただけに相當興味を持たれたが、河津選手恐るべき元氣を出し平泳に於ける小池選手の二の舞にならぬことは確實となつた

極東大會
けふのプロ

【マニラ二十日發國通】二十日プログラム左の如し

午前八時 庭球日本對比島（單試合）
午後三時 野球日本對比島二回戰
二時 陸上綜合競技
三時 庭球日本對比島（複試合）
四時 重量上げ
五時 蹴球日本對支那
五時 水泳
八時 籠球支那對比島

なほ陸上水上時間割左の如し

▲陸上競技 十種高障害午後一時 十種圓盤投げ、四百米リレー午後二時半 十種棒高跳二十、四十種槍投午後三時 十種千五百米午後四時

▲水上競技 百米決勝午後五時、千五百米決勝午後五時五分、百米背泳決勝午後五時半、二百米リレー午後五時三十五分、飛込午後六時

旅順戰蹟廻りにバス道路を設定か
頑迷論を排して實地調査

旅順の戰蹟は各所相當の距離をもち春季から秋季にかけての旅行シーズンの來る毎に見物の旅客に常に馬車その他の乘物不足で、殊に近來は戰蹟巡りの來客數も激增し一層脚を失ふもの多くなり不便をかこたれてゐるが、戰蹟を連れる道路を自動車道路に改裝せんとの懸案も一部頑迷なる論者の反對のため行惱みの狀態でいよ〳〵團體旅客の殺到期となつて滿電、滿鐵旅順驛など當事者の當面者は對策に頭痛鉢卷きの形だが、驛側の悲鳴に今回滿電バスでは馬車タクシーを得られなかつた人々のため東鷄冠山、二〇三高地戰蹟と驛前間にバス車體の運轉可能なる地點まで臨時バスの運轉を行ひ、見物客の便に供する事となり近々道路の實地調査を行ひ、その結果によつて實現される運びとならうが、これにより幾分戰蹟巡りの人々も惠まれるに至らう

乘客を鮨詰めに
うすりい丸けふ出帆

けふ出帆のうすりい丸は、又レコード破りの乘客數で七團體六百五十八名を滿載文字通りの壽司詰めで離連した 即ち乘船團體は富山師範富永信定氏一行三十七名、キンシ正宗招待會小野寺重兵衞氏一行二十四名、德島女師同高女田口正治氏一行八十八名、下關商業藤澤秀則氏一行四百四十一名、長野師範千葉正志氏一行三十六名、東京問屋聯合會金井五市兵衞氏一行二十名、大阪商品視察團小志好三郎氏一行十二名で日曜のためか同船の出帆の見送り人も船客待合所に一ぱい溢れ霧雨のそぼ降る中に賑やかな船出であつた

二烈婦表彰
今度の論功行賞に

【東京二十日發國通】近く發表される滿洲事變論功行賞は鬼多門將軍以下七千名に上るが、その中に異色あるは二人の烈婦がある事で一人は昨春靖國神社に合祀された滿鐵本線陶家屯派出所川添忠次郎巡査の妻女しま子さんで、もう一人は撫順楊柏堡警官派出所兒玉芳平巡査の妻女さらよさんである

關東州庭球大會
申込締切期日 二十四日まで延期

千秋樂取組

【東京二十日發國通】

錦岩―笠置山 瀬の花―豐錦 玉ノ海―射水川

中入後

小野錦―金湊 太郎山―津峰山 九州山―越ノ海 大八洲―栃甲 綾若―古賀浦 筑波嶺―出羽湊 錦華山―富ノ山 銚子灘―太刀若 和歌島―磐石 出羽花―寶川 大浪―綾昇 大潮―駒ノ里 吉野岩―土州山 桂川―松前山 高登―番神山 出羽岳―海光山 綾川―巴潟 新海―旭川 瓊ノ浦―鏡岩 大邱山―双葉山

三役

能代潟―幡瀬川 男女川―清水川 玉錦―武藏山

訂正 二十日朝刊七面けふのメモ欄にあつた「滿鐵々道部主要驛長會議」は誤りにつき訂正

天氣予報

二十一日

北西の風晴一時曇

滿潮（午前三時〇五分 午後三時三〇分）

干潮（午前九時一五分 午後一〇時三五分）

各地溫度（二十日午前十一時）

大連 一七 奉天 一七 旅順 一八 新京 一九 營口 一七 新義州 一七

新講談　丹下左膳 (110)

林不忘作　小田富彌畫

宇治は茶どころ(二)

越前守は、靜かな聲でつゞけて

「御存じの通り、茶壺には色いろの焼きが御座いますが、各大名の壺を預かりました茶匠においては、壺の緣故、城中の席順に關係なく、壺の良惡によつて、藩の順位を定めるので御座ります。如何に大藩の茶壺でも、壺そのものが名品でなければ、上位には据ゑられませぬ。また、小藩の茶壺なりとも、名器で御座りますれば、上座を與へられますのが、これが、宇治の茶匠の一つの權威とでも申しませうか。イヤ、上樣の前をも憚りませず、先刻御承知のことを、かやうに講義めかして恐れ入ります」

平れ伏さうとする忠相を、愚樂老人が傍から、制するやうな手つきとゝもに

「イヤ、話には自づと、順序といふものが御座る。構はずお續け召されい」

吉宗樣も、ニツコリお頷きになつて

「それで?」

と、促される。

「ハツ……それで、各大名は、自づと壺の順位を爭ひまして、萬金を投じて傳來の茶壺を購ひ求めまする有樣。かくして、新茶が詰まりますまで、壺はその宇治の茶匠の許に、飾られてあるので御座います」

「すると、このこけ猿の茶壺も、柳生藩から毎年、その新茶を入れに宇治の茶匠へ遣はされたものであらうかの?」

上樣の御下問に、越前守、はツと答へて

「御意に御座りまする。昔から茶匠の櫃に於いて、一の位を讓つたことのない、こけ猿の茶壺――この壺あるが故に、僅かの祿にもかゝはらず、御三家をはじめ、御譜代外樣を通じての大大名をも後へに押へて、第一の席は、ずつと柳生家の占むるところで御座りました」

「この名壺ぢやからな、無理もない」

「それ程の壺をまた、柳生では何うして、弟の源三郎へなどくつ付けて、この江戸の司馬十方齋へ讓らうとしたのであらう……解せぬ」

と愚樂老人が、首を捻る。

「サ、それは、何とかして弟を世に出さうといふ、兄對馬守の眞情でもござりませうか。弟の源三郎と申すは、劍をとつては稀代の名譽なれど、何分恐ろしい亂暴者で兎角の噂もあり、末が氣づかはれますところから、天下の人間道場たる江戸へ出して、廣い世間を見せてやらうとの兄の計らひに相違ござりませぬ。マ、それはそれといたしまして、サテ、宇治では、各大名の茶壺に新茶を詰め終りまするど、これなる蓋をいたし、この蓋の上から、ピツタリと奉書の紙を貼りまして、壺の口に封を致します」

「フム、それは余も存じてをる」

「恐れ入ります。その封をした茶壺を、それぞれ藩へ持ちかへり、藩公の面前において、お抱への茶師が封を切り、新茶をお進めまゐらする……これを封切りのお茶事と申しまして、お茶のはうでは非常に八釜しい年中行事の一つで御座います」

愚樂老人は、急つかちに、背中の瘤と膝を、一緒に揺がせて進み出ながら

「イヤ、そこのことは、よくわかり申した。が、解らぬことがたつた一つある。このこけ猿も、毎年宇治へ往復して、新茶の詰め更へをしたものなら、中に古い地圖などが這入つてをつたら、疾うに人眼につかずには置かぬ筈。とつくの昔に誰かゞ見つけて、もう寶は掘り出された後かも知れぬテ。左樣ではごわせんか、上樣」

「さうも考へられるが、さもなければ、その圖は、初めから壺の中ではなく、壺は壺でも他の場所に――」

言ひかける吉宗の言葉を、愚樂が横から折つて

「偉い!さすがは天下の八代樣。これなる越前も、愚樂も、先づ、そこらのところと睨んでをります」

えいぐわとえんげい

松竹樂劇部　物凄い前人氣　廿五日の埠頭・百花繚亂

二十六日より五日間協和會館における松竹樂劇部女生の大連初公演に關しては、大阪商船支店内に本部を置き着々秘策が練られつゝあるが、早くも華麗なるレヴユーのポスターは街のショーウインドに飾られ、三越やツーリスト・ビユーローの前には「春のをどり」の紅提灯が立て連ねられて行人の眼をそばだてゝゐる

松竹樂劇部主任大森正男氏以下大道具方照明掛等六名は本日しあとる丸にて先着、直に舞臺裝置の準備に着手した、尚一行百二十名は二十五日朝うらる丸にて着連、休憩室にて勢揃ひの上午前九時自動車にて埠頭出發忠靈塔及び大連神社に參拜後錦水及び東洋ホテルに分宿する

大連各ダンスホール、檢番、カフエー方面にては當日此一行を埠頭に出迎へるべく夫々計畫してゐるが恐らく二十五日朝の埠頭待合所は百花繚亂の盛觀を呈するであらう、なほ松竹レヴユウーの入場券はツーリスト・ビユーロー、三越ヤマトホテル、星ケ浦ホテル、滿鐵社員倶樂部の各所で二十二日から前賣を開始する

マグロウの生涯を描く　空前の大野球映畫

紐育巨人軍の御大として有名だつた故ジヨン・ジエー・マグロウの生涯を描いたリチヤード・カロルナツト・ジエー・フアーバー共作「コーチ」の映畫化權はメトロ社が獲得、空前の大野球映畫として製作すべく準備中であるといふ

一樹會演能會

一樹會にては五月廿七日(日曜)午前正九時より大連羽衣高等女學校講堂において左の番組により春季演能會を開催す入場隨意

▲能　巴(寶生久津見晴一)杜若(寶生森川莊吉)籠太鼓(觀世岡田久太郎)來殿(寶生片桐敏博)

▲囃子　嵐山、忠度、花月、雲雀山、芦刈、唐船、山姥

▲一調　玉の段、百萬、蟬丸

▲狂言　文相撲、塗師平太、骨皮

吾輩はカモである

パラマウント映畫喜劇レオ・マツケリイ氏監督「吾輩はカモである」寫眞は主演者のマルクス四人兄弟(常盤座上映中)

松竹大船　技藝學校となる

松竹蒲田技藝研究會は映畫俳優の質的向上を目指して發會され、活潑な研究が開始されてゐるが、蒲田ではこの制度を大いに擴大し、大船移轉後は城戸所長を校長として現在の委員を講師とする學校システムの設立を期し、將來の俳優募集は毎春松竹大船映畫技藝學校の生徒として募集し、この學校を卒業してスクリーンに臨ませる方針であると

鬼塚女史　琵琶演奏

目下來連中の鬼塚松壽女史は來る二十六日午後七時半から敷島町青年會館において薩摩琵琶演奏會を催す、鬼塚女史は薩摩琵琶界の泰斗故肝付兼賢翁の高弟で大連演奏後沿線巡業の豫定、會券は磐城町藝行社扱ひ

私語

市内三越支店にては來演の松竹樂劇部女生一行を歡迎するため「春のをどり」の店前裝飾を施すの外、河原凉子の演ずる所作事「娘道成寺」の衣裳を人形に着せて陳列する、なほ二十六日午後スター全部を茶話會に招待し、スターは其の際來店のお客に對しブロマイドにサインの需めに應ずる筈である▲二十四日から日活で上映する忠臣藏の特撮料は三千五百圓、おそらく今まで大連で上映した日本映畫の特撮料としてはレコード破りの値でこれが興行的にどれだけ成績をあげるかは見物だ、聞けば最近五千圓と吹きかけたさうだが鼻息の荒いことで、前に客をおどかしたキング・コングでさへ千圓だつた

ミツワ文庫

名流婦人座談會（石鹼の巻）

昭和九年早春　下谷・綠風莊に於て

某公爵母堂（特に匿名）　井關ちせ子女史（實業界社長）
松平俊子夫人（海外婦人協會長）　早見一十一孃（白木屋美容部主任）
嘉悅孝子女史（女子商業學校長）　南部たかね孃（聲樂家）
丸山茂子夫人（貴族院議員夫人）　寶田露子夫人（放送局課長夫人）
大妻コタカ女史（高等女學校長）　松村元子夫人（大學教授夫人）
共他（順序不同）

――（前略）――

丸山茂子夫人　石鹼はミツワが宜うございます。質が良くつて肌にとてもピッタリ來ますし、私は日本の石鹼の中でミツワが一番良いと信じて居ります。

早見一十一孃　良いといふより無難だと思ひます。

井關ちせ子女史　松平さんでは何時頃からミツワをお使ひに成つて居らつしやいますか？

松平俊子夫人　もうずつと古くから皆がミツワ石鹼ばかりです。子供が多いので浴槽用石鹼は一番刺戟の少いミツワ石鹼に決めて居ります。他のも使つた事もございますが、矢張ミツワの方が刺戟が無くてよい樣でございます。

旅行など致しまして、ホテルや旅館の浴槽に供へ付けられてある石鹼は、或ひはよい石鹼かも知れませんが、私には一見して良否が分りませんので、斯ういふ所は特に全國的に名前が知れて居て、誰方にも無難な石鹼だと信用されて居るミツワ石鹼を置くやうにし度いものだと、つくぐ思ひます。

寶田露子夫人　私共でも私がミツワ石鹼ばかり使つて居りますから、湯殿なんかに置きますと主人も矢張使つて居ります。

井關　嘉悅先生のお宅では？

嘉悅孝子女史　私の所では、ミツワ石鹼の頂戴物は必ず私の使料と致して居ります。泡立の具合や、洗つた後の氣持はとても宜うございます。何と申しませうか、肌に必要なだけの脂肪が殘るとでも云ふのでせうか。

早見　頭髮を洗つて一番ベトベトしませんわ。

井關　大妻先生のお宅もミツワ石鹼をお使ひになつて居らつしやいますか？

大妻コタカ女史　私の所もミツワでございます。誰れが買ふのか存じませんが、始終ミツワ石鹼が備へ付けてございます。學校の先生方もミツワ石鹼が良いと云つてお使ひに成つて居らつしやいます。

寶田　大抵の石鹼は實際の使ふ量以上に水で流す方が多うございますが、ミツワ石鹼はそれがムダに溶けませんから、とてもお徳でございますわ。

早見　それでお洗ひに成つた後に滑く脂肪が殘りますので、肌がカサぐに乾きませんから、さう云ふ點はとても理想的でございますわ。

井關　失禮ですが公爵樣の方では？

某公爵母堂　ミツワ石鹼は長らく使用して居りますが、何と無く信用が置けて、氣持のよい石鹼です。ミツワ石鹼を使つて居ますと、舶來品などの必要を感じません。第一使つた後の肌ざはりが好いので、ミツワ石鹼に決めて居ります。

井關　舶來品といふと今だに良いものだと云ふ氣持が拔切らずに居るやうに思ひます。特に化粧品は、外國品よりも國産品の方が日本人の肌に合ふやうに出來て居りますし、私の存じ上げて居ります大抵の御家庭では、皆ミツワを使つて居らつしやいます。

香ひや包裝に惚れ込んで肌に合はない品を高く買ふ必要はございますまい。早見さんなどがお化粧の第一步である石鹼の鑑定法を大いに普及なさるといゝわ。高ければ良いと云ふのでは困りますからね――。

早見　ミツワ石鹼の場合は全く其反對で、あれだけの品物で實際に買つて見ますと驚く程お廉いのよ。御自身でお求めに成らない方は可成高價のものだと思つて居らつしやいますのね。

終り迄變化無しに使へるといふ事も珍らしい石鹼でございます。

本舗側　專門家が研究所で不斷研究して居ります結果最上特別の品質で、御承知のやうな廉價で提供できる譯です。

井關　南部さんの所でもミツワ石鹼をお使ひになつて居らつしやるさうで御座いますね？

南部たかね孃　えゝ、さうよ。私昨年北海道へ演奏旅行いたしました。確か小樽だつたと思ひます。藥屋さんに石鹼を買ひに寄りました。ミツワ石鹼を求めて居りましたら、背後から出し拔けにワハヽヽと笑つて居らつしやる方があります。西村樂天さんなのよ。此れ何うです、と御自分にお買ひに成つた舶來石鹼を頻りに私にお見せになりながら、幾何々々だと仰しやるんです。私の買つたミツワはお廉いんでせう。とても癪に障つてしまつたわ。

私アメリカに行つて居りましても、ミツワ石鹼を送つて戴いて使つて居りましたのよ。それを安つぽい石鹼のやうに貶されたんでせう。西村さん、石鹼は内容を使ふのよ。あなたは未だミツワ石鹼をお使ひになつた事がお有りにならないんでせう。そんな小さな石鹼で、包裝はしやれて香ひは可成高いやうですが、お値段が高い上其香ひがとても肌を荒らしますわ。樂壇の方は大抵ミツワ石鹼をお使ひになつて居らつしやいますのよ。あなたもミツワをお使ひ遊ばせ。と云つたんですよ。

松村元子夫人　私もしやれた包裝でずつと可愛い、舶來石鹼を他から頂きましたけれど、臭くて使へませんでした。ミツワの百番の煉石鹼といふのが、あんな良い香ひは無いさうです。或る學校の小さい方は皆さん百番をお使ひに成つて居ますさうです。

其學校といへば此間聞きましたが、石鹼はミツワが一番良い原料を使つて居る、といふやうな事を矢張先生がお話になつたんですつて。

早見　私は又立場をかへて、お化粧品から香ひを全部引いたのが一番良いのぢや無いかと云ふのが、長年の宿論なんでございます。つまり香ひにかけるお金を内容にかけて戴いて、若し粗惡な香ひを付ける位なら無臭のもので……と云ふ風に感じます。何故と云つて私共の所へ入らつしやる皮膚病患者といふやうな方々は、とてもお化粧品の刺戟で荒された肌を持つて居らつしやるんですの。其大部分と言はない迄も或る一部は香料の刺戟で荒れます樣存じます。私の研究も大分其方面に進んで參りました。ですから化粧品から香ひを全部除るといふやうな時代が來て、自分の香水は一色で包んで欲しいと云ふやうな時代が來れば迚もいゝなと思つて居るので御座いますけれども、迚もそれは私共が生きて居る中には來さうもございませんから餘り主張しない事にします。

本舗側　それは然し先づ當分は至難しい事です。が兎も角此香ひといふものには又好き嫌ひが隨分とありますから、ミツワは何方にも向くと云ふ點を考慮して、所謂溫雅といふ所を覗つて、隨分研究して居る積りです。同時に無駄な強い香ひを避けて居ります。勿論どんな纖弱な肌をも刺戟するなどの事は絕對にございません。

つまり化學的作用が一番緩和と云ふので、例へば產科の方等からも大變に喜ばれて居ります。

（文責在記者）

満洲日報
昭和九年五月二十一日（月曜日）
（明治四十八年十二月十五日第三種郵便物認可）
朝夕刊共十二頁
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社 満洲日報社

疑獄全貌漸く明に 今し政局冷熱の交流

廿二日小山法相閣議報告か 政府落着かぬ『靜觀』

【東京二十日發國通】黒田大藏次官の起訴に次いで大野特銀課長等の召喚に依り大藏省は空前の大動搖を來しこれが政界に影響を與へぬ筈なく二十日は日曜にも拘らず朝來朝野各黨各派夫々懸命の活動を續け齋藤首相は午前十時私邸に入間野秘書官を招き情報を聽取し各閣僚間にも相當往復頻繁に行はれてゐる、政府としては問題內容の判然せぬ以上事態靜觀の外なしとして居り、それまでには少くも三四ケ月を要するが如何にスロー齋藤內閣……

大野課長以下起訴收容さる

後任大藏次官 藤井局長昇任

頰冠りで壇の浦まで

首相園公の諒解を求む

黒田前次官への 贈賄額五萬圓

帝人社金 使途不明四十萬圓

"綱紀肅正"の舵を絶え 荒天に悩む齋藤號

黒田前大藏次官收容まで―（四）帝人株問題を描く

銀公司の設立に 外資は仰がず

宋子文氏西北視察談

風雲を尻目に 園公退京

きのふ興津坐漁莊へ

教育革新を説く

北歸の黄郛氏

蔣氏完全なる諒解を與へたか 孔財政部長と會見

西南牽制のため 福建省清掃を促進

共匪討伐軍を總動員

西南狼狽 殷同氏南下

フォードの 支那進出實現

米支合辦會社設立

【上海二十日發國通】駐支米國フォード自動車會社代表は豫て支那に米支合辦の自動車製作會社組織につき實業部と商議中であつたが此の程交渉成立十八日契約書に調印を了した右契約に依る新會社の資本總額は六百萬元（二百萬元實業部負擔四百萬元フォード負擔）工場は上海浦東に建設されるものである

北支指導員を派遣

李紹庚氏赴京

シカゴ家畜集散場大火

後報

外人水先案內

一先づ休會

議員團徵傷

四月入國外人數

空の生命線

義金の獻納は寧ろ市民の責務

防空演習一月後に迫る

鄕軍會長 岩井勘六少將談

國際關係が今日のやうに險惡化してゐては何時戰端が開かれるか分らぬ、假に日本が戰ふとすれば御承知の通り日滿兩國は不可分であり、而も日本は軍事資源を母國に仰ぐこと難しく滿洲に求むるほかないので敵國はいづれも日滿兩國を中斷して日本の軍事資源を絕たんとするのは必然的であり、戰爭は母國におけるよりも滿洲で起るであらう、その際日滿を結ぶ我が大連が第一に空襲の目標となるのは容易に想像されるところであつて、私の考へによれば

交戰の 最初どころか、談判の破裂する前一週間以内に早くも空襲を受けるやうな氣がする そして大連がやられでもすれば國民の戰意を著ろしく動搖せしめ戰の大局に大影響を與ふべく寒心に堪へない

市民は 假に積極的防衛が完全であるにせよ、訓練ある防護團を編成して災禍を免れ、若くは災禍を最小限度に喰止めるやうにせねばならぬが眞の防護團といふものは俄に出來るものでないから平時より編成して絕えず訓練を行はねばならぬ、これは關東大震火災を回顧すればよく諒解出來る、當時私は退官直後偶々東京にあつて親しく目擊したが、誰しも豫想だにしなかつた天災とて何らの用意もなく、現に帝都の安寧秩序をあづかる警視廳がまつさきに燒失して中樞を失つたのであるから何處の警察署や派出所に行つても呆然自失、尤も交通通信が全く杜絕した關係もあらうが、一體どうしたらよいのかサッパリ分らなかつたのが事實であつた全く無警察狀態に陷つたので、數日後これではいかぬと誰しも感じて多少平日より統制されてゐた靑年團、在鄕軍人、消防といつたやうな團體が起つて自治的に最寄り最寄りの警備に就いたのであつた若しその際平素より天災その他非常時に處する有力なる機關が編成されてゐたなら、よしんば警視廳が眞先に燒失したにせよ相當の活動をなし、あれ程の慘禍を見ずにすんだであらう

防護團 はかくの如く重要なものではあるが、然し結局自治的の市民防護機關であり軍警を援助する建前のものであることを充分理解してかゝらればならぬ、その上で文字通り官民一體となつて最善を盡すべく〃お上がやるから何とかなるう〃〃人民の方で何とかするだらう〃とお互ひにほつたらかしてはいけない、法人、團體、一般民衆等も悉く參加して豫め非常に處する要務を規定し指揮命令系統を正し、イザといふ場合には直に事務所に馳けつけ、それぞれ豫め與へられたる部署につくといふやうな訓練を平素より積んでおかねばならぬ、でなければ東京大震災と同樣の憂目を見るであらう

防護團の編成についていへば先づ鄕軍も大いに活動するが、これについては非常の場合、戰地に召集されてゆく體であるから何時迄も賴みにするわけにゆかず、召集されない間だけ力になるものだといふことを念頭に入れておかねばならぬ、從つて

鄕軍を 主體として防護團を編成するのはどうかと思ふ、茲において私は鄕軍のほか警務機關、中等學校以上の學生、靑訓、その他醫師機關、經濟機關など凡ゆる方面の機關を最も有能に働かすべく編成したいものだと考へる、また防護團は平時絕えず訓練を行はねばなんにもならぬ、元來空襲により蒙るべき各種の災害は大體豫想されるものであつて茲に防火、防消毒、避難、交通整理、配給といつたやうな分擔を生ずるのであつて團員は萬一の事があれば身を殺して公衆を救ふといふ場合に必ず直面するのであるから、其の崇高な使命を充分理解し、飽くまで犧牲的精神を以て活動されたく、況んや各部の講習や訓練には萬障を排して出席するやうにしたいものである

最後に 一つ市民の注意を喚起したいことがある、御承知の通り、大連に限らず何處でも日本の防空施設は甚だ不充分なので當局でも力を注ぎつゝあるが何分重要都市の防空設備には莫大な經費を要するので如何に必要なりと雖も國家の財政のみでは切盛が出來ぬ、從つて市民の大空は市民の力で護るといふ趣旨のもとに防護團を編成するのみならず、各種防空設備を充實するため義金を獻納する事は寧ろ市民の責務かと考へられる大連でも何れ獻金計畫が發表される筈であり、其の際はお互ひ奮つて獻金したいものである、顧みれば日淸國交が年と共に風雲急を告げた時、國民が憂へたのは彼には有力な北洋艦隊あるも我には誇るべき軍艦がなかつたことであつた、茲において全官吏は長期間に亘つて俸給の一割を製艦費として獻じ畏くも明治大帝におかせられては御手許金を節せられて之に充て給ひ、富豪や一般國民も亦盛んに

獻金を 行ひ國家財政の足らざる所を補つて日淸戰爭を迎へたのであつた、ところで現在の日本の防空設備狀態は眞に當時に似てゐる、我々は我々の力によつて防空設備の充實をお助けする外ないと信ずる次第である(文責在記者)(寫眞は防護團員の活動)

外國人にも注意

關東州防空演習に關し旅大駐在外國人に對しても空襲時における燈火管制、防毒、避難、その他市民として當然共力せねばならぬ諸點を徹底せしむる必要あり關東廳外事課では外國人に對し近く夫々適當なる注意を促すことゝならう

日滿郵便爲替規則公布

諸外國向けは日本經由の媒介爲替 料金著しく低下す

滿洲國交通部は十九日付政府公報號外を以て暫行滿日郵便爲替規則を制定公布したが右は既にワシントン會議の際日支間に締結された郵便協定によつて日支兩國には既に實行されてゐるものであるが

滿洲國 は支那の羈絆を脫して獨立したものであり郵政事業回收後從前の慣例通り踏襲實行して來たので實際上の取扱には左程變化ないが滿洲建國後の新情勢に對應するため卽ち國際聯盟のため對滿洲國態度の決定によつて各國と

個別的 に郵便協定締結に備ふること並に滿人の支那向爲替及び在滿外人の歐米諸國間爲替の交換不能であつたものを日滿郵便協定によつて補足すると共に滿洲國郵便局員の國際郵便爲替取扱觀念を明確にするため大正十一年日支間に締結せる郵便協定によつて日滿間郵便爲替取扱手續を明確にしたものである、今次制定された暫行滿日郵便爲替規則中に

第二條 日本國の媒介により他の國と間接に交換する外國郵便爲替はこれを媒介爲替と稱し別段の規定ある場合を除く外凡て本規則の定むるところによる、第九條本邦振出し媒介爲替に對する媒介料は別にこれを告知す、媒介料は媒介國において爲替金よりこれを控除するものとすとの二項がありこれによつて前記の對外郵便爲替の交換難を緩和せんとするものであるが殊に本邦郵便規則中特筆すべきは現在支那は對外的には已むなく郵便協定を遵守してゐるが對內的には隨意に

料金を 引上げ郵便事業に對する信用を低下しつゝある今日滿洲國はワシントン會議の際締結せる郵便協定をそのまゝ實施するので爲替料金も支那に比すれば遙かに低廉である暫行滿日郵便爲替規則中に規定せる爲替料金を示せば左の如し

五圓迄五分、十圓迄一角、二十圓迄一角五分、三十圓迄二角、四十圓迄二角五分、五十圓迄三角、九十圓迄四角、百二十圓迄四角五分、百五十圓迄五角、百八十圓迄五角五分、二百十圓迄六角、二百四十圓迄六角五分、二百七十圓迄七角、三百圓迄七角五分、三百三十圓迄八角、三百六十圓迄八角五分、四百圓迄九角四百圓を超過する金額に對しては四十圓又はその端數每に五分を徵收す

愈よ實現近づく 國境河川水路會議

ソ側單獨工作を諒解

【ハルピン二十日發國通】曩に滿洲國側は當地蘇聯スラウッキ總領事を通して國境河川水路協定の單獨工作着手の旨通告したがスラウッキ總領事は滿洲國單獨工作が單に技術的工作に止まる事のみを諒とし此の旨ハバロフスクに向け移牒した、なほ同問題に關しては蘇滿兩國共頗る協調的で水路協定改訂滿蘇會議が愈々具體化する模樣である

遭難船黑河着

【チチハル廿日發國通】黑河に向け航行中蘇軍より不法射擊を受けた滿洲國船〇〇號は十九日午前九時目的地たる黑河に無事到着した由入報があつた

警備艦派遣

【營口二十日發國通】海邊警察隊では盤山縣及び漁業總局より民船保護のため盤山灣に警備艦の派遣方を懇請中であつたがこの程民政部より許可の通知があつたので二十日村上巡官以下十五名を派遣する事となつた

京城靑年團 皇軍の慰問に渡滿

【京城二十日發國通】京城府聯合靑年團では滿洲各地に於て身命を君國に捧げて勇戰する將兵を慰問すると共に各地の視察を爲すべく副團長高井健次氏(實業家)引率の下に團員廿名は慰問品、慰問文及び鮮滿の地に在りて小學校に通學出來ぬ軍人警察官の子供さんに與へる小學教科書を携行して來る六月十一日午後九時十分京城驛發列車で渡滿する事に決定した

滿洲國通過郵便

遠からず解決するだらう 關大阪遞信局長の談

【新京特電二十日發】カイロに於ける萬國郵便會議に日本代表として出席しシベリヤ經由歸國の途にある大阪遞信局長關正雄氏は十九日ハルピンより飛行機にて來京ヤマトホテルに投宿したが滿洲國通過郵便問題につき「未だ遞信大臣に復命前なので多くは語れない」と說明し左の如く語る

今回の會議には支那からスイス公使、ポルトガル公使、聯盟事務局書記官等各國より物々しき陣容で會議に臨んで來たので滿洲國通過郵便問題が議に上るものと用意はしてゐたが滿洲問題は議場では全然タッチされなかつた、それは郵便會議が政治問題から切り離された純粹な專門家會議だからである、郵便物は人民相互の意志疏通の一機關である性質上、當然なものと思つた、只私的會合の際には滿洲國が萬國郵便電報規則に準じて圓滿なる郵便物取扱を行ひつゝある現狀を詳細說明し滿洲國郵政の確立の爲め及ばずながら努力したが各國當局も充分諒解したやうだ、滿洲國の郵政接收直後支那がとつた滿洲國內郵局の閉鎖等對外宣傳の結果は現在の如く變則的な海路に依る郵便物發送となつたが國際問題として非常に不利不便は各國とも痛感してゐるので滿洲國通過に依る郵便物問題も遠からず解決するだらう

尙ほ同氏は二十一日滿洲國皇帝に拜謁後歸國する筈

庵谷會頭談

【奉天特電二十日發】赴京中であつた庵谷奉天商議會頭は十八日歸奉したが語る

全滿商工業者が久しきに亘り待望し、最近奉天が將來大商工都市として發展するには商工會議所で錢湊奔走に努めてゐる保稅制度の實施について三井、三菱住友の保倉代表者が來滿し各地の實情を調査した結果、これが實現を必要とすることが認められ滿洲國では康德二年度の豫算にこれを計上しハルビン、奉天新京の三ケ所に保倉を設けることに決定した

小作法規研究

【奉天特電二十日發】實業廳が農村救濟と產業助成の爲に各種農作物の指導獎勵に刺戟され特に棉花栽培に適する遼陽地方では地主が一躍地價を吊上げ本年度の小作契約は一天地五十圓で小作人はこれを前納せよ然らざれば契約はしないと地主對小作人間に今や値上げによる問題の渦を捲いてゐるが農村本位の滿洲國としては小作問題については今から適當な方法を講じておかねば地主對小作人の禍根を發生し重大なる社會問題化するだらうと當局者側では小作契約に關する法規の制定について目下研究中である

鋼管有望

日鋼重役歸東談

【東京特電廿日發】滿洲視察より歸京の日本鋼管の渡邊政人氏語る

滿洲の經濟建設は全く素晴らしいものである、新京など大東京の二倍九百六十キロ平方といふ尨大な都市計畫を樹てゝゐる、鋼材の對滿輸出は昨年十二萬噸であつたが今年は二十五萬噸から三十萬噸に激增すべく豫想される、滿洲の水質惡きため鐵バクテリアの關係もあらうし、給水管など平均三年の壽命で鋼管は最も有望視される

多過ぎる生徒 足らぬ學校

定員外收容九百五十名

滿洲景氣の餘波にあふられ最近大連の人口は加速度的增加を示してゐるがこれに伴つて當然就學兒童が增加するため市內各小學校は校舍の狹隘に頭を惱めて思案投首の態であり一學級六十名以上の生徒を包容する學級が全市に亘り二十學級五十五名乃至六十四名を包容するもの百六學級といふ數字を示してゐる、有樣であるしかも來年度入學期の增加を考慮に入れる時最近の增加率から見て千七百を下らないものとされ成行は憂慮されてゐるが現在各學校別に生徒の超收容振りを數字で示してゐるものを見ると次の如くでその全數は九百四十五名を算しこれだけでも立派に一學校が出來るわけである

	總學級數	多數收容學級
嶺前	二八	一六
沙河口	一三	一
大正	二一	三
聖德	二五	二
大廣場	二四	二
春日	一八	一一
南山麓	二八	一五
朝日	二八	一五
日本橋	二〇	一〇
常盤	二四	四
伏見臺	二六	八
下藤	二三	五
早苗	二三	九
霞	二〇	七
光明臺	二三	四
松林	二三	一

社員理事問題

社員會內部の意見

滿鐵社員會の社員理事登格運動は去る十八日中島幹事長が林總裁と會見、續つて同日午後二時より八田副總裁とも會見していよいよ表面化するに至つた、最初の豫定では正副總裁に會見後直に中央要路に對し意見書を發送する筈のところ、副總裁との會見の際に副總裁より意見を開陳するところあり、よつて中央要路に對する運動を實行するや否やは今一度來週の本部役員會に附議した後決定する事になつた、社員理事登格に關する社員會の態度は飽くまで此際直に實現を期するといつた程度のものでなく「出來得れば」の程度であるから若し中央への運動が却つて逆效果を來すやうならば强行することは今度は取止めになるかも知れぬと見られて居る、しかし社員理事の數を現在より多くすべしとの意見は役員會の一致した意見で殊に少壯社員中より場合によつては課長級の中から拔擢して來るべき非常時滿鐵に備ふべしとの聲が壓倒的に高く、さきの役員會においては社員理事候補を社員會より指名推薦すべしとか、若しそれが不可能なれば五名乃至十名の候補者を指名すべしなどといふ强硬論もあり、結局役員會でも採決し得なかつたのである

獨支那公使館參事

北平ドイツ公使館參事フイッシャー氏は夫人帶同、二十日陸路來連ヤマトホテルに入つたが語る

あすの定期船で出帆、三週間の豫定で東京に靜養に行く、全く私の旅行で何にもお話することはない

人事

▲太田久作氏(奉天鐵路局長)二十日午後四時二十分發列車にて歸任 ▲千種峰藏氏(滿鐵衛生課長)同北行 ▲大森正男氏(松竹樂劇部舞臺裝置主任)二十日入港のしあとる丸にて來連 ▲森正平氏(ガス會社營業課長)同歸連 ▲日下長太氏(關東廳內務局長)廿日七時三十分着はとにて歸連

大觀小觀

宋哲元の部下馮治安軍を甘肅に移駐せしめんとす、例の通り南京政府の宋軍分割によつてその勢力を殺がんとする策▲例によつて宋の反對あらんも、結局長い物に卷かれる結果になることは免れまい、これは宋の勢力を殺め、結局は宋の滅亡となるもので馮玉祥の手足をもぐ爲めだ▲南京政府としては、封建的の土地に着いた軍隊を追々滅する政策である▲土地に着いた軍隊がなくなれば、人に着いた軍隊もなくなる、實は全部がさうなれば支那の安定は望まれない▲此の宋軍に手入れの結果、例の通り閻山西、韓山東の反蔣說が流布されることゝならう▲此の二人も內心不安を感ずるであらうが此際輕擧はすまい、又南京政府も當分は此二人に手を附けることは出來まい▲米國太平洋艦隊の大西洋へ移航は勿論それは大秘密で外に漏れる筈もないが、開戰の際に必ずしも米國の爲めに樂觀すべき結論は得られなかつたやうだ

本日廳報を添ふ

八相 投書歡迎(五十行以內 中傷はさらず)

急設電話 沙河口 一商人

◇急設電話の申込は架設數の八倍に達した結果その取捨は抽籤によられたるは已むを得ないことだが申込當時審査と稱し多忙中を半日以上も待たされ、その結果抽籤洩れの憂目に會つた小商人です。◇抽籤そのものに不平をいふ譯でもありませんが、我々同樣小商人としては必要もないのに他人の名義を借用し四本も五本も申込んだりするもの、金融業者、或は投機業者達と同一條件の下に抽籤とは甚だ不合理ではないかと思はれます。◇審査するならば內地同樣營業本位にせられ、殊に電話の如き公共機關を營利又は投機業者に利用せられる虞れなき樣今後共充分御考慮を煩はしたいと思ひます。

撒水不充分 栗金生

◇最近市の撒水がすこぶる不充分の樣です、殊に小崗子方面が甚だしい樣に見られますが該方面にも市稅負擔者が相當にあるはずですし、衛生思想に乏しき居住者も多き事故殊に市民の保健上留意せられたいと思ひます。◇滿電の撒水車も近頃は運轉の形跡すらもありません、電車の狹走毎に濛々と塵を立てゝゆくのは滿電如何に營利會社でありとも多少考慮されては如何でせう◇撒水車は六月一日より運轉の由ですが塵を撒ふに日を定めず適宜處置されんことを望みます。

菱刈長官を迎へ安東防空演習

いよ〳〵二十四日を期して大々的に擧行と決定

【安東】菱刈關東軍司令官を迎へ全市民協力して行はれる安東防空演習は[illegible]……大體二十一日の豫行演習と同一の要領で行はれる この日防空本部は地方事務所會議室に置かれ板津委員長、島副委員長の指揮で各班整然と行動するがこの日義勇消防隊だけでも附屬地一千、滿洲街一千合計二千名に達するので壯烈盛大を極むるであらうと豫想されてゐる、なほ廿四日は新義州側も同一行動を執ることになつてゐる

上旬貨物輸送前旬より減少

【奉天】五月上旬の國線貨物輸送狀況を振返つて見ると其の持込狀況は鐵安に伴ふ特産相場奔騰により奉天鐵路局管内の荷動きは活況だつたが北滿物はまだ引合圏内に入らなかつたのと入高見越しによる糧棧筋の賣惜み氣構へ濃厚のため荷動きは所期に反して不振で新京鐵路局管内發も赤河豆の少量出廻りを見たが院内在貨一掃後のことだつたので殆ど見るべきものなく京圖線内發建築用木材及び枕木の輸送引續き盛んで其の他西安炭官用品及び國線用品の荷動き強調だつたが持込數量は約十三萬五千瓲に止まり前旬に比し約一萬五千瓲の減少を示した、今一日平均持込瓲數を見れば次の如くである

	上旬	前旬
奉天	五,四四〇	五,三一七
新京	四,四四七	四,二六一
ハルビン	一,〇八〇	一,七〇三
洮南	二,四〇〇	三,六三
計	一三,四四七	一四,九〇三

持込斯くの如くであるが、特産發送狀況は奉天鐵路局を除いて各局とも豫想に反し著るしく不振だつたため主要貨物別發送狀況を見る時は粟及び豆粕の外各種品目とも前旬に比して減少を示し就中大豆は一日平均二萬五千餘瓲の減少振で國線工事用品の輸送は一般的に盛んだつたので發送數量は十九萬六千餘瓲で前旬に比し三千餘瓲の増加を來して居る、今局別發送瓲數及び旬末在貨を見れば次の如くである

・・・發送瓲數（一日平均）

	上旬	前旬
奉天	七,一〇九	六,四三五
新京	四,六九九	四,四三五
ハルビン	一,〇八〇	二,七一五
洮南	六,六六七	五,六〇五
計	一九,五〇五	一九,一三〇

・・・旬末在貨

	上旬	前旬
奉天	三,四一三	三,六二三
新京	九,一六八	一六,六三一
ハルビン	一,三六六	一,〇六三
洮南	一,九一三	二,三六〇
計	一五,八九〇	三三,八八八

この外他線發送狀況は拉濱線發貨物の一日平均輸送數量は社線向九〇車、北鮮線向二〇車、計一一〇車の豫定だつたが同線内線路狀態不良のため列車運轉思ふ樣に行かなかつたゝめ一日平均新站驛中繼車數は僅かに六十八車に過ぎず社線發國線着又奥地に於ける雜貨類需要減少及新線建設用品の荷動き減退のため一日平均二二八車の豫想に對し僅かに一六一車にしか達しなかつた斯くて國線の運送率度は一路漸減を辿る

滿人醫師を拘禁

邦人のワル遂に逮捕

[illegible]……果足枷の男は數日來行方不明となりかれて捜査中であつた醫師丁桂[illegible]であることが判明、同人は往診を乞ばれて前記渡邊方に連行されたまゝ同家濫突の中に今日まで監禁されてゐたもので同日午後二時ごろ監視の隙を見て同家を抜け出し逃走せんとしたのを見張のボーイに發見され馬賊々々と連呼されつゝ追跡されてゐたもので[illegible]出でにより領警では直に渡邊新[illegible]を主犯容疑者として引致身柄を[illegible]憲兵隊に引渡したが十九日が監禁[illegible]醫師の身代金取引の當日であつたもので、この裏面には日滿不良分子が介在して居るものゝ如く當局では相當重大視してゐる

菱刈長官來奉

駐奉部隊檢閲のため

【奉天】菱刈關東軍司令官は駐奉部隊檢閲のため十八日來奉瀋陽館に入つた（寫眞は出迎へ部隊に答禮をなす馬上の軍司令官）

衛生方面を研究し邦人の活動に貢獻

衛生工業視察團來奉

【奉天特電十九日發】衛生工業協會では滿鮮衛生工業調査會視察團を組織し會長東京工大教授工學博士關口八重吉氏、團長東大教授工學博士加茂正雄氏以下一行二十六名は滿鮮地方に於ける衛生設備の現狀を視察し、各地で講演會、座談會等を催して其の改良發達に資すると共に將來滿鮮地方の實狀に適した衛生的諸施設完備上必要な調査資料の蒐集を目的として過般來滿、十九日午前六時二十分來奉直に撫順の視察に向ひ夜歸奉ヤマトホテルに入つたが、滿洲建設に重要役割を持つ衛生設備の發展に内地專門家が重大な協力に第一歩を踏出すものとして今回の行は各方面より其の成果に對し多大の期待がかけられて居る、一行を代表して關口會長は語る

非常に多忙な旅行で何もまとめてないし多方面に亘つた專門々々で各々研究されて居るので何とも滿洲の氣候は寒暑兩極が甚だしいので其處で働く人々特に日本人の衛生といふ事は將來の活動上重要視せねばならない、從つて日本十六學會の中の一つわが衛生工業協會も其の意味で大いに貢獻せねばならないと思つて之の壯擧を見た譯だ、ハルビン邊りは寒國に育つたロシア人が多いのでわれ〳〵にも相當參考になる點が多かつた樣だ、新京は新興都市として新しい設備には進んだ衛生設備が施さるることだらう、滿洲を住みよき地にすることは煖房、冷房、換氣其の他衛生的住宅が第一に必要だ

尚一行は午後八時より在奉會員と「煖房集中管理」其他について座談會を催し、二十日は早朝より北大營、滿洲窯業會社、北陵、野戰航空廠、前田工場等を見學、二十一日は造兵所、故宮博物館を視察の後午後五時瀋陽子へ向ふが大連着は二十三日午前六時二十分の豫定である（寫眞は奉天着の一行×印關口會長）

特賣人視察

【撫順】撫順炭特賣人の一行は十八日夜行にて[illegible]

奉天の怪盜團

一味九名惡運盡く

【奉天】連日に亘つて城内外を荒す怪盜團出沒に、瀋陽警察廳では管下三千の警察官を總動員して全市に非常警戒網を敷き、不良分子一掃に努めてゐる折り、十八日午後一時ごろ北市場大觀茶園劇場前を通行中の不審者二名あるのを特別警戒網にあつた第十署員發見、本署に引致取調べの結果、兩名は大西關居住靴直し佟德生(二〇)同蘇廣德(二六)さいひ去る四日同署管内皇寺滿人宅に押し入り金品七十圓を強奪した外七日夜は午後八時より同九時まで一時間の間に三軒を襲ひ、當局必死の警戒網を尻眼に神出鬼沒城内外を荒し廻つてゐた怪盜團の一味であることが判明同署では中山指導官總指揮のもとに共犯逮捕に大活動を開始、十九日朝までに一味九名を一網打盡に逮捕、拳銃三挺の外贓品悉くを押收した

高柳上等兵告別式

【鷄冠山】鷄冠山高石中隊麾下の高柳上等兵は今度の三角地帶討伐に不幸敵彈に負傷し奉天衛戍病院にて治療中戰友の輸血も其の甲斐なく遂に名譽の戰死をとげた、告別式は十九日午後二時半滿鐵社員倶樂部にて擧行され高石中隊長喪主となり挨拶に次いで末永溫了氏の讀經引導あり香煙縷々として寂とした立のぼり場内は各代表參列し寂として聲なく喪主高石中隊長、大隊長、在鄕軍人分會代表、田上署長松永市民代表、平松社員代表、佛教婦人會代表、小學校兒童代表の弔辭あり氏の忠烈無比良く國家の干城として其の本責に邁進せる勇を讃ぜると共に其の死を傷み生前の功績に報いた次いで關東長官、獨立守備隊司令官の弔電あり各代表讀經裡に燒香をなし後三時半終了した、猶本夜はクラブにて御通夜の由

茅原氏講演會

【奉天】滯奉中の茅原華山氏は十九日瑞波詩社の詩會に臨み二十日午後七時半より萩町滿鐵社員倶樂部に於いて「日本の經濟的國是」と題し講演をなす事となつた入場無料

會と催し

◇【安東】西田天香氏講演　二十二日午後一時から安東倶樂部で同夜七時から滿電倶樂部で

◇【鞍山】森地方事務所長招宴　十八日午後六時半より橋家に記者團を招待し懇親宴を催した

撫順炭礦は滿洲の誇り

【撫順】佛領印度支那の鑛山局長アルフレッド氏は十九日午前十時二十分着列車で來撫し、撫順炭礦中央事務所を訪れ久保礦長に面接してより露天掘、大山坑、製油工場等の視察を行ひ、午後六時四十五分列車で離撫したが語る

英語が餘り話せないので殘念です今度の渡滿は技術的方面から滿洲の鑛業方面を視察に來たのです、印度支那の鑛山に關する文獻を撫順炭礦に差上げて來ましたが、私も澤山資料を戴くことが出來て喜んでゐます、撫順炭礦の露天堀は世界的な滿洲の誇りですれ、統計なども教へていただいたので、後で良く研究して見たいと思つてゐますし採掘に關する技術方面も全く進歩的ですが、埋藏量の多いのには驚きました（寫眞は露天堀視察のアルフレッド氏、中央）

一來撫し十九日早朝より中央事務所において久保礦長の詳細なる説明を受けそれより大山坑、露天堀等を視察したが、さらに一泊し明二十日も引續き選炭場その他の視察を行ふと

輸組理事後任滿鐵側に一任

【奉天】奉天輸入組合兒玉理事の後任問題について輸入聯合會と滿鐵側に委任する事に決定したが二十二日の役員會で最後の協議を遂げ輸組聯合會からの推薦者に對しては異議なく承認する態度を決定する筈で兒玉理事はこれが打合せのため十八日赴連した

赤ん坊審査會優良兒決定

【鞍山】地方事務所主催恒例の赤ん坊審査會は七日滿鐵病院にて診察を行ひ引續き間野病院長以下北村、有村各醫長の下に愼重考査中であつたが、百二十餘名の參加者中入賞優良兒左の通り決定近日賞品賞狀授與式を行ふと

△一等曙町八ノ一岡口吉雄、下臺町一一長田恒子△二等北五條町一一ノ一松下行雄、北四條町六八石川チエ子△三等北十一條町一一森口忠城、北五條町六七大高紀郎、北十一條町三大西昌子、北十二條町一花木美都子△等外優良兒成友惠、江口明東嘉久志壽雄、上妻剛三、加納洋二家勝、高木正義、三谷恭一、塚本昭男、鈴木哲雄、甲元道雄楠田嘉宏、横山立見、西内勝、宮崎明利、佐藤智子、藤井嘉代子、山口和枝、梶原歌子、古賀三重子、岡本節子、古賀恭子、吉村忠子、石谷多嘉子、宮原陽子、田中信、橋木秀子、佐伯加代子、吉松昌美、鈴木惠子、以上三十人

體育ボール

【奉天】第二回滿鐵運動會奉天支部體育ボール（排球）大會は五月二十七日午前九時より奉天鐵道事務所裏コートに於いて開催される事となつた

一、出場資格　滿鐵運動會奉天支部會員たる事、チーム名各所屬名を用ひる事

二、試合方法　決勝を「五セット」とし外「三セット」とす滿鐵運動會體育ボール規定に準ず

三、申込期間五月二十三日地事、社會係宛申込む事

新舊地事長招宴

【大石橋】奉天地方事務所副所長として榮轉した元大石橋地事長倉橋泰彦氏及新所長松田進氏は轉出新任の披露の意味において十八日午後六時より料亭福住に日滿各機關を網羅して招宴を張つた倉橋、松田兩氏の招辭に次ぎ客側代表井上中佐の謝辭ありて宴に移り歡談交々お互ひの前途を祝福しつゝ杯を重ね午後九時和氣藹々裡に散會した

惡車夫一掃

【奉天】既報、國際都市の玄關奉天驛をバックに混雜から出て來る無智な田舍者をとらへて無理矢理に洋車に乘せ人氣のない處につれこみ棍棒その他の兇器を以て脅迫し金品を強奪する大膽極まる惡洋車夫が横行し旅行シーズンで見學團、視察團等毎日の如く三千名も列車に昇降する混雜中かうした不良車夫の跋扈は危險極まるので、奉天署では極力犯人を根こそぎに檢擧しつゝあるが十八日午後三時頃更に「土砂流し」と稱する惡車夫の一人皇姑屯興隆街居住曹立泰(二七)を逮捕し目下嚴重取調中であるが、これ等惡車夫の一團は相當多數ある模樣である

奉天青年團分團長會議

【奉天】奉天青年團では十九日萩町社員倶樂部にて分團長會議を開催したが例年の敬老會の事につき打合せをなし本年も大々的敬老會を催す事を決議した

南蠻彩船（134）

鈴木氏亨作　布施長春畫

謁見（七）

「おゝ、それ〳〵、そのことで、庄右衞門其方に相談があつて參つたのぢや」

世音太郎は、左の掌で煙管の雁首を叩くと、庄右衞門の方へ向き直つた。

「正月早々、ボロい仕事なら、一口どころか、二口でも三口でも乘りますぜ」

庄右衞門はぐつと膝をつき出した。

「實は不思議な甕が見つかつたんだが……」

「えッ、甕！」

庄右衞門は愕然として叫んだ。

彼の肩は硬直して、眼はきつと皿のやうに据つた。

「その甕がどうしたといふのです？」

「さう、闇雲に驚いちや困る…」

世音太郎は、壁のやうに落ついてゐる。

「去年のことだ。春日野の山の奥に住んでゐるある川徒の一人が、ある日、わしのところへ甕を二つ持つてきて、買つてくれといふのだ。見ると、このあたりに見かけない甕だ。どうも我朝のものではない。唐天竺南蠻あたりのものらしい――とわしは鑑定したのだ。もしこれが南蠻のものだとすればたいした掘り出しものなんだ。どうしてこれが手に入つたかゞ問題になる。その川徒は奥奈平といつて、わしのところへ、ちよく〳〵やつて來るものだ。どうして手に入れたかと訊れてみた。すると、奥奈平は洵に奇怪な話をした。奈良の春日野の奥に地獄谷といふところがある。そこには彌陀三尊の像が巖壁に彫られてある。そこの三尊佛の彌陀本尊の蓮臺の下に、岩石が取り除けるやうになつて、口が開いてゐる。中が洞窟になつてゐるといふのぢや。ある日年寄つた男と、若い男とがやつてきて魔法のやうなことを行つてゐたが遂々その岩窟を開けて、中へ入つていつた。そして何やら二つのものを、岩窟の中へ隱してきたといふのぢや」

「ほゝオ。變つた話でございますのう」

庄右衞門は感歎しながら、段々膝を進めて行く。

世音太郎は、冷たくなつた茶を啜ると、咳一咳した。

「二人の男は暫く洞窟の中にゐてなにか知らぬが、もぞ〳〵してゐたが、やがて出てくると、元通り入口の石を直して、そのまゝ誰にも氣づかれぬやうに、奈良の町の方へ歸つていつたといふのぢや」

「へえ！」

庄右衞門の眼は、ます〳〵好奇に燃え熾つた。

「それから、どうなりました？」

「さうせかんでもいゝではないかそなたに聞かせぬといふではなしまア、ぼつ〳〵話すとしよう。…おゝさうぢや、熱い茶なりと一服たもれ」

「さうさう話に身が入つて、さんだ粗忽をいたしました」

庄右衞門は、自在鍵の下に燻つてゐた鐵瓶を引寄せると、一寸鼓なつてみた。

「おゝ湯がぬるい。炭取をもつてきてくれ」

遠くで花車の濁路の聲がした。間もなく、彼女が炭取を提げて入つてくると、庄右衞門のうしろの方へ坐つて世音太郎に挨拶をした。

「ようお出でなされました」

そして炭取をすゝめた。

庄右衞門は爐に切炭を注ぎながら、

「それから、どうなさいました」

と催促した。

ラヂオ

大連（JQAK）（六五〇KC）五月二十一日

午前の部

六・〇〇　ラヂオ體操

六・三〇　ラヂオ體操

一一・〇〇　經濟市況、公設市場値段

午後の部

〇・〇五　經濟市況、ニユース

三・三〇　經濟市況、ニユース

五・三〇　講演「大連市に於ける傳染病に就て」大連警察署衛生主任眞栖庄次郎

六・〇〇　ニユース、職業紹介事項

六・三〇（京都より）講演「乾漆製棺の發見に就て」京大教授理學博士志田順

七・〇〇（東京より）長唄「英執着獅子」唄芳村伊十郎、同芳村伊四郎、同芳村伊久四郎、三味線杵屋榮藏、同杵屋榮二、同杵屋榮次郎、笛望月太喜四郎、小鼓望月太左衞門、大鼓望月太意次郎、太鼓福原鶴三郎

七・三〇（東京より）俚謠（一）兩津甚句、唄松本丈一、同小直、三味線勝美、同濱路八重子（二）越後おけさ、唄杵淵秀實、三味線勝美、同濱路八重子（三）相川甚句、唄田中幸月、同勝美、三味線小直、同濱路八重子、笛杵淵秀實、太鼓紅波（四）佐渡おけさ掛合ぞめき、唄、太鼓田中幸月、同勝美、唄、三味線濱路八重子、唄松本丈一、三味線小直、笛杵淵秀實

七・五〇（東京より）連續講談、堀部安兵衞（終席）田邊南龍

八・三〇　時報（東京より）

八・三一　ニユース、氣象通報

八・五〇　家庭講座（三）糠味噌床漬　大原政助

奉天（MTBY）（八九〇KC）五月二十一日

午後の部

〇・〇五　經濟市況（大連に同じ）

一・〇〇　演藝（滿語）

二・三〇　大角力夏場所實況（千秋樂）＝兩國々技館より中繼＝

三・三〇　經濟市況（後場）

四・〇〇　ニユース（滿語）

四・三〇　ニユース、番組豫告

四・五〇　ニユース（英語）

五・〇〇　子供の時間「唱歌と童謠」獨唱河本滿壽子、ピアノ伴奏山岡千代子（一）「お玉じやくし」北原白秋詞、中山晋平曲、（二）「ふんすい」水谷まさる詞矢崎敏光曲（三）「一チヨ一チヨ一チヨナ」大村主計曲（四）「のんきな豚さん」西川林之助曲、（五）「つばめとたけのこ」梅澤敬郎曲、JOAK特選（六）「ポプラ」井上武士作詞作曲（七）「時計臺の鐘」高階哲夫作詞作曲、（八）「此の道」北原白秋詞、山田耕作曲（九）「故鄕の廢家」犬童球溪詞、ヘイス曲（十）「たゆたふ小舟」近藤朔風詞、ナイト曲

五・三〇　講演（滿語）

五・五五　氣象豫報、番組豫告（滿語）

六・〇〇　全國ニユース

六・二〇　「滿語講座」高宮盛逸

六・四〇　「日語講座」植松金枝

七・〇〇　長唄（大連に同じ）

七・三〇　俚謠（大連に同じ）

七・五〇　連續講談（大連に同じ）

新京（MTCY）（七五〇KC）五月二十一日

午前の部

一一・四〇　ニユース（日滿兩語）

一一・五九　時報（滿洲レコード）

午後の部

〇・〇五　經濟市況（奉天に同じ）

一・〇〇　演藝（奉天に同じ）

二・三〇　大角力夏場所實況（奉天に同じ）

三・三〇　經濟市況（奉天より）

五・三五　時事解説（滿語）

五・五五　氣象豫報（奉天に同じ）

六・〇〇　ニユース（東京より）

六・二〇　滿語講座（奉天に同じ）

六・四〇　日語講座（奉天に同じ）（以下奉天に同じ）

◇健康讚◇

たくましき骨格の彼
ランランと輝やく眼
そして炎々と燃ゆる
男性的なこころ意氣
荒む浮世の雨風も
降らば降れ吹けば吹け
彼には鐵の腕あり
彼には誇る強健あり
何者ぞ彼をひしがん
あゝ、勝れたる
こよなき彼が強健ぞ
不退轉の意志の基!

健康を求む方よ 健康の持續を希ふ方よ 妙布を御愛用あれ、妙布は過勞による疲勞やコリや痛みを和げる最も簡便な家庭常備藥!

健康女性の豪華版 若葉のころ

新居格

若葉のころのさわやかさ、空はコバルト、地はみどり、風さへ和んで匂ひがする。一年のうちに、この季節ほど快適あつて、健康をうれしく思ふときはない。

目に青葉、山ほとゝぎす……と昔の人は云うたけれど、今では若い女性と訂正しなければなるまい。

それほどに若葉のころの女性たちはほんとうの意味での美しさ——生々とした、花びらよりも滑らかな肌膚の色を持つからである。女の人の健康美こそ若葉に添ふて咲く白い花よりも美しいことを知らねばならぬ。それだのにその尊い言葉を肥つちよの醜くさを皮肉くるために使ふ惡い慣習があつた。そんな間違つた事がまたとあらうか知ら。

若い鮎のやうに俊敏な、牡鹿の脚のやうに形のいゝ若き女性の脚線美。それは健康な女性だけが誇りうる特徴ではないだらうか。

近代女性の特徴——小氣味よさと明らかさ——に健康でなくては出て來ないものである。

近代女性美は若葉の自然が象徴してゐる、と云へやう。若葉のもつみづ〱しさ、しなやかさ、それでゐて溌剌たる色合のあるのは近代女性その儘の姿であるとしたい。清らかな、ほんとうの美、自然と季節とが出す女性美はどんな美容師も及ばない。そんな理窟はぬきにしても一目で分かる、御覧の五月の女は如何に魅力であるか。思はず口からとび出すシャルマン(美しい)の歎賞は若葉のころに一番多いかは少し氣をつけると分かることでありませう。

空は琉璃いろ、地はみどり、みどりのコートでテニスをする女性だちの美しさ、ハイキンクする女性のほがらかさ、こだわりのなく自由な心からのほゝ笑みを花をちぎつて投げ出すやうな五月、若葉のころ、

氣も輕く、心も輕く、身も健やかで、樂しめる若き女性の豪華版若葉ごろ。

五月晴と、みどりの大地と若き健康な女性のトリオは素晴らしい繪卷であらう。

職業婦人……の恐敵は!……健康の障害

陽光 燦として青葉に輝く絲の朝、一年を通じて最も健康者が肉體の喜びを感ずる五月は、また一面に病菌が内攻したり或は跳梁する時季であるのです。古來から「木の芽どきだから身體の毒も出る」と云つて居るのを思つてもうなづかれるでせう。

明朗 の五月は愛讃の時であるのです、社會的に見れば精神病的に家出シーズンであり自殺シーズンの開期であるのです之等の對策は一寸困りものですが單なる病氣は大に留意さるべきです。殊に對人關係の多い職業婦人が憂鬱では困りますから。

五月 は從來の冬の衣服のために緊縛されてた肉體が解放され精神的にも何となく光りと自由の世界の氣分で、つひウカウカと動き過ぎ、仕事の過勞、をして終ひます、其れがため肩が張つたり筋肉が痛んだり、コリを覺えたりします、其上リウマチスが出たり色々と故障を起すことが多いのです。かようの時は早速に適當の手當をされる必要があります、妙布などを用ひろのが頗る効も良いとされ用法も至極簡便で

家庭 常備藥として從來から定評のある如く全く理想的のものと思ひます。永い間の經驗と實驗による效力本位の製法によるもので主治效能としては、肩腰のコリ、うちみ神經痛・リウマチス、筋肉諸部の痛み、乳のコリ、過勞の痛、胸咽喉の痛み等に特に良いとの評判があります。

海外ニユース

イギリスの保險會社では今度ロンドン其他の工業都市でオールド・ミス保險といふものを始めた。

これは工場や事務所で働く娘さん達が規定の退職年齢に達しても尚ほ夫を得られない場合に、保險金として夕ンマリ一時金をもらふか又は其後に年金で受けることが出來るやうな仕組になつて居るさうです。

この保險は時節柄・非常の人氣を呼んで保險會社の門前は忽ち市をなす盛況だと云ふことです。如何です皆さん、我が日本でももうこの種の保險が必要の狀況ではないでせうか。

慢性胃腸病に

高級治療藥

アイフ

治療ひとしほ切！

艷陽の春過ぎてはや五月！胃腸病者にとつては片時も心許せぬ警戒期であり"よき治療"一入切なる時でもある。何故なら跳梁し始めた病魔に禍されて　胃腸病が増惡するのも愈よこれからであり　再發するのも亦これから　怖るべき傳染病の擡頭も實にこれからだから

戒むべき胃腸病

慢性胃腸病は人目には左ほど大病と見えないけれど却々どうして油斷ならぬ疾患である。即ち腸胃の機能がすつかり損じ內壁に恐るべき疵や爛れを生じておるので◉食慾進まず胸先痞へ嘔つきゲツプ出で◉常に下痢や軟便で便に粘液血液膿汁を混じ◉腹膨りゴロ〱ブツ〱鳴り放屁多く下腹痛み◉滋養物も身に附かず身體衰弱し◉元氣衰へ顏色惡く神經過敏で短氣となり◉少しの酒や不消化物にもすぐ下痢し痛む等執拗な病苦を與へるばかりでなく往々にして怖るべき諸種の病氣を誘發することが甚多いのである

恰適の治療作用

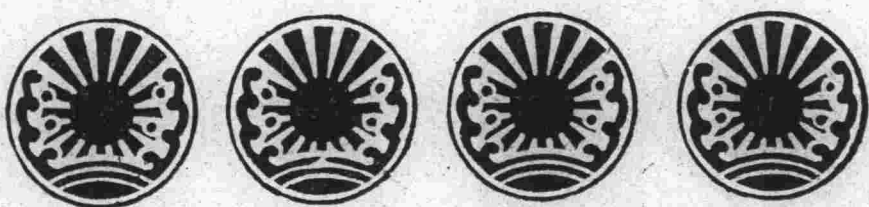
然るに**アイフ**は胃腸內壁の病變部に對して恰適の治療作用を發揮するからその慢性胃腸病の治療に良好なる効果を收めて病苦の消退を促進するものであるが藥効は胃腸病の治療のみならず更に胃腸を丈夫にしその機能を正常活潑にし食慾を進め消化を良くし榮養の吸收を佳良にし以て衰弱を回復し健康を增進するものであるから胃腸病者の適藥として推奬するを憚からぬ

	胃と腸の兩病にはアイフ(粉末)		胃病專門には健胃アイフ(服用容易なる錠劑)	
藥價	三瓦入 二十錢	十七日分 三圓	七十五錠入 五十錢	三百四十錠入 二圓
	四日分 七十五錢	四十五日分 七圓	百六十錠入 一圓	千錠入 五圓
	八日分 一圓五十錢	特製十一日分 五圓		

發賣本舖　順和商會
大阪市東區淸水谷西之町
振替貯金口座大阪三四五番
電話(東)五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三

東京　東京市本鄕區眞砂町九番地
振替東京六三二八六番　電話(小石川)四〇一〇番

大連　大連市山縣通一丁目
振替大連三七六五番　電話七六〇六番

全國到る所の有名なる藥店に販賣す

東洋第一の四大ゴム工場から製産されるこの世界に誇る可き最高優秀品その生産高の多きこと世界第一なり
代表製品
アサヒ地下足袋
アサヒ靴
アサヒ華靴
太陽牌膠皮鞋
太陽牌文明鞋
太陽牌五眼文明鞋
太陽牌自由鞋
BS
ブリヂストンタイヤ
BRIDGESTONE
營業現況
一、年産 アサヒ 太陽牌 製品 五千七百万足
ブリヂストンタイヤ 百万本
一、工人 男女 壹万三千名
工場
日本足袋株式會社久留米工場 敷地五万六千坪
日本足袋株式會社福岡工場 敷地四万八千坪
日本足袋株式會社青島工場 敷地二万二千坪
ブリヂストンタイヤ株式會社久留米工場 敷地二万七千坪
營業所
本社 福岡縣久留米市洗町
支店 大連市加賀町一六
出張所 東京・大阪・其他海外十ケ所
型録進呈
寫眞說明
(1) ブリヂストンタイヤ工場
(2) 日本足袋株式會社 福岡工場
(3) 日本足袋株式會社 青島工場(建設地)
(4) 日本足袋株式會社 本社 工場全景

生活の虹 (133)

菊池寛作
志村立美畫

七彩の虹(二)

ヤマト・ホテルの一夜はわびしかつた。

感傷的になつてゐる處へ、これから長い獨りの汽車旅を考へると、神經衰弱にでもなりはしないかと、自分で、不安に思ふほど、夜の眠りも淺かつた。

前夜を共にすごした友人達に送られて、翌朝大連を出發すると、汽車の中でも思ふことは、たゞ綾子のことばかりだつた。

五年後に、十年後に、或ひはもつと後に、めぐり會つた時のことなどを想像したり、一生このまゝ會へずに、どちらかゞ死んでしまつたなら、自分の人生も實に荒涼たるものになつてしまふと、考へたりした。

何故、綾子が、もつと自分に執着し、自分を離れずに、典子の取るに足らないわがまゝを排撃してくれなかつたのだらうと、綾子を恨めしくさへ思つたりした。

奉天で、彼は滿洲日報を買つた。小說欄と、活動常設館の廣告との間に、何々噂話と云ふやうな細長い特設欄があつて、その見出しに、

新京Kデパートに咲く名花一輪

と、あつて、何心なく讀んで行くと、

「新京日本橋通りのKデパートに最近、一際眼立つて美しいショップ・ガールが現れてゐる。堤嬢と云ひ、東京から最近來たらしく、高雅な氣品と、やさしい應待で、人目を惹きつけてゐる。嬢の働いてゐる婦人洋服部には、若い青年の客が、わざわざ物を訊きに行つたり、婦人用のハンケチを買つたりするさうである。新京へロケイションに來てゐたMシネマで敏腕なS監督がたまたま彼女を見てスターにと所望すると、面會謝絶をしたさうで、仲々手剛く、志操堅固である。本社では「働くミス・新京」の驚人寫眞を撮りに行つたが、どうしても、會つて呉れないので、働いて居る處を失敬した。向つて左が、堤嬢である」

と、本文の終りに、小さい寫眞が出てゐた。うつむいてゐる白い小さい横顔であつた。が、村山はぢつと見てゐる内に、胸の動悸が早くなつた。

それは、それは、ハッキリ映つてゐないが、綾子の面影にちがひないと思はれた。

おゝ!何と云ふ幸運であらう。村山の胸は躍り上つて、いまにも轉び出しさうであつた。

よかつた!よかつた!

萬一も新聞を買はなかつたら、新聞を買つても、この欄を、見落したら、……ドキドキする胸をおさへながら、村山は、持つてゐる新聞が何か有りがたい護符のやうな、神秘な感激が湧いて來た。

邦男に、知らせなければと、彼は、ボーイを呼んで、賴信紙を持つて來て貰ふと、彼は、このよろこびを、どんな文字であらはしてよいか解らなくなつた。

バンザイ。アヤコシンキヨウニヰル、イサイフミ

さう書いて、ボーイに渡すと、

「僕は新京で二、三日滯在するよ」

と、唄ふやうに、浮々として云つた。

そして、再び寫眞を見直した。見れば見るほど、髮の生え際などまさに綾子である。

まさに暮れんとする曠野を、轟々と汽車が飛ぶ。二時間。一時間。刻々に村山を綾子の居る新京に近づけて行く。

(いかにウルサイ典子でも、新京まではやつて來ないだらう。どうにか手續をして一しよに、ドイツへ!)

村山の行手の空には、たちまち七彩の虹の橋が、鮮かにかけ渡されてゐる思ひである。(完)

五月二十日發行

總辭職は時期の問題
黑田事件の急進展 危機一髮に瀕す
環境刻々現内閣に非

【東京特電二十日發】黑田次官問題の急進展から齋藤內閣の總辭職は今や時期の問題と觀られるに至つた、眞相の分明を待ち高橋藏相の進退並に內閣の執るべき態度を決定してもおそくないと三長老閣僚の方針は決定したが、その後の情勢によれば問題は單に黑田次官に止まらず、更に進展して大藏省大久保銀行局長、大野特銀課長等の辭任も確定的と觀られるに至り、三長老の方針如何に拘らず形勢は益々不利に展開し來りつゝあり、これに加ふるに政民兩黨とも反政府的立場を明かにするやうになり、また今日まで現內閣を支持して來た軍部でさへも傍觀的態度に轉向し一方反齋藤內閣の諸勢力は此處を先途と猛然倒閣運動を開始し全く八方塞りの狀態に陷つた、元老重臣の意向は依然齋藤內閣の存續を希望してゐるもの〻如くであるが形勢茲に至つては如何ともし難く圓滿裡に挂冠を望む以外に方法なきものと觀られ齋藤首相も數日中の推移を見たうへ重大決意をなすものと觀らる

罪を天下に謝せ
倒閣運動の口火
國民同盟聲明發表

【東京二十日發國通】國民同盟は十九日午後四時麻布の安達總裁邸に參集緊急總務會を開き黑田次官の召喚と共に早晚一大波瀾を生ぜんとする情勢にあるを以てこれに善處するため來る二十一日本部において全體會議を開く事に決定更に左の聲明書を發表して同八時散會した

聲明書

政府は第六十五議會に官吏に不正なしと言明せるに拘らず事實は斯くの如し、政府部內においては黑田次官のみならず、他にも疑雲に包まる者少からず、元來大藏省の事務は國民の經濟整調に關係する事大なり、故に嚴正公平寸毫も私曲あるを許さず政府は夙に言論機關に對し記事の禁止をなし自家の非を蔽はんとすれどもその非行の續發するを如何にせん、ひとり大藏當局のみならず文部省內に於ても近時聞くに堪へざる臭素の存するを知らず剩へ責任文相さへ決定する能はず、今日の世相をかの五・一五事件發生の直前と比較するに却つて險惡陰慘なるを見る、今にして改むる無くんば世相は益々惡化し不祥事件の繰返へされん事を恐る、政府は直ちに責を負ひ罪を天下に謝すべし

大久保銀行局長 身邊危ふし
特銀課長遂に召喚

【東京二十日發國通】大藏省特別銀行課長大野龍太氏は今回の事件に關聯し二十日午前七時二十分警視廳刑事同行の上麴町の自邸より東京地方檢事局に召喚別館調室で久保內檢事の取調べを受けてゐる

【東京二十日發國通】帝人疑獄は黑田大藏次官の起訴收容に依り最高潮に達し二十日は日曜に拘らず黑田主任檢事以下係檢事全部登廳黑田次官の下僚たる特銀課長大野龍太、銀行監理官相田岩夫、銀行檢査官神志戸本次郎の諸氏を各自宅から午前八時半前後檢事局に召喚調室で取調べを開始したが夕刻までには收賄の嫌疑で收容される筈である斯くて大久保銀行局長の身邊も愈々急を告ぐるに至つた黑田次官以下銀行局幹部が同罪連坐の嫌疑を受くるが如きは綱紀問題として最も重大視され責任の地位にある高橋藏相の進退は愈々注目さるゝに至つた

株式處分と背任罪

【東京特電二十日發】某重大事件の中心內容が銀行の所有株賣却に關する背任行爲であることは疑ひない、然し今度の事件をそのまゝ他會社の株式處分の場合に當嵌めて推論することは出來ないが、かゝる場合背任罪を構成するか否かは法律解釋として頗る疑義の多い點である、最近インフレ景氣に乘つて多數の銀行會社は所有株の處分及び市場公開を行つて居り、現に滿鐵の如き大量處分をなさんとしてゐる際とて今回の事件に對する法律解釋は極めて重大なる意義を有つものとして財界各方面でも司法當局の態度を注視してゐる

總辭職を見越し 宇垣內閣期待
民政黨政府を見限る

【東京二十日發國通】民政黨では若槻總裁も現內閣が自ら瞭れんとするのを何も民政黨が強ひてつかい棒をする必要はないとの意見を持つに至つたし又幹部も現內閣に愛想をつかし黑田次官問題から早晚齋藤內閣も投出すものとの見解有力化したので總辭職後の對策を愼重考慮するに至つたが民政黨としては依然宇垣內閣の出現を期待するもの多く今のところ黨の對策はこれに傾いてゐる

衆議院議員團

【新潟特電十九日發】衆議院滿洲國派遣議員團濱田國松代議士一行十五名は十九日午前八時五臺の自動車に分乘し朝鮮一の靈泉朱乙を出發し午後羅津着、滿鐵羅津建設事務所に立ち寄り桑原所長より將來における北滿特產物の移動系統及び羅津築港策を聽取し續いて羅津商工會主催の茶會に臨み午後五時雄基へ向つた、團長濱田代議士は語る

羅津はわが生命線を支へる地として日本國民が選んだので、日滿經濟統制上國家はこの地に滿鐵をして國家最高政策を工作させてゐるが、一萬六千の羅津市民は只單に國家施設を待つのみでなく國民の先驅者として國家的見地に立脚し羅津開發に盡力しなければならぬと思ふ

拓務事務擴充
漸次主動的位置に代位

【東京特電二十日發】事變直後恰も軍政狀態に在りし當時の滿洲の政治經濟的工作が治安維持を中心として軍部の職關を主要としたとは實際的要求に基くもので全く一時の過渡的事態であつたが、以後滿洲國建設の諸施設が著るしく進捗し各種態の正常化と共に從來軍部で處理されたものも漸次他の機關に移され政府各省間において拓務、外務兩省の管掌事項が頗る擴大

強化

さるゝに至り、特に拓務省の所管事務は驟者に擴充さるゝに至つた、尤も現地においては三位一體制に依りて此間の區別は明瞭を缺く實情ではあるがこれ迄關東廳の外移民と滿鐵及び東拓の業務を監督する機關を主として滿洲に臨んだ拓務省が事態の進展に伴ひ一般的政治經濟策の基幹的方針に對して主動的立場において指導の任に當るやうになつたことはその正常化を促進する上に一層の合理性を有することゝなつた、勿論軍部の軍事的職關は現在も將來も重要性を有するから、陸軍、拓務兩省間にはそれ等の事項に關して遺憾なき

諒解

を經ることゝし、一般的方策について既に林陸相、永井拓相との間に協議が進められてゐる有樣で今後拓務省が促進する政治經濟的對滿政策は最も注目すべき躍進を見るであらうといはれてゐる

大達茂雄氏 廿三日東京發

【東京二十日發國通】滿洲國法制局長に新任の前福井縣知事大達茂雄氏は二十三日午後九時五十五分東京驛發西下赴任の途につく筈

北支那方面の親日空氣濃厚
大淵滿鐵理事歸連談

滿鐵大淵理事は北支那方面視察中であつたが二十日正午入港の天津丸で天津から歸連した、船中語る

北平に三日、天津に一日滯在したが自分は大正八年に一度北支に行つたきり十五年振りの見物で北京には黃郛氏初め支那側要人不在の爲め誰にも會はなかつた、支那側では日本人の往來に對し極度に神經を尖らして居るので自分などの如き漫然たる旅行者にも種々なデマを飛ばされ弱つた、行きは奉山線を經由して北寧線を通つたが山海關の連絡は非常に都合よく北寧線の設備サーヴイスも完全だ、北支方面は親日空氣が濃厚なることは特に痛感した

第三國の干涉排擊 更生策に好意的援助
有吉公使 廿三日東京發 歸任

【東京特電二十日發】有吉駐支公使は來る二十三日東京發歸任の途につく事となつたが同公使の携行すべき帝國の對支方針の大綱は次の如きものと確聞する

一、帝國政府は今後共東亞全局の平和維持增進のために支那と共に責任を分ち第三者の干涉或は對支援助の名目にして政治的色彩を帶びるものは右の精神に鑑み排擊す

一、日支懸案の解決こそ眞の日支親善、東亞平和確立の前提である、支那にして若し誠意を示せば如何なる懸案の解決にも努力援助を惜しまず、但し支那の政治的經濟的復活發展は偏へに友邦の自力更生に委かすべきものと信ず

一、帝國政府は友邦が動き來るまでは依然靜觀主義を持し友邦の要請については常に好意ある指導を與へ一地區との交涉は極力避けて南京政府を援け友邦の繁榮、統一、治安の維持恢復に協力せんとす

日曜隨筆 島の匂ひ

海務局理事 木村正身

ガスの時期がくると一度でも船乘りの經驗を有するものは必ずあの乳白色のガスに包まれて動きのとれなくなつた苛々した苦しみをマザ〳〵と思ひ浮べる、走つても走つても海面一帶を掩ふ乳色のヴエールを逃げ出すことが出來ず、間斷なく鳴らされる汽笛に喚び込まれるやうな胸の痛みを感じるのは恐らく船乘り共通の忘れられない思出であらう、霧にぬれしよびれながら目を輝かし耳をそばだて舵輪の前に立つブリッヂ上の船長の姿こそ悲壯そのものゝ姿である

船が霧の寶衝に引かゝつて、その運命を舵輪の一轉に繫ぐ轉舵のやうな危險な狀態に置かれた時、一體船長自身の心境はどんなものであらう、白魔の跳梁に呑まれた船、人、財貨、それ等の犧牲を考へる時今更の樣にガスの恐ろしさが甦つてくる。

× ×

「島の匂がする」この一言はガスの中に立つた船長がよく洩す言葉であるが、この匂が經驗の標な危險な狀態にある船をよくその呪ふべき災厄から免れしめるのである「匂がした」瞬間に大抵の場合急角度の轉舵命令が船長の口から迸り、それによつてグラリと一轉して船は坐礁衝突の厄をのがれ人は危險の災から免れるのである、「島の匂」に對しては的確な說明は難しくその匂ひがどの邊でどんな工合に船長に感じるかも甚だ解說しにくいのである、強ひてこれを云へばまづ一海里を限度として船長其の人の心の苦しみ方如何が感應するとも解釋されてゐる、そして霧中海面に漂ふこの島の匂ひを感應する者は唯船長一人丈で、しかも濃霧中島嶼に接近して進退谷まり、四面暗澹の嘆聲を聞く時にのみ感ぜられるもので、その他の人やその他の場合は絕對に感ぜられない即ち島の匂がしないのである。

× ×

これは丁度人間が將にこの世の生を終らうとする苦しみの刹那その靈が自己を思ふ事の眞に切なる者にのみある靈的な働きのあるのと酷似した現象である、たゞ船長の場合にあつては人と人の生物相互間の動きでなくて靜物と生物との間の微妙な心理的な現象なのである、從つて船を救ふ轉舵の號令はこれを船長の第六感の働きによつて叫ばれたものには相違ないがこの第六感を誘導する島の匂ひは決して嗅覺のみをもつて律し得れるものではない、何となればたとひ島を構成する岩石草木は皆各若干の匂ひを發散するとしても普通の場合普通人には島の匂ひは感得出來ぬのである、しかし船長の口からかうした「島の匂がする」と云ふ言葉を吐かさしめるのはどうしたわけか、必ずや船長のみの嗅覺關係があるべき道理であると考へられるが、強ひて說明をつければ重責を負ふ船長が自然の脅威に包圍されて、その窮極に達した際目は如何に見張つても濃霧を透徹することは出來ぬ、耳は如何にそばだてゝも音無き島を發見し得ない、この時嗅覺が敏然躍び起ち靈感にまで到達するのではないかそれとも船長の誠心が神々に通じこうした靈的な言葉を吐かしめる樣になるのではないかと云はれてゐる、いづれにしても島の匂ひがガスに苦しむ船長にのみ感ぜられるのは不思議とされて居る

五六月のシーズン、この近海は常にガスに悩まされ、汽笛の慌しい吹鳴が乳白色のガスを通して聞えるが、この一文は海務局理事木村正身氏が曾て船長として自ら經驗した體驗と船乘り共通の心理的な靈感を傳へたものである

北鐵讓渡交涉 氣永が第一
靑木周三氏來連談

元鐵道次官貴族院議員靑木周三氏は北鮮經由來滿十九日夜着はさに着連尾の家に投宿したが往訪の記者に語る

◇…別段用事があつて來た譯でなくたゞ京圖線の近況を見やうと思つて來たが生憎夜行で而も素通りであつたので詳細な視察は出來なかつた、既に二回來滿して各鐵道の概況も視察してゐるのだし今後どういふコースをとるか、またすぐ大連から內地へ歸るかまだプランがたつてゐない、兩三日滯連の豫定である

◇…京圖線直通後の沿線の發展は素晴らしいものがある、滿洲の鐵道は內地と全然事情を異にし人文開けて鐵道が通ずるのではなく鐵道が產業開發の大動脈となるのであるから鐵道敷設が先決問題だ、現在滿鐵の手によつて北へ北へと伸びつゝある諸鐵道の如き將來北滿の產業開發に資する貢獻は蓋し甚大なるものがあらう、何よりも鐵道をどし〳〵敷設することだ

◇…滿鐵並に國鐵の鐵道運賃の引下げとか遠距離遞減制の實施の如きも考慮する必要があらう、遠距離遞減制も實施して見れば何でもないものだ、既に內地で實驗濟みでやるまでは相當重大視され懸念されてゐたがやつて見れば何のこともない

◇…北鐵交涉も未だ何等の決着がつかぬやうだが、あせる必要もあるまい、時が來れば自ら解決する、ロシアの態度がはつきりしない以上交涉のしやうもなくまたロシヤといふ國は土壇場になつて掌をかへしたやうなことをする國で、滿洲國としてもうつかり出來ぬ、大橋君が氣永く構へてゐるのもこの消息を知悉してゐるからではないかと思はれる、また拉濱線の開通によつて南部線が駄目となつた如く北鐵も早晚行詰るだらうし、ロシアもそれを見越して賣込交涉を持ち出したのであらうから早晚或る妥協點に達するだらう、代金仕拂ひについても滿洲國の公債を以てすることをロシアが承諾すれば滿洲國としても少し位讓步してもよからう

◇…北支との通車問題は今日始まつた問題でなく滿洲國が出來る前から屢々問題となつてゐた懸案で支那人はどうしたものか通車問題を喜ばない、歐洲ではお互にやつてゐるのだが、支那がこれを欲しないのは外に意味があるのだ、從つてさう簡單に解決するものとは期待出來ない

◇…帝人問題も遂に黑田次官の起訴まで進展してきたが現內閣としては非常な傷手である、高橋藏相が衆議院で黑田次官は全然無關係と言明し省內の局課長がまた關與してゐるとなれば如何に財界方面の支持があつたにしろ頰冠は出來まい、西園寺公が現內閣を激勵したとのニユースは內地で知つたが果して眞相かどうか、ほんとうとしてもまさかやめよとは西園寺さんとしても言へないではないか、今後の政局の動向こそ見物である（寫眞は靑木氏）

總局九年度豫算承認を受く
竹中理事携行近く東上

滿鐵竹中理事は過般重役會に於て審議決定された鐵路總局昭和九年度豫算案を携行新京に赴いたが軍部の承認を得たので二十日午前七時半着列車にて歸連したが該豫算は事業費三千萬圓、營業收入七千五百萬圓、同支出五千七百萬圓、純益千八百萬圓で同理事は更に該豫算を携行かれて六月二十日東京に於て開催せらるゝ滿鐵株主總會準備のため數日中に上京の筈

噂の主下山 馮玉祥芝罘へ

【天津十九日發國通】泰山を久し振りで下つた馮玉祥氏は十八日午後三時李烈鈞と共に泰安に到着した十九日は同地に滯在二十日芝罘に向ふ、氏の下山については種々噂されてをり一說には芝罘に氏の香港行を勸誘すべく胡漢民氏の娘が待つてをり同地で反蔣秘密會議が開かれるとも傳へられてゐるが最近韓復榘と中央との間が面白くなく韓が馮に生活費を出してゐる關係上馮の許に東北派の要人が出入すれば韓の立場も苦しくなるので馮は當分萊州附近に引籠るべく決心し今度の下山となつたといふが確實と觀られてゐる　なほ馮は下山に際して衛兵約八百を夫々原籍地に送り還した

綿布輸出不變

【東京二十日發國通】五月中旬貿易に於ける輸出は綿織物を筆頭に人絹織物雜品と共に旺盛である、入超額が前旬に比し減じ輸入は棉花が前旬に比し七百五十萬圓減羊毛が五百萬圓減で主要輸入品の減退に起因し輸出商品の方は綿布輸出が稍增加してゐるが殆ど變化はない、今後の見透しとしては生糸は米國財界の不況によつて依然將來の輸出數字の大を期待することが出來ない、綿織物、人絹織物その他諸雜品は從來通り新市場に躍進して居り舊市場でも輸入制限を前にせるに依つて積急ぎが行はれて居り當分現在の數字は維持するものと觀られてゐる

新京稅關設置 七月一日實施

【新京特電二十日發】滿洲國では新京に稅關設置計畫に關し豫てより關東廳と交涉中のところこの程同廳の諒解を得たのでいよ〳〵來る七月一日の新年度より實施することになつた模樣であるが右稅關設置については外務省側の意見もあつて早急に實現は困難だと豫想されてゐるが小包檢査は現ハルビン稅關新京出張所として開所し稅關吏は目下ヤマトホテル裏に建築中のものを詰所として着々準備中でこれが實現の上は過去の不便は一掃され新京市民殊に商工業者は一大利便を受ける譯である

日滿爲替規則

【新京特電二十日發】滿洲國各郵局の現行國際爲替取扱方法については中華郵政時代の方法を踏襲してゐるのでこれが改正に關して交通部では新法規の制定を研究中であつたが現在最も取扱數の多い日滿爲替取扱に關し十九日附公報號外にて暫行日滿爲替規則を公布しこれを來る七月一日より實施することに決定し同日附この旨各郵政管理局長及び郵局に通達した

扶桑丸船客

【門司特電二十日發】二十二日大連入港の商船扶桑丸の主なる乘客左の如し

水野梅曉、滿鐵社員北山鼎一、會社員大串松次、門野久造、淺野產業松山茂、大林組船本晉、大同生命副社長、兒玉國雄、酒造業嘉納彌兵衛、山本一夫、宮澤是重、芳澤勇、植田德太郎、大連商工會議所書記長永義正、山管正誠、太田外世雄

人事

▲鹽谷末吉氏（海務局庶務課長）廿日出帆のうすりい丸で上京
▲竹中政一氏（滿鐵理事）二十日午前七時四十分着列車にて歸任
▲靑木重臣氏（關東廳警務課長）同上
▲市川健吉氏（滿鐵經理部長）同上
▲フイツシヤー氏（北平ドイツ公使館附參事官）同來連
▲永井租平氏（滿洲炭礦常務理事）同午前九時發はとにて北行
▲三原修二氏（關東軍司令部附步兵少佐）同上
▲田中明氏（航空兵少佐）同上
▲照井長次郎氏（滿洲重要物產組合書記長）同上
▲大淵三樹氏（滿鐵理事）二十日正午入港天津丸にて歸連、本月末歸京の豫定
▲靑木重氏（陸軍中佐）同上來滿

堀中佐着任

【新京特電二十日發】新任關東軍特務部總務課長堀中佐は十九日午後七時半着列車で着任した又強て赴日中の西山文教部總務司長も同列車で歸任した

正金支店異動

【東京廿日發國通】正金銀行では十九日附を以て左の如く人事異動を行つた

青島支店副支配人　長尾良治
長崎支店詰を命ず
上海支店支配人代理　本間清兵衛
青島支店副支配人を命ず

七寶の柱（3）

小島政二郎
岩田專太郎畫

女の職業（一）

「いや〳〵いや」

ふみ子は、母の云ふことなんか耳にも入れず、首を振り通した。

「そんなに困つてゐるなら、私が働きに出してよ」

「馬鹿仰しやい。お父さまの體面と云ふことも少しは考へてごらんなさい」

「まあ厭だ。私が働きに出ることが、何もお父さまの體面を穢すことになりはしないわ。それよりも、厭がる私を、お姉さまの後釜に据ゑようとして、なんにも知らない私を、關口の人身御供にしようとなさつた方が、餘ッ程お父さまの體面を穢した行爲ぢやなくつて」

「お默んなさい。何も私は計畫的にあなたを櫻木町へ泊りにやつたんぢやありません」

「嘘、嘘、母さまのお顏に書いてある」

「まあ、なんてことを云ふ子だらう。今まであなたには默つてゐたけれど、お父さまがお亡くなりになると同時に、一錢の收入もなくなつたんですよ。それを、御生前と同じやうに、峰の家の體面を保つて來られたのは誰のお蔭だと思ふのあなたは？」

「だから――」

「お聞きなさい。みんなふぢ子の――引いては關口の好意があつたればこそです。その關口から、ふぢ子がゐなくなつて後が寂しくつて堪らないと云はれれば、私として斷れますか」

「……」

「それを、あなたは無茶なことをするんだから――。峰博士令孃の自殺未遂なんて、新聞に書き立てられてごらんなさい。新聞に出なかつたのも、關口が目の色を變へて奔走してくれたからです。病院へ入れて、九死一生のところを助けてくれたのも關口です。その上、かうしてこゝへ轉地によこしてくれたのも――」

「關口のお蔭です。ホホホ、お母さまの論理學に掛かると、因果關係が無視されて、みんな關口のお蔭になるのね。違ふわ、私の命を救つてくれたのは、盜坊よ」

熱海の露木の海に向つた一室だつた。

「關口のお金でここへ來てゐたのかと思ふと、私、身顫ひが出る程厭だわ。お母さま、すぐ歸りませうよ」

ふみ子は立ち上ると、さつさと荷物を片附け始めた。

母は、細い煙管を仕舞ひながら

「お待ちなさい。歸る前に、極めるだけのことは極めて置かないと――」

「いゝのれ、母さまは。私、私を關口へ遣らうとなされば、自殺してよ」

「ぢや、あなたは親子二人を干乾しにするつもりだれ」

「母さま、もう少し誇りを持つて頂戴。何も關口からお金が來なくなつたからつて、干乾しになるとお考へにならなくつたつていゝぢやありませんか。私働くわ」

「あなた一人が働く位で、食べて行けると思つてるの？」

「だつて、家だけはうちのものでせう、食べる位――」

「いゝえ、あの家は、お金の抵當に關口のものになつてゐます。だから、私達は出なきやなりません」

「まあ。――嘘」

「嘘ぢやありません。――それより、女子大學も後二年ぢやありませんか。出て、立派に資格を附けて……」

「いゝわ、あんな家出ませうよ。母さま出るのお厭なら、關口に縋んでゐるさせてお貰ひになるといゝわ。私は斷然厭だわ。兎に角私は働きに出るわ」

全力を傾注して御歡待申上げよ

秩父御名代宮殿下御渡滿に 入江次官の謹話

【新京特電二十日發】入江宮内府次官は謹んで語る
滿洲帝國が建國以來僅か二年有餘にして列國にその獨立を事實上承認せしめたことは世界史上稀に見る所である、これは友邦日本官民の援助によること言を俟たぬ、卽ち日本に於ては上天皇陛下より下一般民衆に至るまで、身を忘れ私を捨ててこの世界的大事業に盡して頂いてゐるが、殊に日本皇室におかせられては滿洲國皇帝陛下を初め滿洲國に絶大なる御同情を寄せられその現れとして今回

秩父宮殿下 を御名代として康德皇帝御卽位慶祝の爲に御差遣に相成ると拜察し、この至大な御同情に對し康德皇帝に於かせられても深く御感激の御模樣に拜してゐる、陛下に於かせられても能ふる努力を傾注して殿下を御歡待申上げよと沈宮相に御下命された次第である滿洲國としてはなほ草創の際で設備萬端非常に不完全な點が多いことを遺憾とするが、誠意の點では皇帝陛下を初め奉り國民一般は溢れるばかりの熱意で、從つて吾々も皇帝の意を奉體し誠心誠意御歡待の準備にいそしんでゐる、この空前の盛儀に際して何分の經驗に乏しく

行屆かぬ點 がありはしないかとそれのみを懸念してゐる次第である、御親書並びに勳章捧呈の御儀式の次第なども前例ないことであるが出來るだけ嚴肅に行はれるやう愼重に研究中である

風薫るさつきの空に

跳ねよ踊れよけふを限りに

霽れて絶好の運動日和

けふの日曜は午前中暗雲低迷し雨もよひであつたが正午近くより陽光かゞやき薫風さわやかに渡つて絶好の運動日和となり、あちこちの運動競技は豫定通りのプログラムを追り、宛ら運動シーズン幕明きの觀を呈した卽ち大連では大連醫院、關東廳旅順醫院、滿鐵衞生研究所の對抗競技、工專運動會、滿倶對奉天滿倶野球、鐵路總局タイピスト對滿鐵タイピストバレーボール

大廣場小學校運動會等々何れの運動場も悉く人の山を築いて歡呼の聲が湧いた、なほ旅順では實業さ撫順滿倶の野球戰が催されたが新京の日滿教育聯合運動會は雨のため延期となつた

上、白衣の處女の排球戰……大連醫院にて 中左、同應援團、中右、大廣場小學校運動會、下、工專運動會の棒倒し

醫院對抗戰

看護婦さんも混へて賑かな應援振

大連醫院、關東廳醫院及び滿鐵衞生研究所の三ケ所對抗競技會は女子排球及び男子庭球、スポンヂ野球の三競技爭を以て二十日午前十時より大連醫院々庭に於いて擧行、醫長も博士もまた事務員も日頃の謹嚴さはなんのその、白衣の處女の聲援を受けて力戰、時々珍プレーが現れ、又女子の排球は男子も及ばぬ元氣さ「賴んだア」はまだく優しい方「何に糞」のかけ聲まで飛び出し應援の白衣軍に觀患者までが雜つての聲援、日頃のうつさうしい院庭もこの日ばかりは賑か、午前中女子の排球で連年連敗の大連醫院が關東廳醫院軍を壓倒して大勝、優勝旗を獲得、世話人の醫長や醫員の奥さん達、看護婦長等の喜び方この上もなし排球戰の戰績左の如し

▲大連醫院3――0關東廳醫院(午前十時三十分開始―十一時三十分閉戰、審判篠崎(主審)北河(副審)兩氏)

大連 212121 / 131111 關東廳

怖いオヂさんの目が光り出す

遊歩地帶に風紀班

若葉のシーズンから眞夏にかけて海水浴場や公園地帶に繰り擴げられるエロ風景、それに花の蜜に慕ひ寄るが如き痴漢の出沒に、例年のことながら風紀警察の眼が光り出した、大連署では今年は特に風紀取締班の增員を行ひ、これを數班に分ち靜ケ浦海水浴場を中心として老虎灘遊覽地帶、中央公園から春日池及び若草山、彌生ケ池の一帶にかけて巡行、警邏の方法を以つて徹底的風紀取締を期することゝなつた
なほ大遊覽地帶たる星ケ浦を管内に持つ沙河口署でも近く風紀班を組織し活動を開始する筈である

支那强硬に反對し決定を見ずに散會

きのふの憲法委員會

【マニラ十九日發國通】憲法委員會は十九日午後に引續き午後九時半より更に協議を重ねたが、支那の態度强硬で遂に何等決定に至らず散會した、從つて委員會は二十日の會議に此の旨報告する筈で本會議では相當の波瀾が豫想されてゐる

日本危し

極東大會成績

【マニラ十九日發國通】極東大會一成績表(十九日)左の如し

	日本	比	支	蘭印
庭球	一	一	〇	〇
排球	一	三	二	ナシ
籠球	一	二	二	ナシ
野球	二	三	〇	ナシ
蹴球	一	一	二	一
千六百	三	五	二	〇
リレー				
五種競技	五	三	一	二

河津選手元氣

【マニラ十九日發國通】第三日の自由型はレースらしきレースさならず日本の全勝に終つたが、流石千五百米は水溫高きため各選手ともレースを終つた後は風呂から上つたやうに逆上せてゐた、それにも拘らず世界に少き十九分臺の記錄を作成したのは日本選手のみに可能なことであらう、背泳では瀧川選手不振を傳へられクリスチヤンセンの擡頭が懸念されてゐたゞけに相當興味を持たれたが、河津選手恐るべき元氣を出し平泳に於ける小池選手の二の舞にならぬことは確實となつた

極東大會 けふのプロ

【マニラ二十日發國通】二十日プログラム左の如し
午前八時 庭球日本對比島(單試合)
午後三時 野球日本對比島二回戰
二時 陸上綜合競技
三時 庭球日本對比島(複試合)
四時 重量上げ
五時 蹴球日本對支那
五時 水泳
八時 籠球支那對比島
なほ陸上水上時間割左の如し
▲陸上競技 十種高障害午後一時
十種圓盤投げ、四百米リレー午後二時半
十種棒高跳二十、四十種槍投午後三時
十種千五百米午後四時
▲水上競技 百米決勝午後五時、千五百米決勝午後五時五分、百米背泳決勝午後五時半、二百米リレー午後五時三十五分、飛込午後六時

市吏員の親睦會

十八番續出

大連市役所四百の吏員は十九日午後一時南華園で親睦會を催したが「鴨追ひ」等の競技に興じたるのち開宴して直に餘興に入り、拍手喝采抱腹哄笑裡に十數番の十八番續出五十嵐、恩田兩市議も飛入りで賑かな隱し藝を披露し岡野助役以下の審査員を面喰はせ、次で福引に打興じ六時非常の盛會裡に解散した

(大連) 田手澤 崎原下 川島島 / 福井運 前衛 田西山 中衛 早田福 後衛
(關東) 條田原 中口賀 尾木 / 北淺親 田瀨古 則原網

總局女子軍

惜くも二敗

來征の奉天、鐵路總局、タイピストプール、チーム對滿鐵本社タイピストプール及び對雲雀クラブの兩排球戰は二十日午前九時半より滿鐵本社裏コートに於いて擧行したが奉天側力鬪の效なく兩戰とも惜敗した

▲文書課3――0鐵路總局(午前九時半開始―十時三十五分閉戰、審判秋月(主審)高江(副審)兩氏)

文書課 222121 / 201613 鐵路總局

(文書) 浦施尾 野山田 泉下林 / 北布中 前衛 大磯池 中衛 今山 後衛
(總局) 尾羽川 原本島 田部島 / 松池田 中松岡 永矢中

▲雲雀クラブ3――0鐵路總局(午前十時四十五分開始―十一時三十分閉戰、審判高江(主審)秋月(副審)兩氏)

雲雀倶 212121 / 191910 鐵路總局

(雲雀) 上施門 頭山鄕 上下林 / 川布龍 前衛 龜磯本 中衛 井山 後衛
(總局) 尾羽永 原上島 田部島 / 松池光 中井岡 永矢中

日滿運動會

雨で中止さる

【新京特電二十日發】新京日滿教育聯合會春季大會は二十日午前九時より新京商業講堂で、名譽顧問鄭國務總理大臣以下日滿要人各關係者、吉林、ハルビン、四平街、公主嶺、鄭家屯の各代表者等約三百餘名列席の下に盛大に開催された
定刻會長金壁東氏開會の辭を述べ、日滿兩國歌合唱會務報告等あつて後鄭顧問の講演あり、次いで南滿教育會新京支部長矢澤國彥氏の挨拶あり、同十時半閉會したが十一時より校庭に於て日滿對抗競技大會を開き終了後西公園で會食の豫定であつたが雨天の爲中止し散會した

鹽谷課長離連

關東廳海務局庶務課長鹽谷末吉氏は今般の船舶安全法の實施に伴ふ海事法規の改正に關し、主務省並びに關係方面と打合せのため二十日出帆のうすりい丸で上京したが出帆前語る
船員事務連絡方法の決定と關東廳による海員免狀の授與は多年の懸案であつたが今回船舶安全法の施行に伴ひ廣範圍の海事法規の改正がある筈であるからこの際關係官廳と折衝してこれ等諸問題を解決して來やうと思ふ

旅順戰蹟廻りにバス道路を設定か

頑迷論を排して實地調査

旅順の戰蹟は各所相當の距離なる爲春季から秋季にかけての旅行シーズンの來る每に見物の旅客に常に馬車その他の乘物不足で、殊に近來は戰蹟巡りの來客數も激增し一層脚を失ふもの多くなり不便をかこたれてゐるが、戰蹟を連れる道路を自動車道路に改裝せんとの懸案も一部頑迷なる論者の反對のため行惱みの狀態でいよく團體旅客の殺到期となつて滿電、滿鐵旅順驛など接客の當面者は對策に頭痛鉢卷きの形だが、驛側の悲鳴に今回滿電バスでは馬車タクシーを得られなかつた人々のため東鷄冠山、二〇三高地戰蹟と驛前間にバス車體の運轉可能なる地點まで臨時バスの運轉を行ひ、見物客の便に供する事となり近々道路の實地調査を行ひ、その結果によつて實現される運びとならうが、これにより幾分戰蹟巡りの人々も惠まれるに至らう

乘客を鮨詰めにうすりい丸けふ出帆

けふ出帆のうすりい丸は、又レコード破りの乘客數で七屯艦六百五十八名を滿載文字通りの壽司詰めで離連した
卽ち乘船團體は富山師範富永信定氏一行三十七名、キンシ正宗招待會小野寺重兵衞氏一行二十四名、德島女師同高女田口正治氏一行八十八名、下關商業藤澤秀則氏一行四百四十一名、長野師範千葉正志氏一行三十六名、東京問屋聯合會金井五市兵衞氏一行二十名、大阪商品觀察團小志好三郎氏一行十二名で日曜のためか同船の出帆の見送り人も船客待合所に一ぱい溢れ霧雨のそぼ降る中に賑やかな船出であつた

二烈婦表彰

今度の論功行賞に

【東京二十日發國通】近く發表される滿洲事變論功行賞は鬼多門將軍以下七千名に上るが、その中に異色あるは二人の烈婦がある事で一人は昨春靖國神社に合祀された滿鐵本線隊家屯派出所川添忠次郎巡査の妻女しま子さんで、もう一人は撫順楊柏堡警官派出所兒玉芳平巡査の妻女さらよさんである

關東州庭球大會

申込締切り期日二十四日まで延期

千秋樂取組

【東京二十日發國通】

(錦)岩 (灘の花)錦 (玉ノ海)射水川
(笠置山)豐
中入後
(小野錦)太郎山 (九州山)
(金湊)津峰山 越ノ海
(大八洲)綾若 (筑波嶺)
(栃甲)古賀浦 出羽湊
(錦華山)銚子灘 (和歌島)
(富ノ山)太刀若 磐石
(出羽花)大浪 (大潮)
(寶川)綾昇 駒ノ里
(吉野岩)桂川 (高登)
(士州山)松前山 番神山
(出羽岳)綾川 (新海)
(海光山)巴潟 旭川
三役
(瓊ノ浦)大邱山 (玉錦)
(鏡岩)双葉山 武藏山
(能代潟)男女川
(幡瀨川)清水川

訂正 二十日朝刊七面けふのメモ欄にあつた「滿鐵々道部主要驛長會議」は誤りにつき訂正

天氣予報

二十一日
北西の風晴一時曇
滿潮(午前三時〇五分 午後三時三〇分)
干潮(午前九時一五分 午後一〇時三五分)
各地溫度(二十日午前十一時)

大連	一七	奉天	一七
旅順	一八	新京	一九
營口	一七	新義州	一七

丹下左膳 (110)

新講談 林不忘作 小田富彌畫

宇治は茶どころ(一)

越前守は、靜かな聲でつゞけて

「御存じの通り、茶壺には色いろの燒きが御座いますが、各大名の壺を預かりました茶匠においては、祿高、城中の席順に關係なく、壺の良惡によつて、格の順位を定めるので御座ります。如何に大藩の茶壺でも、壺そのものが名品でなければ、上位には据ゑられませぬ。また、小藩の茶壺なりとも、名器で御座りますれば、上座を與へられますので、これが、宇治の茶匠の一つの權威とでも申しませうか。イヤ、上樣の前をも憚りませず、先刻御承知のことを、かやうに講義めかして恐れ入りまする」

平れ伏さうとする忠相を、愚樂老人が傍から、制するやうな手つきとともに

「イヤ、話には自づと順序といふものが御座る。構はずお續け召されい」

吉宗樣も、ニッコリお頷きになつて

「それで?」

と、促される。

「ハッ……それで、各大名は、自づと壺の順位を爭ひまして、萬金を投じて傳來の茶壺を購ひ求めまする有樣。かくして、新茶が詰まりますまで、壺はその宇治の茶匠の許に、飾られてあるので御座います」

「すると、このこけ猿の茶壺も、柳生藩から毎年、その新茶を入れに宇治の茶匠へ遣はされたものであらうかの?」

上樣の御下問に、越前守は、はツと答へて

「御意に御座ります。昔から茶匠の棚に於いて、一の位を讓つたことのない、こけ猿の茶壺――この壺あるが故に、僅かの祿にもかゝはらず、御三家をはじめ、御譜代外樣を通しての大大名をも後へに押へて、第一の席は、ずつと柳生家の占むるところで御座りました」

「この名壺ぢやからな、無理もない」

「それ程の壺をまた、柳生では何うして、弟の源三郎へなどくつ付けて、この江戸の司馬十方齋へ讓らうとしたのであらう……解せぬ」

と愚樂老人が、首を捻る。

「サ、それは、何とかして弟を世に出さうといふ、兄對馬守の眞情でもござりませうか。弟の源三郎と申すは、劍をとつては稀代の名手なれど、何分恐ろしい亂暴者で兎角の噂もあり、末が氣づかはれますところから、天下の人間道場たる江戸へ出して、廣い世間を見せてやらうとの兄の計らひに相違ございませぬ。マ、それはそれといたしまして、サテ、宇治では、各大名の茶壺に新茶を詰め終りまするさ、これなる蓋をいたし、この蓋の上から、ピッタリと奉書の紙を貼りまして、壺の口に封を致します」

「フム、それは余も存じてをる」

「恐れ入ります。その封をした茶壺を、それぞれ藩へ持ちかへり、藩公の面前において、お抱へのお茶師が封を切り、新茶をお進めまゐらする……これを封切りのお茶事と申しまして、お茶のはうでは非常に八釜しい年中行事の一つで御座います」

愚樂老人は、急つかちに、脊中の痛さ膝を、一緒に擦がせて進み出ながら

「イヤ、そこらのことは、よくわかり申した。が、解らぬことがたつた一つある。このこけ猿も、毎年宇治へ往復して、新茶の詰め更へをしたものなら、中に古い地圖などが這入つてなつたら、疾うに人眼につかずには置かぬ筈。さつくの昔に誰かゞ見つけて、もう疾は掘り出された後かも知れぬテ。左樣ではごわせんか、上樣」

「さうも考へられるが、さもなければ、その圖は、初めから壺の中ではなく、壺は壺でも他の場所に――」

言ひかける吉宗の言葉を、愚樂が横から折つて

「偉い!さすがは天下の八代樣。これなる越前も、愚樂も、先づ、そこらのところと睨んでをりまする」

◎えいぐわとえんげい◎

松竹樂劇部 物凄い前人氣 廿五日の埠頭・百花繚亂

二十六日より五日間協和會館における松竹樂劇部女生の大連初公演に關しては、大阪商船支店内に本部を置き着々秘策が練られつゝあるが、早くも華麗なるレヴユーのポスターは街のショーウインドに飾られ、三越やツーリスト・ビユーローの前には「春のをどり」の紅提灯が立て連ねられて行人の眼をそばだてゝゐる

松竹樂劇部主任大森正男氏以下大道具方照明掛等六名は本日しあさる丸にて先着、直に舞臺裝置の準備に着手した、尚一行百二十名は二十五日朝うらる丸にて着連、休憩室にて勢揃ひの上午前九時自動車にて埠頭出發忠靈塔及び大連神社に參拜後錦水及び東洋ホテルに分宿する

大連各ダンスホール、檢番、カフエー方面にては當日此一行を埠頭に出迎へるべく夫々計畫してゐるが恐らく二十五日朝の埠頭待合所は百花繚亂の盛觀を呈するであらう、なほ松竹レヴユウーの入場券はツーリスト・ビユーロー、三越、ヤマトホテル、星ケ浦ホテル、滿鐵社員倶樂部の各所で二十二日から前賣を開始する

マグロウの生涯を描く 空前の大野球映畫

紐育巨人軍の御大として有名だつた故ジョン・ジエー・マグロウの生涯を描いたリチヤード・カロルナット・ジエー・ファーバー共作「コーチ」の映畫化權はメトロ社が獲得、空前の大野球映畫として製作すべく準備中であるといふ

一樹會演能會

一樹會にては五月廿七日(日曜)午前正九時より大連羽衣高等女學校講堂において左の番組により春季演能會を開催す入場隨意

▲能 巴(寶生久津見晴一)杜若(寶生森川莊吉)龍太鼓(觀世岡田久太郎)來殿(寶生片桐敏博)
▲囃子 嵐山、忠度、花月、雲雀山、芦刈、唐船、山姥
▲一調 玉の段、百萬、蟬丸
▲狂言 文相撲、塗師平太、骨皮

吾輩はカモである

パラマウント映畫喜劇レオ・マッケリイ氏監督「吾輩はカモである」寫眞は主演者のマルクス四人兄弟(常盤座上映中)

松竹大船 技藝學校となる

松竹蒲田技藝研究會は映畫俳優の質的向上を目指して發會され、活潑な研究が開始されてゐるが、蒲田ではこの制度を大いに擴大し、大船移轉後は城戸所長を校長として現在の委員を講師とする學校システムの設立を期し、將來の俳優募集は毎春松竹大船映畫技藝學校の生徒として募集し、この學校を卒業してスクリーンに臨ませる方針であると

鬼塚女史 琵琶演奏

目下來連中の鬼塚松壽女史は來る二十六日午後七時半から敷島町青年會館において薩摩琵琶演奏會を催す、鬼塚女史は薩摩琵琶界の泰斗故肝屬兼寛翁の高弟で大連演奏後滿洲巡業の豫定、會務は磐城町藝行社扱ひ

私語細語

市内三越支店にては來演の松竹樂劇部女生一行を歡迎するため「春のをどり」の店頭裝飾を爲すの外、河原京子の演ずる所作事「娘道成寺」の衣裳を人形に着せて陳列する、なほ二十六日午後スター全部を茶話會に招待し、スターは其の際來店のお客に對しブロマイドにサインの記念に贈る筈である▲二十四日から日活で上映する忠臣藏の特撮料は三千五百圓、おそらく今まで大連で上映した日本映畫の特撮料としてはレコード破りの値でこれが興行的にどれだけ成績をあげるかは見物だ、聞けば最初五千圓と吹きかけたさうだが鼻息の荒いこと、前に客をわかしたキング・コングでさへ千圓だつた

ミツワ文庫

名流婦人座談會(石鹸の卷)

昭和九年早春　下谷・綠風莊に於て

某公爵母堂(特に匿名)　松平俊子夫人(海外婦人協會長)　嘉悦孝子女史(女子商業學校長)　丸山茂子夫人(貴族院議員夫人)　大妻コタカ女史(高等女學校長)

井關ちせ子女史(實業界社長)　早見一十一孃(白木屋美容部主任)　南部たかね孃(聲樂家)　寶田露子夫人(放送局課長夫人)　松村元子夫人(大學教授夫人)　其他(順序不同)

—(前略)—

丸山茂子夫人　石鹸はミツワが宜うございます。質が良くつて肌にとてもピッタリ來ますし、私は日本の石鹸の中でミツワが一番良いと信じて居ります。

早見一十一孃　良いといふより無難だと思ひます。

井關ちせ子女史　松平さんでは何時頃からミツワをお使ひに成つて居らつしやいますか？

松平俊子夫人　もうずつと古くから皆がミツワ石鹸ばかりです。子供が多いので浴槽用石鹸は一番刺戟の少いミツワ石鹸に決めて居ります。他のも使つた事もございますが、矢張ミツワの方が刺戟が無くてよい樣でございます。

旅行など致しまして、ホテルや旅館の浴槽に供へ付けられてある石鹸は、或ひはよい石鹸かも知れませんが、私には一見して良否が分りませんので、斯ういふ所は特に全國的に名前が知れて居て、誰方にも無難な石鹸だと信用されて居るミツワ石鹸を置くやうにし度いものだと、つくづく思ひます。

寶田露子夫人　私共でも私がミツワ石鹸ばかり使つて居りますから、湯殿なんかに置きますと主人も矢張使つて居ります。

井關　嘉悦先生のお宅では？

嘉悦孝子女史　私の所では、ミツワ石鹸の頂戴物は必ず私の使料と致して居ります。泡立の具合や、洗つた後の氣持はとても宜うございます。何と申しませうか、肌に必要なだけの脂肪が殘るとでも云ふのでせうか。

早見　頭髮を洗つて一番べとべとしませんわ。

井關　大妻先生のお宅もミツワ石鹸をお使ひになつて居らつしやいますか？

大妻コタカ女史　私の所もミツワでございます。誰れが買ふのか存じませんが、始終ミツワ石鹸を備へ付けてございます。學校の先生方もミツワ石鹸が良いと云つてお使ひに成つて居らつしやいます。

寶田　大抵の石鹸は實際の使ふ量以上に水で流す方が多うございますが、ミツワ石鹸はそれがムダに溶けませんから、とても御德でございますれ。

早見　それでお洗ひに成つた後に薄く脂肪が殘りますので、肌がカサカサに乾きませんから、さう云ふ點はとても理想的でございますれ。

井關　失禮ですが公爵樣の方では？

某公爵母堂　ミツワ石鹸は長らく使用して居りますが、何と無く信用が置けて、氣持のよい石鹸です。ミツワ石鹸を使つて居ますと、舶來品などの必要を感じません。第一使つた後の肌ざはりが好いので、ミツワ石鹸に決めて居ります。

井關　舶來品といふと今だに良いものだと云ふ氣持が拔切らずに居るやうに思ひます。特に化粧品は、外國品よりも國產品の方が日本人の肌に合ふやうに出來て居りますし、私の存じ上げて居ります大抵の御家庭では、皆ミツワを使つて居らつしやいます。

香ひや包裝に惚れ込んで肌に合はない品を高く買ふ必要はございますまい。早見さんなどがお化粧の第一步である石鹸の鑑定法を大いに普及なさるといゝわ。高ければ良いと云ふのでは困りますから——。

早見　ミツワ石鹸の場合は全く其反對で、あれだけの品物で實際に買つて見ますと驚く程お廉いのよ。御自身でお求めに成らない方は可成高價のものだと思つて居らつしやいますのれ。終り迄變化無しに使へるといふ事も珍らしい石鹸でございます。

本舗側　專門家が研究所で不斷研究して居ります結果最上特別の品質で、御承知のやうな廉價で提供できる譯です。

井關　南部さんの所でもミツワ石鹸をお使ひになつて居らつしやるさうで御座いますね？

南部たかね孃　えゝ、さうよ。私昨年北海道へ演奏旅行いたしました。確か小樽だつたと思ひます。藥屋さんに石鹸を買ひに寄りました。ミツワ石鹸を求めて居りましたら、背後から出し拔けにワハヽヽと笑つて居らつしやる方があります。西村樂天さんなのよ。此れ何うです、と[illegible]自分にお買ひに成つた舶來石鹸を頻りに私にお見せになりながら、幾何々々だと仰しやるんです。私の買つたミツワはお廉いんでせう。とても癪に障つてしまつたわ。私アメリカに行つて居りました時も、ミツワ石鹸を送つて戴いて使つて居りましたのよ。それが安つぽい石鹸のやうに貶されたんでせう。西村さん、石鹸は内容を使ふのよ。あなたは未だミツワ石鹸をお使ひになつた事がお有りにならないんでせう。そんな小さな石鹸で、包裝はしやれて香ひは可成高いやうですが、お値段が高い上其香ひがとても肌を荒らしますわ。樂壇の方は大抵ミツワ石鹸をお使ひになつて居らつしやいますのよ。あなたもミツワをお使ひ遊ばせ。と云つたんですよ。

松村元子夫人　私もしやれた包裝ですつと可愛い、舶來石鹸を他から頂きましたけれど、臭くて使へませんでした。ミツワの百番の煉石鹸といふのが、あんな良い香ひは無いさうです。或る學校の小さい方は皆さん百番をお使ひに成つて居ますさうです。其學校といへば此間聞きましたが、石鹸はミツワが一番良い原料を使つて居る、といふやうな事を矢張先生がお話になつたんですつて。

早見　私は又立場をかへて、お化粧品から香ひを全部引いたのが一番良いのぢや無いかと云ふのが、長年の宿論なんでございます。つまり香ひにかけるお金を内容にかけて戴いて、若し粗惡な香ひを付ける位なら無臭のもので……と云ふ風に感じます。何故と云つて私共の所へ入らつしやる皮膚病患者といふやうな方々は、とてもお化粧品の刺戟で荒された肌を持つて居らつしやるんですの。其大部分と言はない迄も或る一部は香料の刺戟で荒れます樣存じます。私の研究も大分其方面に進んで參りました。ですから化粧品から香ひを全部除るといふやうな時代が來て、自分の香水は一色で包んで欲しいと云ふやうな時代が來れば迚もいゝなと思つて居るので御座いますけれども、迚もそれは私共が生きて居る中には來さうもございませんから餘り主張しない事にします。

本舗側　それは然し先づ當分は至難しい事です。が兎も角此香ひといふものには又好き嫌ひが隨分とありますから、ミツワは何方にも向くと云ふ點を考慮して、所謂溫雅といふ所を覘つて、隨分研究して居る積りです。同時に無駄な強い香ひを避けて居ります。勿論どんな繊弱な肌をも刺戟するなどの事は絕對にございません。つまり化學的作用が一番穩和と云ふので、例へば齒科の方等からも大變に喜ばれて居ります——(文責在記者)

滿洲日報
朝夕刊共十二頁
定價 一部 金五錢 一ケ月 金一圓二十錢
廣告料 普通一行 金一圓三十錢 特別一行 金二圓六十錢 場所指定 二割以上加算
發行人 鈴木昇
編輯人 橋本喜代治
印刷人 本村武盛
發行所 大連市東公園町三十一番地 株式會社滿洲日報社 振替口座大連六〇番

疑獄の全貌漸く明に 今し政局冷熱の交流

廿二日小山法相閣議報告か 政府落着かぬ『靜觀』

【東京二十日發國通】黒田大藏次官の起訴に次いで大野特銀課長等の召喚に依り大藏省は空前の大動搖を來しこれが政界に影響を與へぬ筈なく二十日は日曜にも拘らず朝來朝野各黨各派夫々懸命の活動を續け齋藤首相は午前十時私邸に入間野秘書官を招き情報を聽取し各閣僚間にも相當往復頻繁に行はれてゐる、政府としては問題內容の判然せぬ以上事態靜觀の外なしとして居り、それまでには少くも三四ケ月を要するが如何にスロー齋藤內閣でもこの長期間龜裂の入つたまゝ晏如たるは許されまいし、殊に來る二十二日の定例閣議では小山法相が本事件に付き詳細說明を加へねばならず、從つてその前日法相より首相藏相に事件の概要を說明する筈で高橋藏相としてはこの報告を機に善處すべしと觀るもの多くこの際の高橋藏相の善處は勿論現內閣瓦解を意味するから政局は案外急轉直下的に大變動を見るに非ずやとの觀測が行はれてゐる

頰冠りで壇の浦まで

首相園公の諒解を求む

【東京二十日發國通】黒田大藏次官問題は遂に大野特別銀行課長、相田監理官に波及し問題は進展性あることを思はしむるに至り、更に大久保銀行局長の進退も急迫せりと傳へられるに至つたので大藏省內は異常な衝動を受け高橋藏相の進退問題は一層重視されるに至り政局は益々危機に直面するに至つたので政界各方面とも緊張を呈し事件の進展と高橋藏相の進退、齋藤首相のこれに對する態度を注視してゐる

【東京二十日發國通】黒田大藏次官の帝人株問題に關する綱紀問題につき齋藤首相は十八日西園寺公の側近者を招き該問題の一段落を告げるまで總辭職する意思は有しない旨老公に傳達方を依賴したと傳へられて居り外部の倒閣策動を警戒しつゝ飽迄頰冠主義で進まんとしてゐるが問題は更に進展するものと觀られて居り黒田次官の召喚に關しては現內閣の支柱である高橋藏相も責任を痛感して居り適當の時期に進退を決するものではないかと見る向も多いと同時に事件が進展すれば如何にかじり付き主義の齋藤內閣としても結局は考慮しなければならぬであらうとの觀測強く行はれ殊に倒閣運動は日增しに强化されつゝあるのみならず漸次深刻化するものと觀られてゐるから、政府が頰冠主義を以て進まんとするも右の如き客觀的情勢が之を許すや否や疑問であり、藏相としても何時如何なる態度に出るかも知れないため政局の前途は實に重大視されるに至つた

黑田次官收容

【東京十九日發國通】十九日朝召喚された黒田次官は引續き黒田主任檢事の取調べを受けたが、御裁可の手續並に休職も決定したので午後四時二十分地方裁判所に護送され兩角豫審判事から一應の訊問を受けた後遂に起訴、市ケ谷刑務所に收容された

休職處分

【東京十九日發國通】起訴收容された黒田次官の休職處分は午後五時三十分御裁可を經て發せられた

大藏次官　黒田英雄

文官分限令第十一條第一項第二號により休職仰付けらる

尚後任は來る二十二日の定例閣議において決定を見る筈

起訴手續經緯

【東京十九日發國通】黒田次官の起訴手續については十九日司法省より內閣總務課に書類を送附、總務課は午後二時過ぎ御裁可奏請の手續を執る所あり直に御裁可あらせられた、よつて小山法相は午後二時參內、鈴木侍從長と會見、黒田大藏次官を東京地方檢事局にて召喚取調べた結果、嫌疑明瞭となれるに至つたので起訴收容することになつた顛末を詳細に亘り說明し上奏方を請ひ退出した

貴院方面觀測

【東京十九日發國通】黒田問題に關する貴族院方面の觀測は左の如くである

議會の言明を信じてゐたので斯くの如きは甚だ遺憾だ、綱紀問題の清淨な內閣であるべきのを類例なき瀆職事件を發生せしめ政府の責任は重大である、この上は徹底的に糺明すべきだ、これにより高橋藏相の進退が問題となるが、引責せば內閣瓦解の他なく、只高橋藏相の辭表を政府が如何に處理するかが問題だけだ

總ては豫審決定後

齋藤首相語る

【東京十九日發國通】齋藤首相は黒田次官の問題の善後措置に苦慮してゐるが、十九日午後同問題につき左の如く語つた

どうも困つたことばかり次々と起るので全く困つてゐる、自分は高橋藏相と會談したが自分にしても、藏相にしても、事件は未だ疑ひといふだけで白とも黒ともはつきりしないのだから、輕々に處置することは出來ない總ては豫審終結決定を見てからでなければ何等起つてこない譯だ、孰れにしても事實が未だはつきりしない爲め、世間で色々と騒ぐのは困つたことだ、一日も早くこの不安は除きたいが政府から別に聲明などは出さぬ、今後この問題は何發展することは有り得るかも知れぬが、我々としては斯ることは極力ないことを希望してゐる、この事件について高橋藏相の責任問題等をとやかくいふものもあるが部下の者が惡いことをしたからといつても大臣が責任をとられねばならぬ事はあるまい

風雲を尻目に 園公退京

きのふ興津坐漁莊へ

【東京二十日發國通】二旬に亘り滯京中であつた西園寺公は緊迫せる政局を餘所に豫定の如く愈々二十日午前十時十五分東京驛發退京興津に歸つた當分坐漁莊に落着く筈

〝綱紀肅正〟の舵を絕え 荒天に惱む齋藤號

黑田前大藏次官收容まで――

【上】眼前の政局を診る

◇政黨政治の弊を矯め、政界の綱紀肅正斷行を標榜して起つた齋藤內閣は第六十五議會以來、相踵いで綱紀問題に惱まされてゐる、固よりそれは所謂政黨政治による弊害とも一脈の關聯がないこともないが、事の起りは現內閣成立後であり、殊に閣僚、大官等が之に密接な交涉を有すると疑はれてゐる以上「之れが即ち綱紀肅正の實證である」と澄ましてばかりはゐられなくなつた。

◇現內閣に於ける大黒柱とも目せらるゝ高橋藏相の輔佐役として事實上大藏省の支配者として強權を揮ひ來つた黒田次官までが起訴收容を見るに至つた疑獄事件なるものは謂ふ迄もなく臺灣銀行所有の帝國人絹會社株肩替り及び乘つ取りの際に於ける銀行會社幹部の背任橫領嫌疑及び之と關聯する收賄瀆職の嫌疑を中心とするものであつて、之を繞る嘲の人物には臺銀帝人兩者の重役以外に保險業者あり、財界世話人あり、政黨あり政府大官あり、閣僚あり、此等の人々が事件の審理の進行につれて如何なる程度まで裏面を剝がされるかが今後の問題である。

◇事件の大體の解說を試す前に問題が暴露された徑路を顧みるに第六十五議會開會前、武藤山治氏の主宰する時事新報がその紙上において「番町會を暴く」の題下に我財界に蟠る一群のタマニーホールの內幕を剔抉した際、帝人乘つ取りの魂膽なるものを詳細に記述して世人を瞠目せしめたに始まり之れに刺戟されて議會においては貴族院で故關直彦、衆議院で岡本一巳氏の暴露演說となつて、現內閣の綱紀問題が相當手痛く論難されたのであるが、此の他に製鐵合同、神鋼株處分等の追究尊氏論問題等征矢が鋭發的であつたのと政友會が多數を擁して、擁護的態度に出でたため中島、鳩山兩相の辭職によつて議會に於ける綱紀問題の鋒鋩は好い加減のところで收められたのである。

◇ところが議會閉會直後、大阪の中井松太郎なる人から帝人株問題に關して佐藤、高木新帝人社長外三名の重役に對する背任橫領商法違反事件の告發が東京地方檢事局に提起され、宮城檢事正は黒田檢事外四檢事に此の事件の審理を命じた結果、四月五日大阪地方檢事局と呼應して一齊に活動を開始し島田臺銀頭取、高木帝人社長外各關係者の家宅搜査を行ひ、高木社長と岡崎取締役は直に召喚取調を受け同十八日に至り

帝人社長高木復亨、同取締役岡崎旭、同河合良成、旭石油社長長崎英造、大阪商事社長村地久次郎、臺銀理事柳田直吉

の六名が孰も收容せられ二十四日に至つて島田臺銀頭取、二十六日には帝人重役の永野護、臺銀整理部長越藤恒吉、當國徹兵の小林中の諸氏が續々收容、れも相前後して起訴された。

◇東京地方檢事局が此の問題に主力を傾注してゐる際、宮城檢事正が長崎に轉出し、岩村氏が後任となつた、世間の一部では之によつて司法當局の方針に轉換があるものと豫想し、此の事件は、政治的處理が行はれて背任橫領だけに止められ、收賄瀆職といふやうな邊りまでは波及しないであらうとさへ豫測するものがあつた、ところが、檢事局は此等被疑者に對する強制處分の期限の滿了する四月下旬までに晝夜兼行で取調を進捗し、全部を起訴收容すると共に爾來二旬にわたる愼重な審理の結果司法部は政府方面の凡ゆる政治的處理の希望を排除して遂に五月十九日問題の人、黒田大藏次官に手を下すに至つたのである（寫眞は黒田前大藏次官）

銀公司の設立に 外資は仰がず

宋子文氏西北視察談

【上海二十日發國通】西北視察の旅を終つて上海に歸來した宋子文氏は十九日支那側記者との會見で左の如き談話をなした

一、約一ケ月に亘り陝西、甘肅、青海、寧夏四省を視察したが大體の感想は軍政兩方面とも良好であつた、只阿片の害と兵制の紊亂は相當甚しきものあり阿片の害毒は邊境に近づく程甚しい寧夏で二、三ケ村を視察したが村民で回教徒は教律の關係から阿片を用ひず全部が富んでゐたが漢人は一人として阿片中毒者ならざるはなく、慘狀を呈してゐた

一、西北開發については今回の視察に依つて得たところを參酌し案の修正を行ひ全國經濟委員會常務委員會に提出し實行に着手する、豫算二百五十萬圓は充分ではないが各省當局が協力してやつて行く積りだ

次いで宋子文氏は最近外交關係に於いて相當重大問題を起してゐる中國銀公司につき左の如く語つた

一、銀公司は最近成立する、銀公司は純然たる商業的性質のもので當公司の資本金一千萬元は支那側の投資に依り絶對に外資の參加を求めない、モネーが外資歡迎と語つたそうだが何かの間違ひだらう、將來成立後外國と商賣上の往來はあらうが現在或種の背景を以て成立するといふのは誣罔も甚しい

一、ライヒマン氏の再任については何も聞いてゐない

北歸の黃郛氏

蔣氏完全なる諒解を與へたか

孔財政部長と會見

【上海二十日發國通】滯滬中の黃郛氏は昨朝珍しく自邸を出て孔祥熙氏を訪問會談二時間に亘つたが歸邸後黃郛氏は語る

孔財政部長と華北財政問題に關し意見を交換したが滿足なる結果を得た、北上期は今のところ未定だ、國際聯盟で滿洲國郵便通過問題を決議した事は新聞で見たが詳細な狀況は知らない

なほ信ずべき筋の消息に依れば最近の黃郛氏は聯盟並に政府部內の形勢も見極めつき又蔣介石氏より何等かの意志表示ありたるもの、如く漸次北支懸案解決に對し希望と熱意を取戻しつゝあり、二十三日頃歸任する有吉公使と會見後直に北上するものと傳へらる

西南牽制のため 福建省清掃を促進

共匪討伐軍を總動員

【福州十九日發國通】蔣介石氏は西南牽制上福建西部方面の共產黨討伐の進展を圖るため東路剿匪司令蔣鼎文に對し各軍を總動員して七月以前に共產軍の本據長汀を奪取すべしと嚴命し蔣鼎文は十八日彰州より龍岩に移り前線の指揮を命ずると共に宋希濂を永安、湯恩伯を建寧方面に派遣して、前線の指揮を命じた、目下同方面の共產軍は歸化、清流連城の西に堅固な防禦陣地を構築し討伐軍の來襲に備へてゐる

西南狼狽

【南京十九日發國通】西南實力派巨頭陳濟棠李宗仁はこの程連名にて南京政府に對し西南の安定を圖るため政府要人の派遣方を要請して來つた、右は蔣介石氏が江西、福建の剿匪工作進捗に連れ對西南態度を急激に決定せるに狼狽し之が緩和策としての陳、李の懷柔策にして右要請に接せる南京政府當局は蔣氏と商議せしめるため黃紹雄氏を南昌に向はしめた

北支指導員を派遣

【南京二十日發國通】南京政府は北支各省黨務の工作を指導せしめるため中央黨部常務委員居正同委員陳果夫の兩氏を派遣するに決し居陳兩氏は十九日南京發南昌經由平漢線で北上することゝなつた北支滯在は三週間の豫定である

フォードの支那進出實現

米支合辦會社設立

【上海二十日發國通】駐支米國フォード自動車會社代表は豫て支那に米支合辦の自動車製作會社組織につき實業部と商議中であつたが此の程交涉成立十八日契約書に調印を了した右契約に依る新會社の資本總額は六百萬元（二百萬元實業部負擔四百萬元フォード負擔）工場は上海浦東に建設されるものである

李紹庚氏赴京

【ハルビン二十日發國通】貴族院議員瀨川彌右衛門氏外四名大阪府會議員北滿視察團十八名及び北鐵督辦李紹庚氏は二十日午前九時三十分發列車で新京に向つた

シカゴ家畜集散場大火

【シカゴ十九日發國通】十九日午後シカゴの家畜集散場より發火し火は見る間に擴大延燒一方哩餘に亘つた負傷者十二名以上を出し家畜の燒死も多數にして損害數百萬弗に上る見込で一八七一年以來の大火といはれる

保守黨シ少將 日本に好感

【ロンドン十九日發國通】イギリス下院の質問應答は勞働黨議員クリプス氏の質問、これに對するサイモン外相の應酬あり、俄然極東デーの觀を呈したが、更に保守黨議員シユダー少將は極東における日本の立場に關し極めて同情ある態度を表示し左の如く述べた

日本が滿洲國並に熱河において秩序を回復し、軍閥匪賊の類を驅逐したことは支那人中にさへその功を擧げてこれを感激してゐるものがあることは事實である、余は日本が極東における一大强國となりつゝあることに間違はないと考へる、從つて英國としては極東におけるその權益擁護のため充分なる海軍力を持つことが肝要である

外人水先案內問題で抗議

【南京特電二十日發】外國人水先案內權回收問題につき南京政府の誠意ある回答を求むべくわが須磨總領事は正式に抗議した

四月入國外人數

【新京特電二十日發】滿洲國外交部調査による四月中における入國査證外人數は大連二百六十八名、山海關百四十五名、安東六十八名、滿洲里六十一名、駐日公使館四十七名、營口廿六名、圖們四名、綏芬河二名、合計六百二十一名、中男四百三十三名、女百六十八名で、これを國籍別に見れば無國籍二百名を筆頭に米國十三、英國七十六、ソ聯六十二、ドイツ四十九、佛國二十六、波蘭十八となり更に職業別に見ると商業百八十一名を頭に外交官三十三名、技師三十二名、宣教師二十三名、教員二十一名、銀行員十九名、新聞記者十四名が主なるもので漸く旅行シーズンに入り土木建築、鑛山等の技術家及び外交官、新聞記者等の往來頻繁を加へ又多數商業者が販路開拓擴張視察の爲に又學者教育者の來滿する向が著增したのは時節柄注目すべき現象である

●滿鮮通話料金●

大連その他滿鐵沿線主要都市と朝鮮管內主要都市間の電話連絡は久しい以前から實施されてゐるが、利用者少きは右實施を知らざるものゝ如く、利用の向は各地電話番號簿卷頭の連絡通話區域と料金を參照されたいと

〝教育革新を說く〟

【東京發】文部省主催の全國官公私立實業學校長會議は十六日午前九時より文部省會議室で開催、齋藤兼攝文相の實業教育革新に關する訓示あり正午散會した（寫眞は齋藤首相の挨拶）

後任大藏次官 藤井局長昇任

【東京二十日發國通】高橋藏相の命をうけて上塚參與官は廿日午前藤井大藏省主計局長を自邸に訪問黒田次官休職に伴ふ後任次官としての就任方を正式交涉した結果藤井局長は之を受諾したので二十一日その手續を執り同日中持廻閣議に附議される筈

任大藏次官　大藏省主計局長　藤井眞信

產金價格

【新京特電十九日發】財政部では五月二十一日より向ふ一週間の產金價格を左の如く發表した

一瓦に付國幣三圓二角

義金の獻納は 寧ろ市民の責務

防空演習一月後に迫る

郷軍會長 岩井勘六少將談

空の生命線

國際關係が今日のやうに險惡化してゐては何時戰端が開かれるか分らぬ、假に日本が戰ふとすれば御承知の通り日滿兩國は不可分であり、而も日本は軍事資源を母國に仰ぐこと難しく滿洲に求むるほかないので敵國はいづれも日滿兩國を中斷して日本の軍事資源を絶たんとするのは必然的であり、戰爭は我國におけるよりも滿洲で起るであらう、その際日滿を結ぶ我が大連が第一に空襲の目標となるのは容易に想像されるところであつて、私の考へによれば

交戰の 最初どころか、談判の破裂する前一週間以内に早くも空襲を受けるやうな氣がする、そして大連がやられでもすれば國民の戰意を著るしく動搖せしめ戰の大局に大影響を與ふべく寒心に堪へない

茲において大連市民は假に積極的防衛が完全であるにせよ、訓練ある防護團を編成して災禍を免れ、若くは災禍を最小限度に喰止めるやうにせねばならぬが眞の防護團といふものは俄に出來るものでないから平時より編成して絶えず訓練を行はねばならぬ、これは關東大震火災を回顧すればよく諒解出來る、當時私は退官直後偶々東京にあつて親しく目撃したが、誰しも豫想だにしなかつた天災とて何らの用意もなく、現に帝都の

治安を 預る警視廳が最先に燒失して中樞を失つたのであるから何處の警察署や派出所に行つても呆然自失、尤も交通通信が全く杜絶した關係もあらうが、一體どうしたらよいのかサッパリ分らなかつたのが事實であつた

全く無警察狀態に陷つたので、數日後これではいかぬと誰しも感じて多少平日より統制されてゐた靑年團、在郷軍人、消防といつたやうな團體が起つて自治的に最寄り最寄りの警備に就いたのであつた若しその際平素より天災その他非常時に處する有力なる機關が編成されてゐたなら、よしんば警視廳が眞先に燒失したにせよ相當の活動をなし、あれ程の慘禍を見ずにすんだであらう

防護團 はかくの如く重要なものではあるが、然し結局自治的の市民防護機關であり軍警を援助する趣前のものであることを充分理解してかゝらればならぬ、その上で文字通り官民一體となつて最善を盡すべく〝お上がやるから何とかなるう〟、〝人民の方で何とかするだらう〟と互ひにほつたらかしてはいけない、法人、團體、一般民衆等も悉く參加して豫め非常に處する要務を規定し指揮命令系統を正し、イザといふ場合には直に事務所に馳けつけ、それぞれ豫め與へられたる部署につくといふやうな訓練を平素より積んでおかねばならぬ、でなければ東京大震災と同樣の憂目を見るであらう

防護團の編成についていへば先づ郷軍も大いに活動するが、これについては非常の場合、戰地に召集されてゆく譯であるから何時迄も頼みにするわけにゆかず、召集されない間だけ力になるものだといふことを念頭に入れておかねばならぬ、從つて

郷軍を 主體として防護團を編成するのはどうかと思ふ、茲において私は郷軍のほか警務機關、中等學校以上の學生、靑訓、その他醫師機關、經濟機關など凡ゆる方面の機關を最も有能に働かすべく編成したいものだと考へる、また防護團は平時絶えず訓練を行はねばなんにもならぬ、元來空襲により蒙るべき各種の災害は大體豫想されるものであつて茲に防火、防毒、避難、交通整理、配給といつたやうな分擔を生ずるのであつて團員は萬一の事があれば身を犧牲にして公衆を救ふといふ場合に必ず直面するのであるから、其の崇高な使命を充分理解し、飽くまで犧牲的精神を以て活動されたく、況んや各部の講習や訓練には萬障を排して出席するやうにしたいものである

最後に 一つ市民の注意を喚起したいことがある、御承知の通り、大連に限らず何處でも日本の防空施設は甚だ不充分なので當局でも力を注ぎつゝあるが何分重要都市の防空設備には莫大な經費を要するので如何に必要なりと雖も國家の財政のみでは切盛が出來ぬ、從つて市民の大空は市民の力で護るといふ趣旨のもとに防護團を編成するのみならず、各種防空設備を充實するため義金を獻納する事は寧ろ市民の責務かと考へられる譯であり、大連でも何れ獻金計畫が發表されることと思ふが、其の際はお互協力して

獻金を したいものである、顧みれば日淸國交が年と共に風雲急を告げた時、國民が憂へたのは彼には有力な北洋艦隊あるも我には誇るべき軍艦がなかつたことであつた、茲において全官吏は長期間に亘つて俸給の一割を製艦費として獻じ畏くも明治大帝におかせられては御手許金を節せられて之に充て給ひ、富豪や一般國民も亦盛んに獻金を行ひ國家財政の足らざる所を補つて日淸戰爭を迎へたのであつた、ところで現在の日本の防空設備狀態は眞に當時に似てゐる、我々は我々の力によつて防空設備の充實をお助けする外ないと信ずる次第である（文責在記者）（寫眞は防護團員の活動）

外國人にも注意 關東州防空演習に關し旅大駐在外國人に對しても空襲時における燈火管制、防毒、避難、その他市民として當然共力せねばならぬ諸點を徹底せしむる必要あり關東廳外事課では外國人に對し近く夫々適當なる注意を促すことゝならう

日滿郵便爲替規則公布

諸外國向けは日本經由の媒介爲替

料金著しく低下す

滿洲國交通部は十九日付政府公報號外を以て暫行滿日郵便爲替規則を制定公布したが右は既にワシントン會議の際日支間に締結された郵便協定によつて日支兩國には既に實行されてゐるものであるが

滿洲國 は支那の羈絆を脱して獨立したものであり郵政事業回收後從前の慣例通り踏襲實行して來たので實際上の取扱には左程變化ないが滿洲建國後の新情勢に對應するため即ち國際聯盟のため對滿洲國態度の決定によつて各國と

個別的 に郵便協定締結に備ふること並に滿人の支那向爲替及び在滿外人の歐米諸國間爲替の交換不能であつたものを日滿郵便協定によつて補足すると共に滿洲國郵便局員の國際郵便爲替取扱觀念を明確にするため大正十一年日支間に締結せる郵便協定によつて日滿間郵便爲替取扱手續を明確にしたものである、今次制定された暫行滿日郵便爲替規則中に

第二條 日本國の媒介により他の國と間接に交換する外國郵便爲替はこれを媒介爲替と稱し別段の規定ある場合を除く外凡て本規則の定むるところによる、第九條本邦振出し媒介爲替に對する媒介料は別にこれを告知す、媒介料は媒介國において爲替金よりこれを控除するものとすとの二項があり、これによつて前記の對外郵便爲替の交換難を緩和せんとするものであるが殊に本邦郵便規則中特筆すべきは現在支那は對外的には已むなく郵便協定を遵守してゐるが對內的には隨意に

料金を 引上げ郵便事業に對する信用を低下しつゝある今日滿洲國はワシントン會議の際締結せる郵便協定をそのまゝ實施するので爲替料金も支那に比すればるかに低廉である暫行滿日郵便爲替規則中に規定せる爲替料金を示せば左の如し

五圓迄五分、十圓迄一角、二十圓迄一角五分、三十圓迄二角、四十圓迄二角五分、五十圓迄三角、九十圓迄四角、百二十圓迄四角五分、百五十圓迄五角、百八十圓迄五角五分、二百十圓迄六角、二百四十圓迄六角五分、二百七十圓迄七角、三百圓迄七角五分、三百三十圓迄八角、三百六十圓迄八角五分、四百圓迄九角四百圓を超過する金額に對しては四十圓又はその端數毎に五分を徵收す

愈よ實現近づく 國境河川水路會議

ソ側單獨工作を諒解

【ハルビン二十日發國通】曩に滿洲國側は當地蘇聯スラウツキ總領事を通して國境河川水路協定の單獨工作着手の旨通告したがスラウツキ總領事は滿洲國單獨工作が單に技術的工作に止まる事のみを諒とし此の旨ハバロフスクに向け移牒した、なほ同問題に關しては蘇滿兩國共頗る協調的で水路協定改訂滿蘇會議が愈々具體化する模樣である

警備艦派遣

【營口二十日發國通】海邊警察隊では盤山縣及び漁業總局より民船保護のため盤山灣に警備艦の派遣方を懇請中であつたがこの程民政部より許可の通知があつたので二十日村上巡官以下十五名を派遣する事となつた

遭難船黑河着

【チチハル廿日發國通】黑河に向け航行中蘇軍より不法射撃を受けた滿洲國商船〇〇號は十九日午前九時目的地たる黑河に無事到着した由入報があつた

滿洲國通過郵便

遠からず解決するだらう

關大阪遞信局長の談

【新京特電二十日發】カイロに於ける萬國郵便會議に日本代表として出席しシベリヤ經由歸國の途にある大阪遞信局長關正雄氏は十九日ハルビンより飛行機にて來京ヤマトホテルに投宿したが滿洲國通過郵便問題につき「未だ遞信大臣に復命前なので多くは語れない」と前提し左の如く語る

今回の會議には支那からスイス公使、ポルトガル公使、聯盟事務局書記官等各國より物々しき陣容で會議に臨んで來たので滿洲國通過郵便問題が議に上るものと用意はしてゐたが滿洲問題は議場では全然タッチされなかつた、それは郵便會議が政治問題から切り離された純粹な專門家會議だからである、郵便物は人民相互の意志疏通の一機關である性質上、當然なものと思つた、只私的會合の際には滿洲國が萬國郵便電報規則に準じて圓滿なる郵便物取扱を行ひつゝある現狀を詳細説明し滿洲國郵政の確立の爲め及ばずながら努力したが各國當局も充分諒解したやうだ、滿洲國の郵政接收直後支那がとつた滿洲國內郵局の閉鎖等對外宣傳の結果は現在の如く變則的な海路に依る郵便物發送となつたが國際問題として非常に不利不便は各國とも痛感してゐるので滿洲國通過に依る郵便物問題も遠からず解決するだらう

尙ほ同氏は二十一日滿洲國皇帝に拜謁後歸國する筈

京城靑年團

皇軍の慰問に渡滿

【京城二十日發國通】京城府聯合靑年團では滿洲各地に於て身命を君國に捧げて勇戰する將兵を慰問し新興滿洲帝國に祝意を表すると共に各地の視察を爲すべく副團長高井健次氏（實業家）引率の下に團員廿名は慰問品、慰問文及び僻陬の地に在りて小學校に通學出來ぬ軍人警察官の子供さんに與へる小學教科書を携行して來る六月十一日午後九時十分京城驛發列車で渡滿する事に決定した

庵谷會頭談

【奉天特電二十日發】赴京中であつた庵谷奉天商議會頭は十八日歸奉したが語る

全滿商工業者が久しきに亘り待望し、最近奉天が將來大商工都市として發展するには商工會議所で鋭意奔走に努めてゐる保稅制度の實施について三井、三菱、住友の保倉代表者が來滿し各地の實情を調査した結果、これが實現を必要とすることが認められ滿洲國では康德二年度の豫算にこれを計上しハルビン、奉天、新京の三ケ所に保倉を設けることに決定した

小作法規研究

【奉天特電二十日發】實業部が農村救濟策と産業助成の爲に各種農作物の指導獎勵に刺戟され特に棉花栽培に適する遼陽地方では地主が一畝地價を吊上げ本年度の小作契約は一天地五十圓で小作人はこれを前納せよ然らざれば契約はしないと地主對小作人間に今や値上げによる問題の渦を捲いてゐるが農村本位の滿洲國としては小作問題については今から適當な方法を講じておかねば地主對小作人の關係を惡化し重大なる社會問題化するだらうと當局者側では小作契約に關する法規の制定について目下研究中である

多過ぎる生徒 足らぬ學校

定員外收容九百五十名

滿洲景氣の餘波にあふられ最近大連の人口は加速度的增加を示してゐるがこれに伴つて當然就學兒童が增加するため市內各小學校は校舍の狹隘に黑案投首の態であり一學級六十名以上の生徒を包容する學級が全市に亘り二十學級五十五名乃至六十四名を包容するもの百六學級といふ數字を示してゐる、有樣であるしかも來年度入學期の增加を考慮に入れる時最近の增加率から見て千七百を下らないものとされ成行は憂慮されてゐるが現在各學校別に生徒の超收容振りを發表してゐるものを見ると次の如くでその全數は九百四十五名を算しこれだけでも立派に一學校が出來るわけである

	總學級數	多數收容學級
嶺前	二八	一六
沙河口	一三	一
大正	二一	三
聖德	二五	二
大廣場	二四	二
春日	一八	一
南山麓	一八	一五
朝日	二八	一五
日本橋	二〇	一〇
常盤	二四	四
伏見臺	二六	八
下藤	二三	五
早苗	二三	九
霞	二〇	七
光明臺	一三	四
松林	二二	一

電力聯盟と撫順炭

【撫順特電二十日發】電力聯盟では火力發電用として撫順炭を購入すべく協議し近く內藤日電副社長がその代表として渡滿の上、滿鐵本社並に撫順炭礦と折衝を行ふとのことであるが、右に關し過般電力聯盟より撫順炭礦に對し、その石炭購入につき內交涉があつたがその內容は購入豫想年額約三百萬噸の多額に上つてゐるが、しかし電力聯盟側に於てはその企業關係によつて石炭の使用量の低減あることを見越し、これを年額契約とせず適時その需要量に應じ購入量を取決めたいとの意嚮にあるのでこれは撫順炭礦側にとつては餘り好條件ではないので目下のところ撫順炭礦としてはあまり氣乘りしてゐない模樣である

社員理事問題

社員會內部の意見

滿鐵社員會の社員理事登格運動は去る十八日中島幹事長が林總裁と會見、終つて同日午後二時より八田副總裁とも會見していよ／＼表面化するに至つた、最初の豫定では正副總裁に會見後直に中央要路に對し意見書を發送する筈のところ、副總裁との會見の際に副總裁より意見を開陳するところあり、よつて中央要路に對する運動を實行するや否やは今一度來週の本部役員會に附議した後決定する事になつた、社員理事登格に關する社員會の熱度は飽くまで此際直に實現を期するといつた程度のものでなく「出來得れば」の程度であるから若し中央への運動が却つて逆効果を來すやうならば強行することは今度は取止めになるかも知れぬと見られて居る、しかし社員理事の數を現在より多くすべしとの意見は役員會の一致した意見で殊に少壯社員中より場合によつては課長級の中から拔擢して來るべきで非常時滿鐵に備ふべしとの聲が壓倒的に高く、さきの役員會においては社員理事候補を社員會より指名推薦すべしとか、若しそれが不可能なれば五名乃至十名の候補者を指名すべしなどといふ強硬論もあり、結局役員會でも採決し得なかつたのである

議員團微傷

【淸津特電二十日發】朱乙を發した濱田代議士一行中の田子、今井、土倉の三氏乘用の咸北道廳自動車は午前十一時淸津と羅津の中間連川附近において二十五歳位の朝鮮人男を轢殺したが代議士及び運轉手は僅かに輕微な打撲傷を負つたのみであつた

人事

▲太田久作氏（奉天鐵路局長）二十日午後四時二十分發列車にて歸任

大觀小觀

宋哲元の部下馮治安軍を甘肅に移駐せしめんとす、例の通り南京政府の宋軍分割によりてその勢力を殺がんとする策▲例によつて宋の反對あらんも、結局長い物に卷かれる結果になることは免れまい、これは宋の勢力を弱め、結局は宋の滅亡となるもので馮玉祥の手足をもぐ爲めだ▲南京政府としては、封建的の土地に着いた軍隊を追々滅する政策である▲土地に着いた軍隊がなくなれば、人に着いた軍隊もなくなる、實は全部がさうなれば支那の安定は望まれない▲此の宋軍に手入れの結果、例の通り閻山西、韓山東の反蔣說が流布されることゝならう▲此の二人も內心不安を感ずるであらうが此際輕擧はすまい、又南京政府も當分は此二人に手を附けることは出來まい▲米國太平洋艦隊の大西洋へ移航並に大演習の結果、貴重な資料を得たことはいふまでもあるまい▲勿論それは大秘密で外に漏れる筈もないが、開戰の際に必ずしも米國の爲めに樂觀すべき結論は得られなかつたやうだ

八相

投書歡迎　五十行以內　中傷はさらず

急設電話　沙河口　一商人

◇急設電話の申込は架設數の八倍にも達した結果その取捨は抽籤によられたるは已むを得ないことだが申込當初審査と稱し多忙中を半日以上も待たされ、その結果抽籤洩れの憂目に會つた小商人です。

◇抽籤そのものに不平をいふ譯でもありませんが、我々同樣小商人としては必要もないのに他人の名義を借用し四本も五本も申込んだりするもの、金融業者、或は投機業者迄と同一條件の下に抽籤とは甚だ不合理ではないかと思はれます。

◇審査するならば內地同樣審査本位にせられ、殊に電話の如き公共機關を營利又は投機業者に利用せられる虞れなき樣今後共充分御考慮を煩はしたいと思ひます。

撒水不充分　栗金生

◇最近市の撒水がすこぶる不充分の樣です、殊に小崗子方面が甚だしい樣に見られますが該方面にも市稅負擔者が相當にあるはずですし、衞生思想に乏しき居住者も多き事故殊に市民の保健上留意せられたいと思ひます。

◇滿電の撒水車も近頃は運轉の形跡すらもありません、電車の疾走毎に綠々と塵を立てゝゆくのは滿電如何に營利會社でありとも多少考慮されては如何でせう

◇撒水車は六月一日より運轉の由ですが塵を拂ふに日を定めず適宜處置されんことを望みます。

菱刈長官を迎へ安東防空演習
いよ〳〵二十四日を期して大々的に擧行と決定

【安東】菱刈軍司令官を迎へ全市民協力して行はれる安東の防空大演習はいよ〳〵二十四日と決定したので、これに先立ち二十一日夜燈火管制の豫行演習が行はれる空襲に對する市民の訓練は燈火管制が第一義的重要事であるから演習委員もこれが完璧を期すべく極めて精密な計畫を樹てゝゐるが同夜は大體午後七時から九時半までの二時間を警戒管制とし市民は燈火の外漏を嚴に防ぎ屋內の必要な燈火には黑布で掩ふなどして火光を絕對に外に出さぬやうにする、七時四十五分から五十分までの五分間と九時十分から二十分或は三十分間は中央管制で發電所で切るからそれこそ全市一點の燈火なく完全な闇となる、管制時間中は憲兵、警官は勿論在鄕軍人、青年團その他の警備班が市中を巡邏嚴戒するが市民各自も火の用心戶締を嚴重にし左側通行を勵行する等細心の注意を必要とする二十四日の本演習は守備隊、警察隊、青訓、消防隊、中學校生徒その他の參加團體は午前十時から行動を起し敵機（平壤飛行聯隊機）空襲の警報で所定の配置に就き敵機を激擊する、敵機が燒夷彈を投下した時は消防班は防火作業を爲しまたガス彈を投下した時は消防班は撒毒地帶の標示、消毒作業、交通制限等に活躍し救護班は傷者收容、避難民整理に當る、同夜の燈火管制は大體二十一日の豫行演習と同一の要領で行はれる

この日防空本部は地方事務所會議室に置かれ板津委員長、島副委員長の指揮で各班整然と行動するがこの日義勇消防隊だけでも附屬地一千、滿洲街一千合計二千名に達するので壯烈盛大を極むるであらうと豫想されてゐる、なほ廿四日は新義州側も同一行動を執ることになつてゐる

上旬貨物輸送前旬より減少

【奉天】五月上旬の國線貨物輸送狀況を振返つて見ると其の持込狀況は銀安に伴ふ特產相場奔騰により奉天鐵路局管內の荷動きは活況だつたが北滿物はまだ引合圈內に入らなかつたのと入高見越しによる糧棧筋の賣惜み氣構へ濃厚のため荷動きは所期に反して不振で新京鐵路局管內發も亦洮豆の少量出廻りを見たが院內在貨一掃後のことだつたので殆ど見るべきものなく京圖線內發建築用木材及び枕木の輸送引續き盛んで其の他西安炭官用品及び國線用品の荷動き强調だつたが持込數量は約十三萬五千噸に止まり前旬に比し約一萬五千噸の減少を示した、今一日平均持込噸數を見れば次の如くである

	上旬	前旬
奉天	五、四七〇	五、二二七
新京	四、四四七	四、七八一
ハルピン	一、〇九〇	一、七〇二
洮南	二、四〇〇	三、七六三
計	一三、四八七	一四、九六三

持込斯くの如くであるが、特產發送狀況は奉天鐵路局を除いて各局とも豫想に反し著るしく不振だつたため主要貨貨物別發送狀況を見る時は粟及び豆粕の外各種品目とも前旬に比して減少を示し就中大豆は一日平均二萬五千餘噸の減少振で國線工事用品の輸送は一般的に盛んだつたので發送數量は十九萬六千餘噸で前旬に比し三千餘噸の增加を來して居る、今局別發送噸數及び旬末在貨を見れば次の如くである

發送噸數（一日平均）

	上旬	前旬
奉天	七、二七九	六、四四五
新京	四、六二九	四、四四五
ハルピン	一、〇九〇	二、七二五
洮南	六、六六七	五、六四五
計	一九、六四五	一九、三三〇

旬末在貨

	上旬	前旬
奉天	三、四一三	三、六六三
新京	九、一六八	一六、六六三
ハルピン	一、一六六	二、〇六三
洮南	一、九三三	三、一六〇
計	一五、八九〇	二五、一四八

この外他線發狀況は拉濱線發貨物の一日平均輸送數量は社線向九〇車、北鮮線向二〇車、計一一〇車の豫定だつたが同線內線路狀態不良のため列車運轉思ふ樣に行かなかつたゝめ一日平均新站驛中繼車數は僅かに六十八車に過ぎず社線發國線着又奥地に於ける雜貨類需要減少及新線建設用品の荷動き減退のため一日平均二二八車の豫想に對し僅かに一六一車にしか達しなかつた斯くて國線の運送密度は一路漸減を辿る

滿人醫師を拘禁
邦人のワル遂に逮捕

【奉天】城內大南街居住漢法醫丁桂庵（五）は去る十四日午前十一時ごろ怪滿人に案內されて工業區新平康里街天聚旅館胡同渡邊新吉方に往診に赴いたまゝ行方不明となり、その後香として消息を斷つたので日滿當局では第二の滿人門永事件として各地に手配搜査に努めてゐたところ、十九日午後二時ごろ工業區を鎖の足枷をかけた滿人が馬賊々々と連呼されつゝ追跡されてゐるのを折から渡邊方に戶口調査に赴く途中にあつた第六署員が發見、兩名を取押へて調べた結果足枷の男は數日來行方不明となりかれて搜査中であつた醫師丁桂庵であること判明、同人は往診を乞はれて前記渡邊方に連行されたまゝ同家溫突の中に今日まで監禁されてゐたもので同日午後二時ごろ監視の隙を見て同家を拔け出し逃走せんとしたのを見張のボーイに發見され馬賊々々と連呼されつゝ追跡されてゐたもので屆出てにより領警では直に渡邊新吉を主犯容疑者として引致身柄を憲兵隊に引渡したが十九日が監禁者丁醫師の身代金取引の當日であつたもので、この裏面には日滿不良分子が介在して居るもの〻如く當局では相當重大視してゐる

菱刈長官來奉
駐奉部隊檢閱のため

【奉天】菱刈關東軍司令官は駐奉部隊檢閱のため十八日來奉瀋陽館に入つた（寫眞は出迎へ部隊に答禮をなす馬上の軍司令官）

衞生方面を研究し邦人の活動に貢獻
衞生工業視察團來奉

【奉天特電十九日發】衞生工業協會では滿鮮衞生工業調査會視察團を組織し會長東京工大敎授工學博士關口八重吉氏、團長東大敎授工學博士加茂正雄氏以下一行二十六名は滿鮮地方に於ける衞生設備の現狀を視察し、各地で講演會、座談會等を催して其の改良發達に資すると共に將來滿鮮地方の實狀に適した衞生的諸施設完備上必要な調査資料の蒐集を目的として過般來滿、十九日午前六時二十分來奉直に撫順の視察に向ひ夜歸奉ヤマトホテルに入つたが、滿洲建設に重要役割を持つ衞生設備の發展に內地專門家が重大な協力に第一步を踏出すものとして今回の行は各方面より其の成果に對し多大の期待がかけられて居る、一行を代表して關口會長は語る

非常に多忙な旅行で何もまとめてないし多方面に亘つた專門々々で各々研究されて居るので何とも滿洲の氣候は寒暑兩極が甚だしいので其處で働く人々特に日本人の衞生といふ事は將來の活動上重要視せねばならない、從つて日本十六學會の中の一つわが衞生工業協會も其の意味で大いに貢獻せねばならないと思つて之の壯擧を見た譯だ、ハルピン邊りは寒國に育つたロシア人が多いのでわれ〳〵にも相當參考になる點が多かつた樣だ、新京は新興都市として新しい設備には進んだ衞生設備が施さることだらう、滿洲を住みよき地にすることは煖房、冷房、換氣其の他衞生的住宅が第一に必要だ

尙一行は午後八時より在奉會員と「煖房集中管理」其他について座談會を催し、二十日は早朝より北大營、肇新窯業會社、北陵、野戰航空廠、前田工場等を見學、二十一日は造兵所、故宮博物館を視察の後午後五時湯崗子へ向ふが大連着は二十三日午前六時二十分の豫定である（寫眞は奉天着の一行×印關口會長）

特賣人視察

【撫順】撫順炭特賣人の一行は十八日夜行にて

撫順炭礦は滿洲の誇り

【撫順】佛領印度支那の鑛山局長アルフレッド氏は十九日午前十時二十分着列車で來撫し、撫順炭礦中央事務所を訪れ久保礦長に面接してより露天堀、大山坑、製油工場等の視察を行ひ、午後六時四十五分列車で離撫したが語る

英語が餘り話せないので殘念ですが今度の渡滿は技術的方面から滿洲の鑛業方面を視察に來たのです、印度支那の鑛山に關する文獻を撫順炭礦に差上げて來ましたが、私も渾山資料を戴くことが出來て喜んでゐます、撫順炭礦の露天堀は世界的な滿洲の誇りですれ、統計なども敎へていただいたので、後で良く研究して見たいと思つてゐますし採掘に關する技術方面も全く進歩的ですが、埋藏量の多いのには驚きました（寫眞は露天堀視察のアルフレッド氏、中央）

來撫し十九日早朝より中央事務所において久保礦長の詳細なる說明を受けそれより大山坑、露天堀等を視察したが、さらに一泊し明二十日も引續き選炭場その他の視察を行ふと

輪組理事後任滿鐵側に一任

【奉天】奉天輸入組合兒玉理事の後任問題について輸入聯合會と滿鐵側に委任する事に決定したが二十二日の役員會で最後の協議を遂げ輪組聯合會からの推薦者に對しては異議なく承認する態度を決定する筈兒玉理事はこれが打合せのため十八日赴連した

赤ん坊審査會優良兒決定

【鞍山】地方事務所主催恆例の赤ん坊審査會は七日滿鐵病院にて診察を行ひ引續き問野病院長以下北村、有村各醫長の下に愼重考査中であつたが、百二十餘名の參加者中入賞優良兒左の通り決定近日賞品賞狀授與式を行ふと

△一等曙町八ノ一岡口吉雄、下臺町一ノ一長田恒子△二等北五條町一ノ一松下行雄、北四條町六八石川チエ子△三等北十一條町一ノ一森口忠城、北五條町六七大高紀郞、北十一條町三大西昌子、北十二條町一花木美都子△等外優良兒成友惠、江口明東嘉久志壽雄、上妻剛三、加納洋塚本昭男、鈴木哲雄、甲元道雄二家勝、高木正義、三谷恭一、楠田嘉宏、橫山立見、西內勝、宮崎明利、佐藤智子、藤井嘉代子、山口和枝、梶原猷子、古賀三重子、岡本節子、古賀恭子、吉村忠子、石谷多嘉子、宮原陽子、田中信、橋木秀子、佐伯加代子、吉松昌美、鈴木惠子、以上三十人

體育ボール

【奉天】第二回滿鐵運動會奉天支部體育ボール（排球）大會は五月二十七日午前九時より奉天鐵道事務所裏コートに於いて開催されることなつた

一、出場資格　滿鐵運動會奉天支部會員たる事、チーム名各所屬名を用ひる事
二、試合方法　決勝を「五セット」とし外「三セット」とす滿鐵運動會體育ボール規定に準ず
三、申込期間五月二十三日地事、社會係宛申込む事

新舊地事長招宴

【大石橋】奉天地方事務所副所長として榮轉した元大石橋地事長倉橋泰彥氏及新所長松田進氏は轉出新任の披露の意味において十八日午後六時より料亭福住に日滿各機關を網羅して招宴を張つた倉橋、松田兩氏の招辭に次ぎ客側代表井上中佐の謝辭ありて宴に移り歡談交々お互ひの前途を祝福しつゝ杯を重ね午後九時和氣靄々裡に散會した

惡車夫一掃

【奉天】旣報、國際都市の玄關奉天驛をバックに沿線から出て來る無智な田舍者をさらへて無理矢理に洋車に乘せ人氣のない處につれこみ棍棒その他の兇器を以て脅迫し金品を强奪する大膽極まる惡洋車夫が橫行し旅行シーズンで見學團、視察團等每日の如く三千名も列車に昇降する混雜中かうした不良車夫の跋扈は危險極まるので、奉天署では極力犯人を根こそぎに檢擧しつゝあるが十八日午後三時頃更に「土砂流し」と稱する惡車夫の一人皇姑屯興隆街居住曹立泰（二七）を逮捕し目下嚴重取調中であるが、これ等惡車夫の一團は相當多數ある模樣である

奉天青年團分團長會議

【奉天】奉天青年團では十九日萩町社員倶樂部にて分團長會議を開催したが例年の敬老會の事につき打合せをなし本年も大々的敬老會を催す事を決議した

奉天の怪盜團一味九名惡運盡く

【奉天】連日に亘つて城內外を荒す怪盜團出沒に、瀋陽警察廳では管下三千の警察官を總動員して全市に非常警戒網を敷き、不良分子一掃に努めてゐる折り、十八日午後一時ごろ北市場大觀茶園劇場前を通行中の不審者二名あるのを特別警戒網にあつた第十署員發見、本署に引致取調べの結果兩名は大西關居住靴直し佟德生（二〇）同蘇廣德（二六）さいひ去る四日同署管內皇寺滿人宅に押し入り金品七十圓を强奪した外七日夜は午後八時より同九時まで一時間の間に三軒を襲ひ、當局必死の警戒網を尻眼に神出鬼沒城內外を荒し廻つてゐた怪盜團の一味であることが判明同署では中山指導官總指揮のもとに共犯逮捕に大活動を開始、十九日朝までに一味九名を一網打盡に逮捕、拳銃三挺の外贓品悉くを押收した

高柳上等兵告別式

【鷄冠山】當鷄冠山高石中隊麾下の高柳上等兵は今度の三角地帶討伐に不幸敵彈に負傷し奉天衞戍病院にて治療中戰友の輸血も其の甲斐なく遂に名譽の戰死をとげた、告別式は十九日午後二時半滿鐵社員倶樂部にて擧行され高石中隊長喪主となり挨拶に次いで末永溫了氏の讀經引導あり香煙縷々として立のぼり場內は各代表參列し寂として聲なく喪主高石中隊長、大隊長、在鄕軍人分會代表、田上署長松永市民代表、平松社員代表、佛敎婦人會代表、小學校兒童代表の弔辭あり氏の忠烈無比長く國家の干城として其の本貴に邁進せる勇を讃ゆると共に其の死を傷み生前の功績に報いた次いで關東長官、獨立守備隊司令官の弔電あり各代表讀經裡に燒香をなし後三時半終了した、猶本夜はクラブにて御通夜の由

茅原氏講演會

【奉天】滯奉中の茅原華山氏は十九日陽波詩社の詩會に臨み二十日午後七時半より萩町滿鐵社員倶樂部にて「日本の經濟的國是」と題し講演をなす事となつた入場無料

會と催し

◇【安東】西田天香氏講演　二十二日午後一時から安東倶樂部で同夜七時から滿電倶樂部で
◇【鞍山】森地方事務所長招宴　十八日午後六時半より稱家に記者團を招待し懇親會を催した

南蠻彩船（134）
鈴木氏亨作　布施長春畫

謁見（七）

「おゝ、それ〳〵、そのことで、庄右衞門其方に相談があつて參つたのぢや」

世音太郞は、左の掌で煙管の羅宇を叩くと、庄右衞門の方へ向き直つた。

「正月早々、ボロい仕事なら、一口どころか、二口でも三口でも乘りますぜ」

庄右衞門はぐつと膝をつき出した。

「實は不思議な壺が見つかつたんだが……」

「えッ、壺！」

庄右衞門は愕然として叫んだ。彼の肩は硬直して、眼はきつと皿のやうに据つた。

「その壺がどうしたといふのです？」

「さう、闇雲に驚いちや困る…」

世音太郞は、壁のやうに落ついてゐる。

庄右衞門は感歎しながら、段々膝を進めて行く。

世音太郞は、冷たくなつた茶を啜ると、咳一咳した。

「二人の男は暫く洞窟の中にゐてなにか知らぬが、もぞ〳〵してゐたが、やがて出てくると、元通り入口の石を直して、そのまゝ誰にも氣づかれぬやうに、奈良の町の方へ歸つていつたといふのぢや」

「へえ！」

庄右衞門の眼は、ます〳〵好奇に燃え熾つた。

「それから、どうなりました？」

「さうせかんでもいゝではないかそなたに聞かせぬといふではなしまア、ぼつ〳〵話すとしよう。…おゝさうぢや、熱い茶なりと一服たもれ」

「さうさう話に身が入つて、さんだ粗忽をいたしました」

庄右衞門は、自在鍵の下に燻つてゐた鐵瓶を引寄せると、一寸…

「去年のことだ。春日野の山の奥に住んでゐるある川徒の一人が、ある日、わしのところへ壺を二つ持つてきて、買つてくれといふのだ。見ると、このあたりに見かけない壺だ。どうも我朝のものではない。唐天竺南蠻あたりのものらしい——とわしは鑑定したのだ。もしこれが南蠻のものだとすればたいした掘り出しものなんだ。どうしてこれが手に入つたかと問題になる。その川徒は奥奈平といつて、わしのところへ、ちよく〳〵やつて來るものだ。どうして手に入れたかと訊れてみた。すると、奥奈平は海に奇怪な話をした。奈良の春日野の奥に地獄谷といふところがある。そこには彌陀三尊の像が巖壁に彫られてある。その三尊佛の彌陀本尊の龕室の下に、岩石が取り除けるやうになつて、口が開いてゐる。中が洞窟になつてゐるといふのぢや。ある日年寄つた男と、若い男とがやつてきて魔法のやうなことを行つてゐたが遂々その岩窟を開けて、中へ入つていつた。そして何やら二つのものを、岩窟の中へ隱してきたといふのぢや」

「ほゝオ。變つた話でございます」

なさつてみた。

「おゝ湯がぬるい。炭取をもつてきてくれ」

遠くで花車の泥路の聲がした。間もなく、彼女が炭取を提げて入つてくると、庄右衞門のうしろの方へ坐つて世音太郞に挨拶をした

「ようお出でなされました」

そして炭取をすゝめた。庄右衞門は爐に切炭を注ぎながら、

「それから、どうなさいました」と催促した。

ラヂオ

大連（JQAK）（六五〇KC）五月二十一日

午前の部
六・〇〇　ラヂオ體操
六・三〇　ラヂオ體操
一一・〇〇　經濟市況、公設市場値段

午後の部
〇・〇五　經濟市況、ニュース
五・三〇　講演「大連市に於ける傳染病に就て」大連警察署衞生主任眞柄庄次郞
六・〇〇　ニュース、職業紹介事項
六・三〇（京都より）講演「乾漆製寢棺の發見に就て」京大敎授理學博士志田順
七・〇〇（東京より）長唄「英執着獅子」唄芳村伊十郞、同芳村伊四郞、同芳村伊久四郞、三味線杵屋榮藏、同杵屋榮二、同杵屋榮次郞、笛望月太喜四郞、小鼓望月太左衞門、大鼓望月太意次郞、太鼓福原鶴三郞
七・三〇（東京より）俚謠（一）兩津甚句、唄松本丈一、同小直、三味線勝美、同濱路八重子（二）越後おけさ、唄杵淵秀實、三味線勝美、同濱路八重子（三）相川甚句、唄田中幸月、同勝美、三味線小直、同濱路八重子、笛杵淵秀實、太鼓紅波（四）佐渡おけさ掛合そめき、唄、太鼓田中幸月、同勝美、唄、三味線濱路八重子、唄松本丈一、三味線小直、笛杵淵秀實
七・五〇（東京より）連續講談、堀部安兵衞（終席）田邊南龍
八・三〇　時報（東京より）
八・三一　ニュース、氣象通報
八・五〇　家庭講座（三）糠味噌床漬大原政助

奉天（MTBY）（八九〇KC）五月二十一日

午後の部
〇・〇五　經濟市況（大連に同じ）
一・〇〇　演藝（滿語）
二・三〇　大角力夏場所實況（千秋樂）＝兩國々技館より中繼＝
三・三〇　經濟市況（後場）
四・〇〇　ニュース（滿語）
四・三〇　ニュース（英語）
四・五〇　ニュース、番組豫告
五・〇〇　子供の時間「唱歌と童謠」獨唱河本滿喜子、ピアノ伴奏山岡千代子（一）「お玉じやくし」北原白秋詞、中山晉平曲、（二）「ふんすい」水谷まさる詞矢崎敏光曲（三）「一チヨ一チヨ一チヨナ」大村主計曲（四）「のんきな豚さん」西川林之助曲、（五）「つばめとたけのこ」梅澤敬郞曲、JOAK特選（六）「ポプラ」井上武士作詞作曲（七）「時計臺の鐘」高階哲夫作詞作曲、（八）「此の道」北原白秋詞、山田耕作曲（九）「故鄕の廢家」犬童球溪詞、ヘイス曲（十）「たゆたふ小舟」近藤朔風詞、ナイト曲
五・三〇　講演（滿語）
五・五五　氣象豫報、番組豫告（滿語）
六・〇〇　全國ニュース
六・二〇　「滿語講座」高宮盛逸
六・四〇　「日語講座」植松金枝
七・〇〇　長唄（大連に同じ）
七・三〇　俚謠（大連に同じ）
七・五〇　連續講談（大連に同じ）

新京（MTCY）（七五〇KC）五月二十一日

午前の部
一一・四〇　ニュース（日滿兩語）
一一・五九　時報（滿洲レコード）

午後の部
〇・〇五　經濟市況（奉天に同じ）
一・〇〇　演藝（奉天に同じ）
二・三〇　大角力夏場所實況（奉天に同じ）
三・三〇　經濟市況（奉天より）
五・三五　時事解說（滿語）
五・五五　氣象豫報（奉天に同じ）
六・〇〇　ニュース（東京より）
六・二〇　滿語講座（奉天に同じ）
六・四〇　日語講座（奉天に同じ）

◇健康讃◇

たくましき骨格の彼
ランランと輝やく眼
そして炎々と燃ゆる
男性的なこころ意氣
荒む浮世の雨風も
降らば降れ吹ば吹け
彼には鐵の腕あり
彼には誇る强健あり
何者ぞ彼をひしがん
あゝ、勝れたる
こよなき彼が强健ぞ
不退轉の意志の基！

健康を求む方よ　健康の持續を希ふ方よ　妙布を御愛用あれ、妙布は過勞による疲勞やコリや痛みを和げる最も簡便な家庭常備薬！

健康女性の豪華版
若葉のころ
新居格

若葉のころのさわやかさ、空はコバルト、地はみどり、風さへ和んで匂かする。一年のうちに、この季節ほど快適あつて、健康をうれしく思ふときはない。

目に青葉、山ほとゝぎす……と昔の人は云うたけれど、今では若い女性と訂正しなければなるまい。それほどに若葉のころの女性たちはほんとうの意味での美しさ――生々とした、花びらよりも滑らかな肌膚の色を持つからである。女の人の健康美こそ若葉に添ふて咲く白い花よりも美しいことを知らねばならぬ。それだのにその尊い言葉を肥つちよの醜くさを皮肉くるために使ふ悪い慣習があつた。そんな間違つた事がまたとあらうか知ら。

若い鮎のやうに俊敏な、牡鹿の脚のやうに形のいゝ若き女性の脚線美。それは健康な女性だけが誇りうる特權ではないだらうか。

近代女性の特徴――小氣味よさと朗らかさ――に健康でなくては出て來ないものである。

近代女性美は若葉の自然が象徴してゐる、と云へやう。若葉のもつみづ〳〵しさ、しなやかさ、それでゐて溌溂たる色合のあるのは季節とが出す女性美はどんな美容師も及ばない。そんな理窟はぬきにしても一目で分かる、街頭の五月の女は如何に魅力であるか。思はず口からとび出すシャルマン（美しい）の歎賞は若葉のころに一番多いかは少し氣をつけると分かることでありませう。

空は琥珀いろ、地はみどり、みどりのコートでテニスをする女性だちの美しさ、ハイキンクする女性のほがらかさ、こだわりのなく自由な心からのほゝ笑みを花をちぎつて投げ出すやうな五月、若葉のころ、

氣も輕く、心も輕く、身も健やかで、樂しめる若き女性の豪華版若葉ごろ。

近代女性その儘の姿であるとした清らかな、ほんとうの美、自然とい。

五月晴と、みどりの大地と若き健康な女性のトリオは素晴らしい繪巻であらう。

職業婦人……の恐敵は！……
健康の障害

陽光　燦として青葉に輝く緑の朝、一年を通して最も健康者が肉體の喜びを感ずる五月は、また一面に病菌が内攻したり或は跳梁する時季であるのです。古來から「木の芽どきだから身體の毒も出る」と云つて居るのを思つてもうなづかれるでせう。

明朗　の五月は愛醉の時であるのです、社會的に見れば職業病的に家出シーズンであり自殺シーズンの開期であるのですこれ等の點には一寸困りものですが單なる病氣は大に留意さるべきです。殊に對人關係の多い職業婦人が憂鬱では困りますから。

五月　は從來の冬の衣服のために緊縛されてた肉體が解放され精神的にも何となく光りと自由の世界の氣分で、つひウカウカと動き過ぎ、仕事の過勞、をして終ひます、其れがため肩が張つたり筋肉が痛んだり、コリを覺えたりします、其上リウマチスが出たり色々と故障を起すことが多いのです。かようの時は早速に適當の手當をされる必要があります、妙布などを用ひるのが頗る効も良いとされ用法も至極簡便で

家庭　常備薬として從來から定評のある如く全く理想的のものと思ひます。永い間の經驗と實驗による効力本位の製法によるもので主な効能としては、肩のコリ、うちみ神經痛、リウマチス、筋肉諸部の痛み、乳のコリ、過勞の痛み、咽喉の痛み等に特に良いとの評判があります。

海外ニュース

イギリスの保險會社では今度ロンドン其他の工業都市でオールド・ミス保險といふものを始めた。

これは工場や事務所で働く娘さん達が規定の退職年齡に達しても尚ほ夫を得られない場合に、保險金としてタンマリ一時金をもらふか又は其後に年金で受けることが出來るやうな仕組になつて居るさうです。

この保險は時節柄、非常の人氣を呼んで保險會社の門前は忽ち市をなす盛況だと云ふことです。如何です皆さん、我が日本でももうこの種の保險が必要の狀況ではないでせうか。

慢性胃腸病に

高級治療藥

アイフ

治療ひとしほ切！

艶陽の春過ぎてはや五月！胃腸病者にとつては片時も心許せぬ警戒期であり〝よき治療〟一入切なる時でもある。何故なら跳梁し始めた病魔に禍されて　胃腸病が增惡するのも愈よこれからで　あり　再發するのも亦これから　怖るべき傳染病の擡頭も實にこれからだから

戒むべき胃腸病

慢性胃腸病は人目には左ほど大病と見えないけれど却々どうして油斷ならぬ疾患である。即ち腸胃の機能がすつかり損じ內壁に恐るべき疵や爛れを生じておるので◉食慾進まず胸先痞へ嘔つきゲツプ出で◉常に下痢や軟便で便に粘液血液膿汁を混じ◉腹膨りゴロ〳〵ブツ〳〵鳴り放屁多く下腹痛み◉滋養物も身に附かず身體衰弱し◉元氣衰へ顏色惡く神經過敏で短氣となり◉少しの酒や不消化物にもすぐ下痢し痛む等執拗な病苦を與へるばかりでなく往々にして怖るべき諸種の病氣を誘發することが甚多いのである

恰適の治療作用

然るに**アイフ**は胃腸內壁の病變部に對して恰適の治療作用を發揮するからその慢性胃腸病の治療に良好なる効果を收めて病苦の消退を促進するものであるが藥効は胃腸病の治療のみならず更に胃腸を丈夫にしその機能を正常活潑にし食慾を進め消化を良くし榮養の吸收を佳良にし以て衰弱を回復し健康を增進するものであるから胃腸病者の適藥として推奬するを憚からぬ

藥　胃と腸の兩病にはアイフ（粉末）　胃病專門には健胃アイフ（服用容易なる錠劑）

價
三瓦入二十錢　十七日分三圓　七十五錠入五十錢　三百四十錠入二圓
四日分七十五錢　四十五日分七圓　百六十錠入一圓　千錠入五圓
八日分一圓五十錢　特製十一日分五圓

發賣本舖　順和商會　大阪市東區淸水谷西之町
振替貯金口座大阪三四五番
電話（東）五〇〇〇・五〇〇二・五〇〇三

全國到る所の有名なる藥店に販賣す

東京　東京市本郷區眞砂町九番地　振替東京六二二六八番　電話(小石川)四〇一〇番

大連　大連市山縣通一丁目　振替大連三七六五番　電話七六〇八番

東洋第一の四大ゴム工場から製産されるこの世界に誇る可き最高優秀品その生産高の多きこと世界第一なり
代表製品
アサヒ地下足袋
アサヒ靴
アサヒ華靴
太陽牌膠皮鞋
太陽牌文明鞋
太陽牌五眼文明鞋
太陽牌自由鞋
型録進呈
寫眞說明
(1) ブリヂストンタイヤ工場
(2) 日本足袋株式會社 福岡工場
(3) 日本足袋株式會社 靑島工場(建設地)
(4) 日本足袋株式會社 本社工場全景
BS
ブリヂストンタイヤ
BRIDGESTONE
營業現況
一、年産 アサヒ 太陽牌 製品 五千七百万足
ブリヂストンタイヤ 百万本
一、工人 男女 壹万三千名
工場
日本足袋株式會社久留米工場 敷地五万六千坪
日本足袋株式會社福岡工場 敷地四万八千坪
日本足袋株式會社靑島工場 敷地二万二千坪
ブリヂストンタイヤ株式會社久留米工場 敷地二万七千坪
營業所
本社 福岡縣久留米市洗町
支店 大連市加賀町一六
出張所 東京・大阪・其他海外十ケ所

排日の聲を壓倒し 進出する日本品
但し文化工作は貧弱極まる
谷萩駐支武官の話

【奉天特電二十日發】谷萩那華雄駐支武官は二十日の鳩にて大連に向つたが、北支方面に於ける近狀について語る

今北支で問題となつてゐるのは北支政權の代表である黄郛が果して歸還するかどうかと云ふことの見透して、黄郛としては蔣介石、汪精衛一派と會見した後周圍の情勢が從來彼が有してゐた全權の位置を阻害されたので若し日支交渉の當面の問題となつてゐる通車、通郵、設關問題を解決することの全權が與へられないならば再度歸北しない意思を抱いてゐるが、その中の一問題でも解決することに中央政府が承認すれば歸還は出來ないことはない、新聞の報道によると通車問題は殷同が交渉案件を持つて中央にこれを諮る爲南下中であるといはれ、多分解決するものと思はれる、但しこれは單に

兩國 の利益ばかりでなく人類共同の相互的利益となるのであるから北支政權者としては日滿協定することが有利である、又通郵問題としても國際聯盟が既に滿洲國は承認せぬが萬國郵便取扱上半ば認めてゐるのであるから、何とか解決する外設關關係も亦等閑にされない、一時これらの問題は北支政權としては一切圓滿に解決する腹を有し、南昌會議で殆んど決定せんとした所莫徳惠、顏惠慶、施肇基その他二三の在外使臣から現在の國際情勢は俄かに日支間の問題を解決する必要はない、日本の非常時危機までこれを靜觀せよと寄せて來たので蔣、汪共に

親日 外交を轉向するに至つた形勢あり、その間板挾みとなつたのは黄郛であるが黄が若し歸還せぬことになれば蔣が何人を後任として送るかはこれは可成日支兩國間の重大問題である、蔣がこの際拙劣なことをすれば北支に再び禍根の種を蒔くに至るであらうから、蔣としても大いに考慮せねばならぬだらう、蔣の立場としては勿論黄郛の説には贊成はする意思を有してゐるが、西南派と揚子江沿岸のソ聯軍を徹底的に一掃しそれで以て獨裁政治の確立を期待してゐる樣であるから對日外交については幾分不離不即で進み恰度北鐵問題に於ける滿ソ交渉の前には北支に於ける對日交渉には蔣の獨裁政治を行へるまで、さうして日本に非常時が到來する時期まで凡ての問題に遷延策を執らうとしてゐるのではないかと觀測されてゐる、それよりも北支一帶に於けるソ聯の進出策は最近著しく發展し、畫報雜誌類を初め一般新聞の材料を供給してゐるのはタス通信で文化宣傳工作は實に[illegible]に行はれてゐる、特にソ

巧妙 聯映畫の進出振りには一般民衆は魅惑されてゐるといふ有樣である、それに比べると日本はニュースは勿論のこと映畫の如きもわづかお蝶夫人が一度現はれた切り、これと云ふものもないといふ寂寞で全く話にならない、併し日本の商品だけは素晴らしい勢ひで伸びて行くには驚かされる、その中でも雜貨類を初めさくらフィルム電球器具一切綿布は勿論のことスイスの時計も日本製に追はれ、硝子も亦日本品で排日紙が日貨排斥したのに新聞紙は日本品でないと駄目だと苦しい辯明をして使用しなければならなかつたのは有名な話で、その他婦人の化粧品から一切の品物は殆ど日本の品物である最近ワイシャツ、靴下、シャツその他の見本市を開いた所顧客殺到し二日間で賣り切れた有樣で、それはかりか露人商店がそれらの品物を仕入れロシア品らしく賣つてゐるが

羽根 が生えて飛んで行く狀態である、何れにしても經濟生活には國境はないから安くて良ければ排日貨も解消する譯だ、なほ蔣介石對韓復榘、閻錫山等の北支將領の態度は不離不即であり黄郛が再び歸還しなければ何應欽も撤退をせず、北支各將領間に不安定を招來させる危險は免れないだらう

州内外對抗陸上競技—ハイハードル

二記錄を更新し 州内軍堂々快勝
作られた十個の大會新記錄
一六一點對一五四點

滿洲陸上競技聯盟主催の第二回州内外對抗陸上競技會は二十日午後一時より大連運動場に於いて擧行定刻兩軍選手入場中央役員席前に整列、國旗掲揚式後前年度優勝チーム州内軍より滿鐵總裁杯、本社優勝盃の返還を行ひ、濱田州内、米津州外兩主將の握手後直に八百米より競技に移つたが、折からの雨混じりの曇天、七米餘の逆風にも拘らず州内軍にあつては清水、安部、太田、奥野、安部（經）の新進選手、州外軍にあつては、李、于、唐等の滿洲國側選手の活躍目覺しく、滿洲新記錄二、大會新記錄十一を作り結局接戰の末一六一點對一五四で州内軍再勝し、山岡審判長より總裁杯、本社盃を授與し國旗下降式後午後六時盛會裡に終了した

八百米 一着于希渭（外）二分二秒八、二着濱田常盛（内）二分三秒三、三着金起賢（外）四着李世明（外）五着松尾正喜（内）六着大塚完爾（内）
于最初より出て一周のときすでに二位の金を約二十五米離し李、濱田、松尾、大塚と續き第二周目バックストレッチで濱田出て金李を抜いてストレートで于を追ふも抜く能はず七米の差で敗れる

走高跳 一等武内友章（内）一米九一（滿洲新記錄）二等長谷川均（内）副田俊男（外）一米七五、四等井上道男（内）高田典完（外）一米七〇、六着岡田和好（外）一米六〇
武内八五より九一と好調で滿洲記錄を作り更に九四を試みたが成らず

砲丸投 一等安部二郎（内）一二米〇一、二等伊藤一夫（内）一一米六五、三等郭清榮（外）一一米六二、四等數根清彦（内）一一米三〇、五等川内健太郎（外）一〇米九一、六等河野達也（外）一〇米五九
伊藤第三位にあつたが第六擲に郭を抜いて勝つ

百米 一着清水利夫（内）一一秒一（大會新記錄）二着太田正明（内）一一秒二（大會新記錄）三着中村繁（内）四着米津午郎（外）五着三浦嵯峨男（外）六着佐藤竹雄（外）
フライング二回後出づ佐藤スタート惡く太田好調、トップを切り中村これに續くも五十米附近より清水スパークして出で約二米の差で勝つ

高障碍 一等米津午郎（外）一五秒九（參考記錄）二等中村秀雄（外）一六秒七、三等二宮恒夫（内）四等高田典完（外）五等武内友章（内）六等林不二太郎（内）
米津最初よりトップを切り五臺目より武内猛烈に追ひ九臺目頃その差僅かとなりしもゴール直前轉倒して五着となる米津は第七ハードルを倒せしため參考記錄となる

槍投 一等岡田勝義（外）五四米九五（大會新記錄）二等川野達也（外）五二米一八、三等出島操夫（内）五一米八七、四等奥野善吉（内）五〇米二六、五等直江完起（外）四七米五七、六等林不二太郎（内）四六米二〇

千五百米 一着于希渭（外）四分一五秒六（大會新記錄）二着濱田常盛（内）四分二二秒二、三着唐國任（外）四着金起賢、五着渡邊逸（内）六着樋口三五郎（内）
金、濱田、于、唐、渡邊、樋口の順で一周後于徐々に出て最終には濱田を約二十米抜いて力走るもまた濱田を追ふも抜く能はず

走巾跳 一等岡田和好（外）七米〇三（大會新記錄）二等香川省三（外）六米六四（大會タイ記錄）三等柴田良助（内）六米五九、四等寺井龍一（内）六米五七、五等二宮恒太郎（内）六米四九、六等小宮鶴龜（外）六米九九

四百米 一着西貞一（内）五一秒（滿洲新記錄）二着井上勳（内）五一秒九、三着李世明（外）四着金起賢（外）五着永森贇（内）六着末永茂正（外）
フライング一回後出づ井上好調に飛ばし出て直ちに全走者を追ひ抜きストレートに入る頃までに井上との差約五米、永森よく頑張つて三位にあつたが三百附近で李金と猛烈に競り合つたが及ばず抜かれて五着となる

圓盤投 一等郭榜榮（外）三七米五四（大會新記錄）二等二宮恒夫（内）三六米七七（大會新記錄）三等林士郎（内）三四米八二、四等井上道男（外）三四米五九、五等岡田和好（外）三四米二〇、六等川野達也（外）三四米一五

棒高跳 一等阿部經（内）三米六五、二等伊藤清八郎（外）三米六〇、三等石橋觀一郎（外）三米五五、四等日根野峰二郎（外）三米三五、五等太田猛夫（内）驪田武夫（内）三米

中障碍 一着米津午郎（外）五七秒二、二着武内友章（内）一分〇秒五、三着松尾正喜（内）四着河村泰男（外）五着益田茂（内）六着中村秀雄（外）

二百米 一着清水利夫（内）二二秒三、二着西貞一（内）二二秒三、三着井上勳（内）四着佐藤竹雄（外）五着小宮鶴龜（外）六着末永茂正（外）
西スタート惡く百米附近で清水井上に遅れること約三米後徐々に兩者を追ひつめゴール前で清水と殆んど併行となる

五千米 一着唐國仕（外）一六分二七秒八（大會新記錄）二着志水政市（内）一六分五三秒六（大會新記錄）三着濱田常盛（外）四着金國鳳（外）五着李容鎭
大藪、志水、唐、濱田、金、李の順で三周し四周目に大藪崩つて一位となり七周目に李落ち金遅れ遂に九周目に李に抜かれ、唐は徐々に州内選手を抜いて一位となり約五十米の大差で勝つ

三段跳 一等岡田和好（外）一四米五二、二等柴田義敏（内）一四米五〇、三等石橋觀一郎（外）一三米六二、四等三角一郎（内）一三米六二、五等香川省三（外）一二米五〇、六等平田年春（内）一二米三六

四百米繼走 一着州内チーム（太田、中村、清水、西）四四秒三（大會新記錄）二着州外チーム（佐藤、三浦、小宮、岡田）四五秒八
第一、第二走者殆んど併行、州内第三走者清水力走して約四米の差でアンカー西に代る州外、バトン、タッチ惡く約八米の差で敗れる

得點表

	州内	州外
八百米	八	一三
走高跳	一三	八
砲丸投	一四	七
百米	一五	六
高障碍	七	一四
槍投	八	一三
千五百米	八	一三
走巾跳	九	一二
四百米	一三	八
圓盤投	一二	九
棒高跳	九	一二
中障碍	一一	一〇
二百米	一五	六
五千米	一〇	一一
三段跳	九	一二
四百米繼走	六	一二
合計	一六一	一五四

杉谷生還す
一回裏大連滿倶山下の二壘打に杉谷勇躍生還

滿倶の猛打浴び 奉天軍潰ゆ
十一A對一の大差で

大連滿倶對奉天倶樂部の野球戰は廿日午後三時十分から滿倶球場で山口（球）兒玉（壘）兩氏審判の下に奉天の先攻で開始されたが滿倶猛打を振ひ十一A對一で大勝す 閉戰同四時五十五分

	一	二	三	四	五	六	七	八	九	計
奉天	0	1	0	0	0	0	0	0	0	1
大連	2	0	0	2	0	2	5	0	A	11A

經過

◇一回 奉天岡田三振藤濱右翼越へ三壘打したが田村二匍小島右飛▼大連汐崎遊匍後小池遊撃右に單打杉谷右中間單打して小池一擧三進續く山下右翼越へ二壘打に小池、杉谷還り濱崎四球に出たが高須投匍に山下〆併殺

◇二回 奉天孫二壘左に内野單打し大橋の投前バントに孫二進古味三振鈴木中前單打に孫一擧還り村上右飛▼大連中澤右飛本田右前單打に出て柴原右飛後汐崎打者の時本田投手牽制球に死ぬ

◇三回 奉天岡田投匍藤濱一邪飛後田村中前單打に出たが小島右飛▼大連汐崎二飛小池一匍杉谷中飛

◇四回 奉天孫中前單打に出たが大橋三度バントを失して死し古味投匍に孫二壘封殺鈴木三振▼大連山下の二匍は二壘手一壘に惡投して山下二壘に進み濱崎三振後高須四球中澤も四球で一死滿壘となり續く本田右中間單打に山下高須續いて還り中澤三進柴原一邪飛汐崎遊直飛

◇五回 奉天村上中飛岡田遊匍藤濱中飛▼大連小池投匍杉谷三遊間を抜き山下一壘に猛直球を呈し一壘手彈いたが二壘手拾つて一壘に刺しその間杉谷二進したが濱崎二匍

◇六回 奉天田村三匍小島左前單打に出たが孫一邪飛大橋遊匍に小島二壘封殺▼大連梅本（高須の代打）右飛中澤三遊間内野單打（代走梅本）本田の二匍は二壘手後逸して梅本一擧三進し柴原の中飛に梅本還り汐崎打者の時本田二盗に生き汐崎一—二間を抜く單打に本田二壘より一擧還り後汐崎二盗したが小池右飛

◇七回 奉天古味二匍鈴木右飛村上中飛▼大連杉谷三匍失に生き山下四球に杉谷二進濱崎右翼越への三壘打に杉谷、山下還へり梅本中前單打に濱崎還り中澤も左中間單打して梅本二進（奉天田村投手小島右翼古味退き大日方三壘に入る）本田打者の時捕逸に梅本中澤三—二進本田四球で無死滿壘となり市川（柴原の代打）遊匍内野單打して梅本還り汐崎中飛に中澤還り球の本投される間に本田三進小池打者の時市川二盗小池四球で再度滿壘となつたが杉谷三振山下中飛

◇八回 奉天淺田（岡田の代打）三振、藤濱右飛後田村三遊間内野單打に出て小島の遊匍單打に田村二進したが孫三匍▼大連濱崎四球に出て梅本三振後中澤の四球に濱崎二進したが本田遊匍して中澤と併殺

◇九回 奉天大橋投手右を抜く單打に出て大日方の四球に大橋二進したが鈴木左飛PH平野二飛淺田左飛

（奉天）		打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
8	岡田	3	0	0	0	0	1	0	4	0	0
8	淺田	2	0	0	0	0	1	0	0	0	0
4	藤濱	4	0	1	0	0	0	0	3	4	2
9.1	田村	4	0	2	0	0	0	0	4	0	0
1.9	小島	4	0	2	0	0	0	0	0	3	0
7	孫	4	1	2	0	0	0	0	0	0	0
3	大橋	3	0	1	1	0	1	0	8	2	0
5	古味	3	0	0	0	0	1	0	1	1	1
5	大日方	0	0	0	0	0	0	1	0	0	0
2	鈴木	4	0	1	0	0	1	0	3	0	0
6	村上	3	0	0	0	0	0	0	1	3	0
PH	平野	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	計	35	1	9	1	0	5	1	24	13	3

（滿倶）		打數	得點	安打	犠打	盗壘	三振	四死	刺殺	補殺	過失
8	汐崎	5	0	1	0	1	0	0	3	0	0
5	小池	4	1	1	0	0	0	1	0	2	0
6	杉谷	5	2	2	0	0	1	0	1	2	0
3	山下	4	2	1	0	0	0	1	9	0	0
1	濱崎	3	1	1	0	0	1	2	0	3	0
9	高須	1	1	0	0	0	0	1	0	0	0
7	梅本	3	1	1	0	0	1	0	2	0	0
2	中澤	3	2	2	0	0	0	2	5	0	0
5	本田	4	1	2	0	1	0	1	2	2	0
9	柴原	3	0	0	0	0	0	0	4	0	0
9	市川	1	0	1	0	1	0	0	1	0	0
	計	3[illegible]	11	12	0	3	3	8	2[illegible]	9	0

▲三壘打—藤濱、濱崎 ▲二壘打—山下 ▲併殺—小島、古味、大橋 ▲試合時間—一時四十五分

戰評

濱崎君を主將にした滿倶は陣容を一新して所謂濱崎君のチームを編成した、そしてけふの試合は近づく實滿戰の前哨戰として新チーム滿倶の戰ひ振に非常な興味を持たれたのであつたが傳統を誇る滿倶の健棒は依然として冴え、奉天が九本の安打を飛ばしながら二回を除いては徒らに殘壘したにすぎなかつたに反し滿倶十二本の安打の大部分が得點に影響する集中攻撃となつて現れこれに奉天藤濱君の二失が加はつて十一對一といふ大差を生ずる結果となつた、しかも一番から九番まで相當地力のある打者を揃へることが出來たことは滿倶ファンに大きな安心を與へたものと言はねばならぬ▲殊に滿倶の強味は濱崎君がスピード、カーブ共に昨年以上の好調を示し明らかに充實した同君の練習振を證明したけふの戰ひでも同君としては珍しく最初から眞正面から攻め込む強氣の投球をつゞけ最後まで破綻を見せなかつたことである殘る問題は濱崎君を助ける二陣投手の成績である、中澤君のけふの戰ひで嘗ての自分のポジションたる捕手を勤め荒木君は調子に往年の恢復如何が未決のまゝにおかれてゐる際、實滿戰を控へての滿倶の心配は唯この一點にあると言ふべきであらう

滿洲國參加問題 いよ〱上程さる
惡天候に選手氣乘薄

【マニラ二十日發國通】第十回極東大會も愈々最終日の二十日を迎へたが、當日こそ射すが依然細雨絶えず終始惠まれぬ天候に本部を始め選手團は聊か腐つてゐる態である、然し庭球の如きは最早餘日がないので遂に午前十時から試合を開始した、一方午前十時から開かれた定例會議第三日は愈々組織改造問題を缺いて滿洲國參加問題が上程されたので邦人は孰も大緊張を示してゐる、天氣は十時頃になつて又もや豪雨となつた

大相撲勝負

【東京十九日發國通】
富ノ山（寄り倒し）防長山
笠置山（突き落し）大八洲
小野錦（銲れ込み）小野嶽
中入後
綾若（上手投げ）[illegible]水川
出羽湊（突き落し）磐石
大浪（突き出し）金湊
楯甲（寄り倒し）筑波嶺
出羽嶽（小手投げ）古賀浦
出羽花（寄り出し）太郎山
鏡華山（突き出し）越ノ海
番神山（掬ひ投げ）巴潟
太刀若（下手投げ）駒ノ里
和歌島（腰くだけ）桂川
銚子灘（寄り切り）寶川
綾昇（うち掛け）旭川
大潮（吊り出し）吉野岩
士州山（吊り出し）瓊ノ浦
綾川（上手投げ）海光山
高登（寄り切り）双葉山
新海（上手ひねり）鏡岩
大邱山（打ちやり）松前山
清水川（寄り倒し）幡瀬川
武藏山（下手投げ）男女川
玉錦（寄り倒し）能代潟
打出し午後六時三十分

早大、明大に勝つ

【東京十九日發國通】東京大學リーグ早大對明大野球戰は十九日午後二時神宮球場に明大先攻にて擧行、結局六A對四で早大勝つスコアー左の如し

				計
明大	001	021	000	4
早大	050	010	00A	6A

教育研究會總會

南滿教育研究會では十九日午後一時より社員倶樂部において臨時總會を開催、滿鐵有賀學務課長、八木教育研究所長等研究會委員約十名集まり教育研究會本年度事業方針及び一部規約改正について協議同三時散會した

水泳教師 伯國海軍招聘

【東京十九日發國通】十九日在ブラジル林大使より外務省に達した報告によれば、ブラジル海軍協會は過日林大使に對して日本の水泳教師を招聘したい旨を希望し來り該教師に對しては海軍少佐の待遇をすること、契約期間は最短一ケ月とすることを申出たが、外務省では日伯親善上からも、この希望に副ふべき人物を日本水上競技聯盟に依頼する事となつたので、同聯盟では人選に着手したが大體鶴田、高石級の一流選手が派遣されることになる模樣である

樂天子

岩井驍六將軍がシジミリ述懷したところによれば將軍は熊本留守師團長として師團長會議に出席した際、有能の少將四十三名も整理三次の軍縮大整理の犧牲になると聞いて自ら進んで後進のため退きたい旨軍務局長に申出て間もなく勇退したのであつた。

◇……◇

そして直に渡滿した動機は將軍は日清日露兩役やシベリア出征に戰功をたてたが不思議に彈丸一つ受けなかつたので幾多戰歿した先輩友人後輩の靈を慰めると共に滿洲問題解決に一身を捧げたいといふにあつたが、飽迄々と故國に引上げるやうでは滿洲經營は覺束ない、よろしく骨を滿洲に埋むべきだと强調してゐたので將軍自ら率先を實踐することも渡滿の一動機であつたといふ。

生活の虹 (133)

菊池寛作　志村立美畫

七彩の虹(二)

ヤマト・ホテルの一夜はわびしかつた。

感傷的になつてゐる處へ、これから長い獨りの汽車旅を考へると、神經衰弱にでもなりはしないかと、自分で、不安に思ふほど、夜の眠りも淺かつた。

前夜を共にすごした友人達に送られて、翌朝大連を出發すると、汽車の中でも思ふことは、たゞ綾子のことばかりだつた。

五年後に、十年後に、或ひはもつと後に、めぐり會つた時のことなどを想像したり、一生このまゝ會へずに、どちらかゞ死んでしまつたなら、自分の人生も實に荒凉たるものになつてしまふと、考へたりした。

何故、綾子が、もつと自分に執着し、自分を離れずに、典子の取るに足らないわがまゝを排撃してくれなかつたのだらうと、綾子を恨めしくさへ思つたりした。

奉天で、彼は滿洲日報を買つた。小說欄と、活動常設館の廣告との間に、何々噂話と云ふやうな細長い特設欄があつて、その見出しに、

新京Kデパートに咲く名花一輪

と、あつて、何心なく讀んで行くと、

「新京日本橋通りのKデパートに最近、一際眼立つて美しいショップ・ガールが現れてゐる。堤曉子孃と云ひ、東京から最近來たらしく、高雅な氣品と、やさしい應待で、人目を聳だゝしめてゐる。孃の働いてゐる婦人洋服部には、若い青年の客が、わざと物を訊きに行つたり、婦人用のハンケチを買つたりするさうである。新京へロケイションに來てゐたMシネマで敏腕なS監督がたまたま彼女を見てスターにと所望すると、面會謝絕をしたさうで、仲々手剛く、志操堅固である。本社では「働くミス・新京」の懸人寫眞を撮り下行つたが、どうしても、會つて呉れないので、働いて居る處を失敬した。向つて左が、堤孃である」

と、本文の終りに、小さい寫眞が出てゐた。うつむいてゐる白い小さい橫顏であつた。が、村山はぢつと見てゐる內に、胸の動悸が早くなつた。

それは、それは、ハッキリ映つてゐないが、綾子の面影にちがひないと思はれた。

おゝ！何と云ふ幸運であらう。村山の胸は躍り上つて、いまにも轉び出しさうであつた。

よかつた！よかつた！

萬一も新聞を買はなかつたら、新聞を買つても、この欄を、見落したら、……ドキドキする胸をおさへながら、村山は、持つてゐる新聞が何か有りがたい護符のやうな、神秘な感激が湧いて來た。

邦男に、知らせなければと、彼は、ボーイを呼んで、賴信紙を持つて來て貰ふと、彼は、このよろこびを、どんな文字であらはしてよいか解らなくなつた。

バンザイ。アヤコシンキヨウニキル、イサイフミ

さう書いて、ボーイに渡すと、

「僕は新京で二、三日滯在するよ」

と、唄ふやうに、浮々として云つた。

そして、再び寫眞を見直した。見れば見るほど、髮の生え際などまさに綾子である。

まさに暮れんとする曠野を、轟々と汽車が飛ぶ。二時間。一時間。刻々に村山を綾子の居る新京に近づけて行く。

(いかにウルサイ典子でも、新京まではやつて來ないだらう。どうにか手續をして一しよに、ドイツへ！)

村山の行手の空には、たちまち七彩の虹の橋が、鮮かにかけ渡されてゐる思ひである。(完)